

市民の誰もが、スポーツにふれ、スポーツで笑顔があふれるまち

## 第3次

# 所沢市スポーツ推進計画

(令和6年～令和11年)



令和6年3月

所沢市教育委員会

## はじめに

スポーツは、生涯にわたり心身ともに健康で活力のある生活を営むうえで、原動力となるものであります。また、スポーツは体力の向上や健康増進に寄与するだけでなく、仲間との連帯感や達成感をもたらしたり、多くの人に夢や感動を与えたりするなど、地域における交流や活性化に大きく寄与いたします。私自身、教員として子ども達のスポーツ活動に長く携わった経験からも、スポーツが人々へもたらすエネルギーは非常に大きなものと実感しております。



令和2年からのコロナ禍では、思う存分にスポーツをする機会が少なくなり、児童生徒の運動能力の低下をはじめ、コミュニケーション機会の減少による精神的なダメージなども懸念されております。こうした中で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会やWBCワールドベースボールクラシックの開催は、スポーツの持つ魅力を改めて世界に発信し、人々の閉塞感を打破する新たな希望となりました。

本市におきましても、ウィズコロナやポストコロナに向け、さまざまなスポーツ活動が再開し始めたことは、明るい兆候であり、さまざまなスポーツを通じて、市民の皆様が更に飛躍することを期待しています。

さて、本計画では「市民の誰もが、スポーツにふれ、スポーツで笑顔があふれるマチ」を基本理念に掲げ、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点から、子どもから高齢者、障害のある人もない人も、誰もがスポーツにふれ、楽しみ、そして笑顔で健康に過ごせるよう、さまざまなスポーツ施策を展開してまいります。

結びに、本計画策定にあたり、貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様、ご尽力いただきました所沢市スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、アンケートにご協力いただきました多くの市民の皆様、スポーツ関係団体の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

令和6年3月 所沢市教育長 中島 秀行

# 目次

## 第1章 所沢市スポーツ推進計画について

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. 計画の全体像                 | 6  |
| 2. 計画の目的                  | 9  |
| 3. 本計画におけるスポーツの定義         | 10 |
| 4. 計画策定の背景                |    |
| (1) スポーツに関する社会情勢と課題       | 11 |
| (2) 本市の特性とスポーツを取り巻く環境     | 12 |
| (3) 第2次スポーツ推進計画の成果と課題     | 15 |
| (4) 第2次計画から第3次計画に向けて      | 22 |
| (5) 国のスポーツ計画              | 24 |
| (6) 県のスポーツ計画              | 25 |
| 5. 計画の位置づけ                | 26 |
| 6. 計画の期間                  | 27 |
| スポーツコラム I 「自宅で運動に親しめる動画集」 | 28 |

## 第2章 本市スポーツに関する現状と課題

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 1. 令和4（2022）年度スポーツに関する市民アンケート調査 |    |
| (1) アンケート調査の概要                  | 30 |
| (2) 調査方法と回収状況                   | 30 |
| (3) 回答者の属性                      | 31 |
| (4) 市民アンケート調査結果                 | 33 |
| 2. 市民アンケート調査からみる現状と課題（まとめ）      |    |
| (1) 健康状況・体力について                 | 46 |
| (2) 運動・スポーツの実施状況について            | 46 |
| (3) 運動・スポーツ施設等の利用について           | 46 |
| (4) 地域でのスポーツ活動やスポーツイベントについて     | 47 |
| (5) スポーツ観戦について                  | 47 |
| (6) スポーツ支援活動について                | 47 |
| (7) 障害者スポーツについて                 | 48 |

|                                  |          |
|----------------------------------|----------|
| 3. 所沢市スポーツ関係団体へのアンケート調査          |          |
| (1) アンケート調査の概要                   | ..... 49 |
| (2) 調査方法と回収状況                    | ..... 49 |
| (3) 回答者の属性                       | ..... 49 |
| 4. 所沢市スポーツ関係団体へのアンケート調査からみる現状と課題 |          |
| スポーツコラムⅡ「イタリア選手団事前キャンプ受入れ事業」     | ..... 52 |

## 第3章 本計画の施策体系図と指標

|                       |          |
|-----------------------|----------|
| 1. 施策体系               |          |
| (1) 目指すべき所沢市のスポーツの在り方 | ..... 54 |
| (2) 施策体系図             | ..... 56 |
| 2. 方針別指標              | ..... 58 |

## 第4章 施策の展開と関連事業紹介

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 1. 施策の展開【スポーツをする】   | ..... 62 |
| 2. 施策の展開【スポーツをみる】   | ..... 72 |
| 3. 施策の展開【スポーツをささえる】 | ..... 77 |

## 第5章 計画の実現に向けて

|            |          |
|------------|----------|
| 1. 計画の推進体制 | ..... 84 |
| 2. 計画の進行管理 | ..... 84 |

## 資料編

|                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 1. 参考：国の施策に関する市の施策             | ..... 86 |
| 2. 関連法令                        |          |
| (1) スポーツ基本法〈抜粋〉                | ..... 87 |
| (2) 所沢市スポーツ推進審議会条例〈抜粋〉         | ..... 91 |
| (3) 第3次所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議設置要綱 | ..... 92 |

|                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| 3. 策定体制                            |          |
| (1) 所沢市スポーツ推進審議会委員名簿               | ..... 94 |
| (2) 所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議及び検討部会 委員名簿 | ..... 94 |
| 4. 策定経過                            | ..... 95 |
| 5. 関連データ                           |          |
| (1) 体育施設                           | ..... 96 |
| (2) スポーツ関連団体                       | ..... 99 |
| (3) 令和4(2022)年度スポーツに関する市民アンケート調査結果 | ..... 00 |
| (4) 所沢市ゆかりのアスリート紹介(令和5年7月時点)       | ..... 09 |

第 1 章

第 1 章

所沢市スポーツ推進計画について

第 2 章

第 3 章

第 4 章

第 5 章

資料編

# 1. 計画の全体像

## 第1章 所沢市スポーツ推進計画について

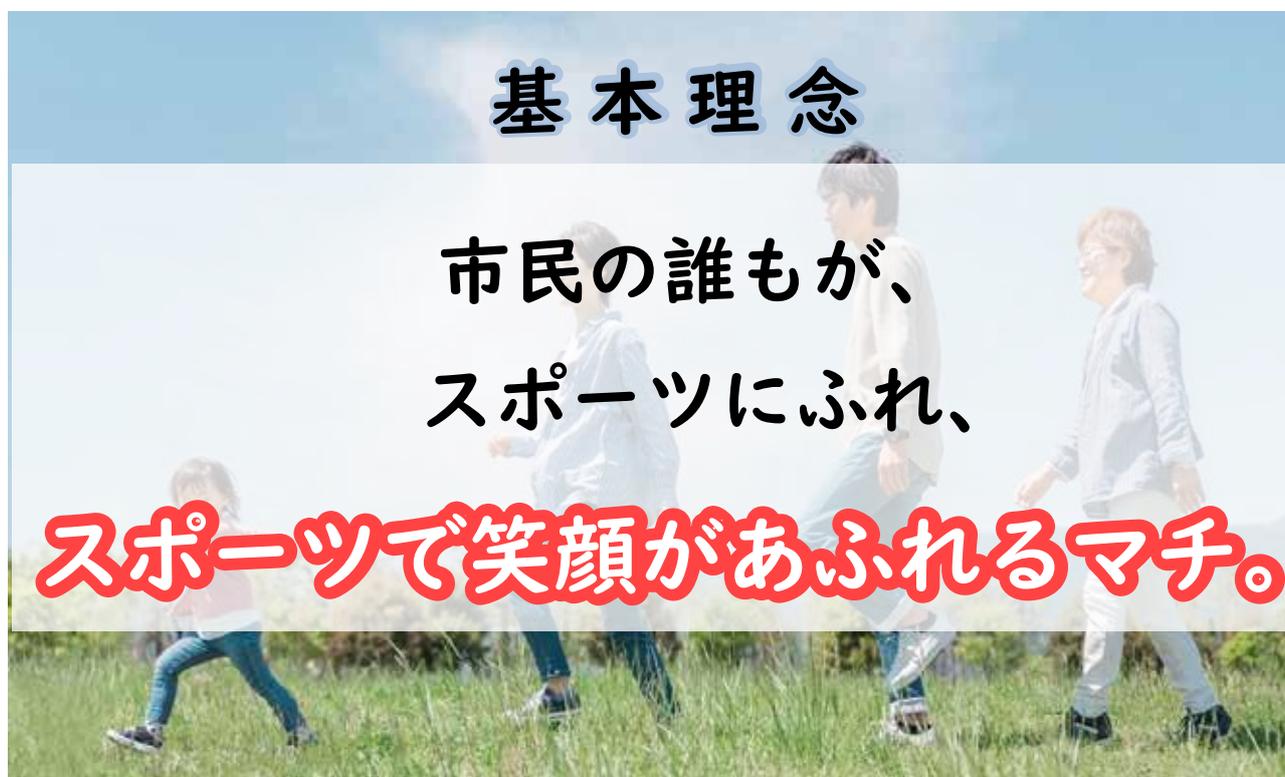
本計画の策定にあたり、スポーツを取り巻く社会背景や社会環境の変化を整理し、国や埼玉県との計画とともに、所沢市の特徴を踏まえ、計画策定に関する基本的な考え方や方向性を示しています。

## 第2章 本市スポーツに関する現状と課題

「令和4(2022)年度スポーツに関する市民及び所沢市スポーツ関係団体へのアンケート調査」結果より、現状と課題を示しています。

## 第3章 本計画の施策体系図と目標

第2章で示した課題を踏まえ、本市の目指す将来像や基本理念を示しています。また、3つの方針による施策体系を示し、目標に向け取り組んでいきます。



# 3つの方針

スポーツを・・・



 する



 みる



 ささえる

… 方針 1 … スポーツを「する」

施策展開

- ①歩くことから始めるスポーツ活動
- ②子ども・若者のスポーツ活動の充実
- ③女性や働く世代・子育て世代等、多様なニーズにこたえるスポーツ活動の充実
- ④ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツの体験を通じたスポーツするためのきっかけづくり
- ⑤スポーツによる共生社会の実現
- ⑥スポーツ情報の発信を充実

… 方針 2 … スポーツを「みる」

施策展開

- ①市内プロスポーツ団体と連携した事業や観戦機会の充実
- ②日本代表やプロスポーツ団体との連携による地域活性化
- ③市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツ普及推進
- ④スポーツ情報の発信を充実

… 方針 3 … スポーツを「ささえる」

施策展開

- ①スポーツ環境の整備・充実
- ②スポーツ関係団体との連携
- ③スポーツ指導者やボランティア等の支援
- ④優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実
- ⑤スポーツ情報の発信を充実

## 第4章 施策展開と関連事業紹介

第3章で示した将来像や基本理念の実現に向け、基本方針ごとの施策の展開及び各施策に対する事業について示しています。

## 第5章 計画の実現に向けて

本計画を推進するための体制や進行管理の方法について示しています。

# 2. 計画の目的

本計画は、子どもから高齢者、障害のある人もない人も、誰もがスポーツにふれ、楽しみ、そして笑顔になって健康に過ごすとともに、地域住民との交流により互いに協力しながらコミュニティを深め、市全体を活性化していくことを目的として策定し、本市のスポーツ施策を計画的に推進するものです。



### 3. 本計画におけるスポーツの定義

スポーツ基本法において「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」としたうえで、スポーツの定義を「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動」としています。

本市総合計画においては、健康でいることが幸せであると考え、スポーツは健康をつくり、健康が幸せをつくるという理念のもと、スポーツを「健幸(けんこう)長寿のまち」の重要な要素としています。

スポーツという言葉を知ると、競技スポーツを思い浮かべてしまうかもしれませんが、前述のとおり健康及び体力保持増進のための身体活動であるとする考えから、本計画では「スポーツ」を競技スポーツに限らず、体を使った運動全てを含むものとします。

例えば、通勤で毎朝歩いている、毎日の家事(掃除、洗濯等)で体を動かしているなども、スポーツとして捉えることができます。

スポーツをする時間がないと感じている方でも、見方を変えれば日常生活の中でスポーツを行っている、行えると実感することにより、市民の意識も変わり、より健康増進に繋がると思います。

また、スポーツは「する」「みる」「ささえる」という様々な形での「自発的」な参画を通して、「楽しさ」や「喜び」を感じることに本質があると考えています。

「みる」ことをきっかけに「する」「ささえる」ことを始めたり、「ささえる」ことで「する」ことに繋がったりと、3つの要素を軸に好循環を生み、更にスポーツの楽しさを深めることもできます。

必ずしも体を動かすことだけではなく、観戦する楽しみ、子どものスポーツを手伝う楽しみ等、関わり方は多様です。本市においても、スポーツに関わる様々な活動を推進し、市民の誰もがスポーツにふれ、笑顔になるための施策を推進してまいります。

最後に、新たなスポーツトレンドのeスポーツ※1を計画に含めることについては、今後の国等の動向を注視しながら、調査、研究を進めてまいります。

---

※1 eスポーツ … 「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

## 4. 計画策定の背景

### (1) スポーツに関する社会情勢と課題

#### ① 新型コロナウイルス感染症への対応

令和2年(2020)年1月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、スポーツイベントの延期や中止、スポーツ施設の利用制限が行われ、感染防止対策による外出自粛などもあり、運動不足になりやすい状況となっています。

今後も感染状況によっては、日常生活での感染拡大防止に努め、「新しい生活様式」の下でスポーツを行うことが求められる可能性があります。

#### ② オリンピック・パラリンピック競技大会の開催

令和3(2021)年に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われ、前回大会を上回る日本人選手の活躍がありました。

所沢市は、イタリア選手団のホストタウンになり、イタリアの選手との交流を深めました。

また、本市の市民体育館は、ゴールボールのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設であり、日本の男女チームともにパラリンピックにて上位の好成績を残し、多くの人に感動を与えました。

#### ③ 新しいスポーツの広がり

最近では、点数や順位、勝ち負けを競うスポーツだけではなく、楽しみや交流を中心としたスポーツも盛んになってきています。

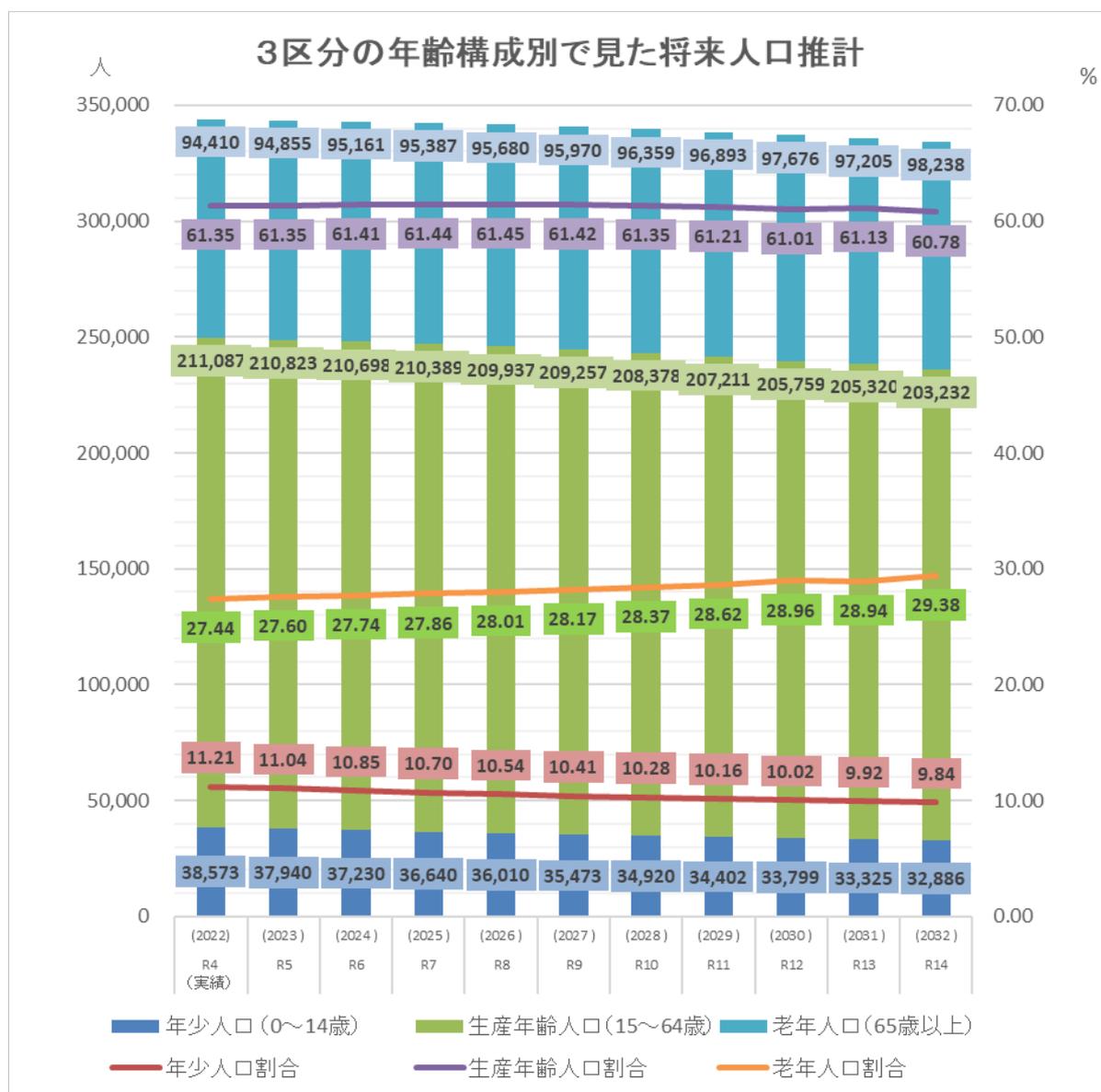
例えば、スケートボード、スポーツクライミングなどのスポーツが、若者たちの間から広まりました。その後、徐々に競技として形を整えながら発展し、オリンピックの種目として取り入れられました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、日本人選手の活躍により、これらの競技がより一層注目されています。

## (2) 本市の特性とスポーツを取り巻く環境

### ① 人口推移と年齢構成の変化

本市の人口は、平成23(2011)年に34万3千人を超え、その後は同規模を維持しています。また、本市の年齢構成別の将来人口推計では、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15歳～64歳)は減少傾向にある一方で、老年人口(65歳以上)は依然として増加傾向にあります。令和14(2032)年における老年人口割合については、令和4年(2022)年と比較して1.94ポイント上昇するものと推計されています。





## ② 人を中心にしたマチづくり

人を中心にしたマチづくりとは、人間中心という意味ではありません。人間は自然の一部でしかないのだから自然を畏怖し、調和・共生を図るべきであるとする理念を体現するものです。また、人間が生来持っている人間力を信頼して、知恵や支え合いで乗り越え、コミュニティを大切に、社会みんなのものといれる社会的共通資本を大事にしながら、街を車から人に取り戻し、人の出逢いの権利を保障していくものです。

具体的には、ハード面では散歩道の整備やベンチ・シェアサイクルのステーションの設置、公共交通の充実等、ソフト面では、地区計画の推進・支援、所沢駅周辺の街づくりを推進するためのロードマップの策定や街づくりのプレイヤーの発掘及び育成等の事業を進めています。ウォーキング・ジョギング・自転車利用等を楽しむ人の増加により、街を車から人に取り戻すことが期待できます。



## ③ みどりあふれる文化都市、ゼロカーボンシティ

本市は、都心に近い一方で、狭山丘陵や武蔵野の雑木林、所沢航空記念公園などのみどり豊かな自然に囲まれています。しかし、都市化の進展に伴い、里山をはじめとしたみどりの減少が懸念されるため、「都市部の近郊にある豊かなみどり」を本市の特徴として、次世代の子どもたちに引き継いでいく必要があります。

心やすらぐふるさと所沢を目指し、ウォーキングを楽しみながら自然や文化財に触れ合うなど、地域の歴史や文化を知る取り組みへの参加を推進していくことも重要です。

2020年(令和2年)11月3日の市制施行70周年記念式典において、2050年までに市内の二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明し、2023年(令和5年)4月1日に「所沢市脱炭素社会を実現するための条例」が施行され、市・市民・事業者に対し、エネルギー使用や移動手段におけるCO2排出量の削減に努めるよう責務が定められました。所沢市、市民、事業者も連携して3R※1、移動手段を自動車から徒歩や自転車の利用に代える等できるところから脱炭素社会、循環型社会を目指していく必要があります。

※1 3R … 循環型社会を実現するために必要な三つの要素のこと。リデュース（ゴミの減量）・リユース（再利用）・リサイクル（再資源化）の三つのRを指す。

## ④ 健幸（けんこう）長寿のまち

超高齢化社会<sup>※1</sup>の到来による生活習慣病や医療費負担の増加は、大きな社会問題の一つとなっています。

健幸長寿のまちの実現に向けて、市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送ることができるよう、健康寿命<sup>※2</sup>延伸に向けた取り組みとして、「とこしゃん体操」普及事業や各種健康づくり事業を実施しています。

特に、体に大きな負担をかけず自分のペースで歩くことができるウォーキングは、気軽に運動を楽しむことができるため、多くの人たちに親しまれています。

「トコトコ健幸マイレージ事業」や「トコロんウォーク」や「みどりのふれあいウォーク」等各種のウォーキングイベントは、多くの参加者があります。

## ⑤ 障害のある人もない人も共に支え合って暮らしていける共生社会において

本市は、障害のある人もない人も、共に支え合い、認め合い、人と人との絆(きずな)を感じながら、笑顔でいきいきと地域で自立して生活できる共生社会の実現を目指しています。スポーツ分野では、令和3(2021)年に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われ、前回大会を上回る日本人選手の活躍がありました。

所沢市民体育館は、パラリンピック正式競技である「ゴールボール」のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設<sup>※3</sup>に指定され、選手の練習や試合が行われています。市内小・中学校を対象に、将来の所沢を担う子どもたちに、パラリンピック競技を体験する機会を提供することで、パラスポーツや障害への理解を深めるために「ゴールボール体験会」を実施しています。

また、所沢市の出身及び在住(活動の拠点が市内を含む。)する方のうち、スポーツの競技会において優秀な成績を収めた方又はスポーツの発展に寄与した方をゆかりのアスリートに認定し、市民にスポーツの楽しさや喜びを伝えてもらい関心を高めることで、本市のスポーツ振興を図る「所沢市ゆかりのアスリート応援事業」を実施しています。ゴールボール男女日本代表チームや東京2020パラリンピック日本代表等が認定されています。

これらのチームや選手が活躍する姿は、多くの人に夢や感動を与えるだけでなく、スポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけとなることが期待されます。

※1 超高齢化社会 … WHO(世界保健機関)と国連の定義に基づき、65歳以上の人口(老年人口)が総人口に占める割合21%超の社会のこと。

※2 健康寿命 … 健康上の問題がない状態で、日常生活が制限されることなく送れる期間のこと。

※3 ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設

… ナショナルトレーニングセンター(東京都北区)では対応できない、冬季、海洋・水辺系、屋外系の競技及び高地トレーニングについて、トップアスリートの強化活動の場所の確保を目的とし、スポーツ庁より指定された施設。

### (3) 第2次スポーツ推進計画の成果と課題

第2次スポーツ推進計画における成果を把握するために、指標を設定しています。目標値につきましては、「平成29(2017)年度所沢市市民意識調査※1」により回答を得た割合を現状値とし、過去の調査の伸び率を参考に、令和5(2023)年度の目標値を設定しています。

#### ① 取り組み目標に対する指標

##### スポーツを楽しんでいる市民の割合

(単位%)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 48.5         | 49.0         | 49.5         | 50.0         | 50.5         |
| 実績      | 47.6                   | 48.1         | 45.3         | 43.7         | 45.4         | —            |

#### 現状

市民意識調査の設問「あなたは日常生活の中で何らかのスポーツ、レクリエーション活動を楽しんでいますか」に対し「楽しんでいる」「まあまあ楽しんでいる」と答えた人の割合。

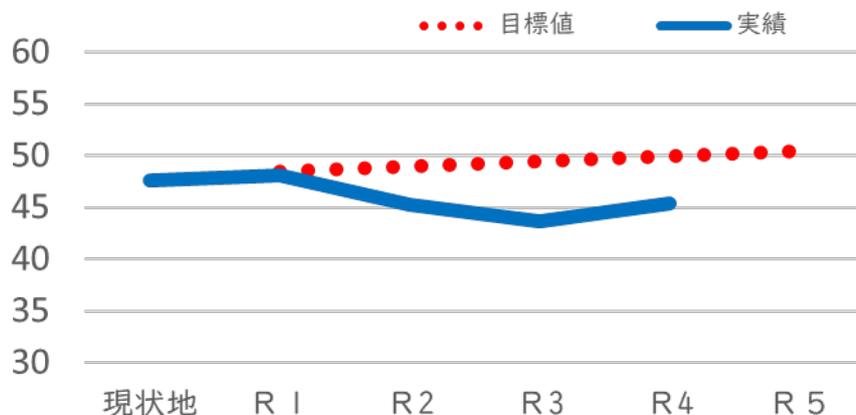
#### 目標

毎年度0.5ポイントの増加を目指すものです。

#### 調査方法

18才以上の男女5,000人に郵送による方法で実施、令和3年度の回収率は48.7%(2,437人)

スポーツを楽しんでいる市民の割合は、令和元(2019)年度までは上昇していましたが、令和2(2020)年度より新型コロナウイルスによる行動制限が行われ、スポーツを楽しむ市民の割合は減少しています。令和4(2022)年度は行動制限が徐々に緩和され、楽しんでいる市民の割合はやや増加しています。



※1 所沢市市民意識調査 … 市民の所沢市への愛着度や定住意向、行政施策や事業等への要望や満足度を把握するために実施している調査。調査対象は所沢市住民基本台帳から無作為で抽出した18歳以上の個人。

## ② 基本方針に対する指標

### .. 基本方針 .. 健康体づくりの推進《スポーツをする》 01

#### 指標①

#### 週1回以上スポーツを実施する成人の割合（スポーツ実施率）

(単位 %)

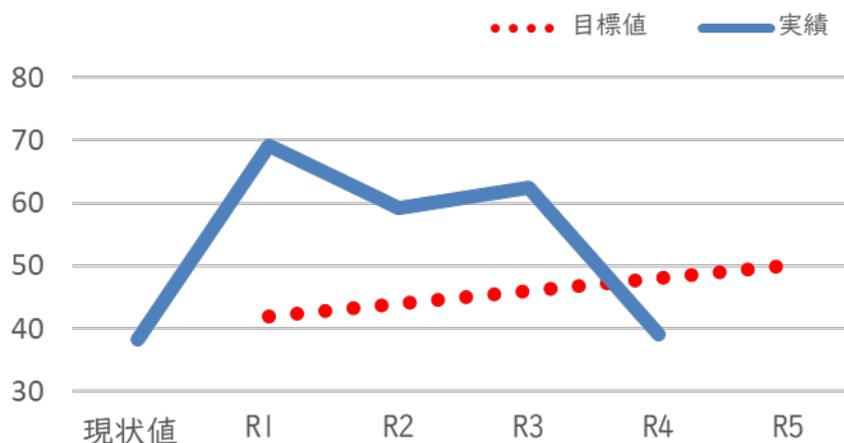
| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 42.0         | 44.0         | 46.0         | 48.0         | 50.0         |
| 実績      | 38.2                   | 69.1         | 59.2         | 62.5         | 39.0         | —            |

**現状** スポーツに関するアンケート調査の設問に対し「実施している」と答えた人の割合。

**目標** 毎年度2ポイントの増加を目指すものです。

**調査方法** WEB方式(ほっとメールを活用)で実施。  
(令和4年度以降は調査方法を変更し、所沢市市民意識調査の設問に含める)

基本方針1の指標①として週1回以上スポーツを実施する成人の割合(スポーツ実施率)ですが、こちらはほっとメールに登録する時点で、スポーツに対する興味関心が高いことがうかがえます。令和4年度から、無作為抽出の市民を対象としたアンケート方法に切り替えました。



## 指標②

### 新体カテストにおける上位ランクの児童の割合(小学校)

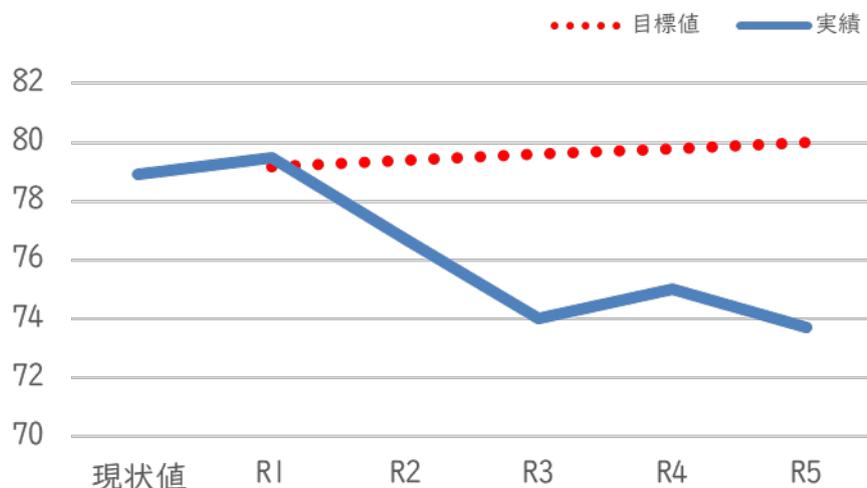
(単位 %)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 79.2         | 79.4         | 79.6         | 79.8         | 80.0         |
| 実績      | 78.9                   | 79.5         | コロナで中止       | 74.0         | 75.0         | 73.7         |

新体カテストの総合評価(文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算)が5段階中の上位3ランクの評価となった生徒の割合を示す指標

**目標** 毎年度0.2ポイントの増加を目指すものです。

基本方針1の指標②として新体カテスト※1における上位ランクの児童の割合(小学校)ですが、第2次スポーツ推進計画策定時は徐々に値は上昇し、令和元年度(2019)は、目標値を達成することができました。全国の目標値も80であることから、令和5年度の目標値に迫る値となりました。しかしながら、新型コロナウイルスによる制限や生活の変化による影響からか、値は急激に下がりました。



※1 新体カテスト … 国民の体力・運動能力調査のため、体位の変化、スポーツ医・科学の進歩、高齢化の進展等を踏まえて平成11(1999)年度に文部科学省(旧文部省)が作成した体カテストのこと。

### 指標③

#### 新体カテストにおける上位ランクの生徒の割合(中学校)

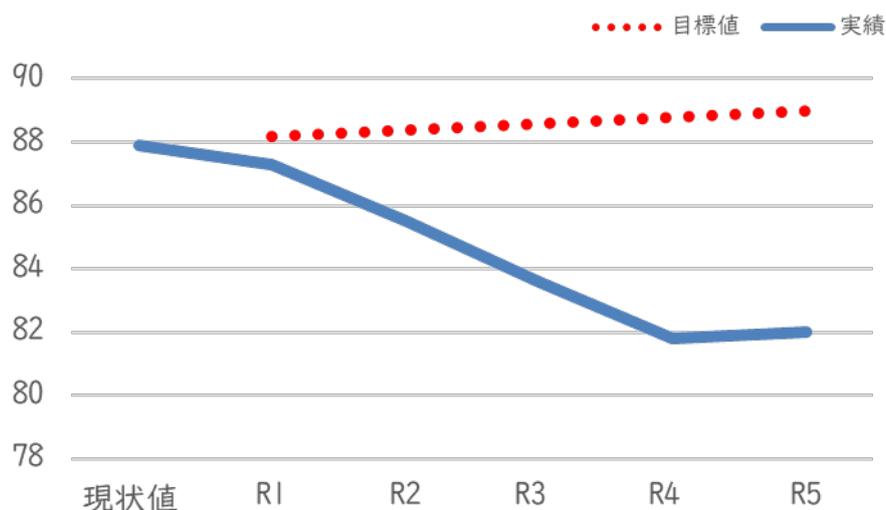
(単位 %)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 88.2         | 88.4         | 88.6         | 88.8         | 89.0         |
| 実績      | 87.9                   | 87.3         | コロナで中止       | 83.6         | 81.8         | 82.0         |

新体カテストの総合評価(文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算)が5段階中の上位3ランクの評価となった生徒の割合を示す指標

**目標** 毎年度0.2ポイントの増加を目指すものです。

基本方針Ⅰの指標③として新体カテストにおける上位ランクの生徒の割合(中学校)ですが、全国の目標値85を超える高い値です。しかしながら、小学校と同様に新型コロナウイルスによる制限や生活の変化による影響からか、値は急激に下がりました。



.. 基本方針 02 .. 競技会場の確保や交流機会の充実<<スポーツをみる>>

「ところざわほっとメール」における「スポーツ情報」の利用登録者数

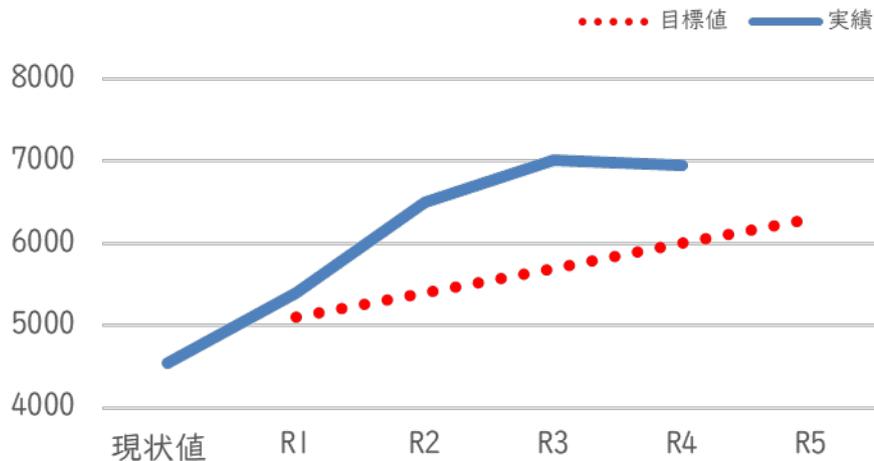
(単位 人)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 5,100        | 5,400        | 5,700        | 6,000        | 6,300        |
| 実績      | 4,554                  | 5,394        | 6,506        | 7,020        | 6,946        | —            |

ところざわほっとメールにおける「スポーツ情報」利用登録者数により、スポーツイベントの関心度を示す指標

**目標** 毎年度300人の増加を目指すものです。

本指標から、スポーツ情報に関する関心の高まりが見られ、基本方針2の取り組みに一定の成果があったことがわかりました。今後も市民のニーズを的確に捉え、期待に沿った支援、事業の推進が必要であると考えます。



.. 基本方針 03 .. スポーツ活動の支援と環境整備《スポーツをささえる》

【基本方針3】に対する指標スポーツ・レクリエーション施設利用者数

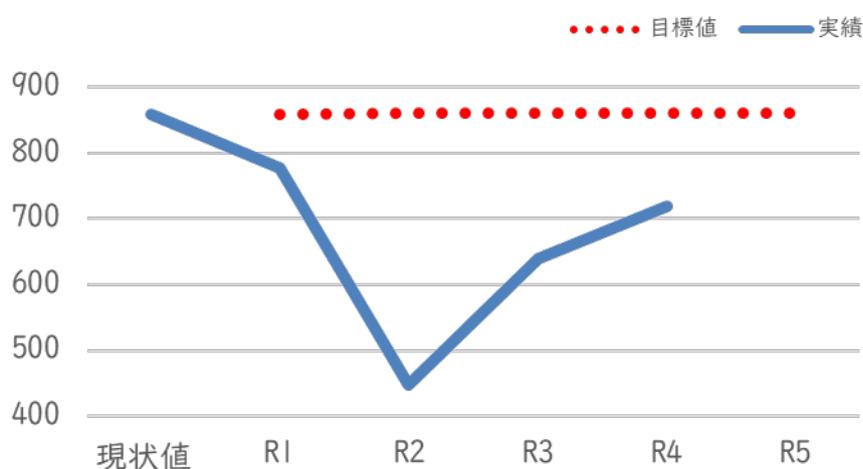
(単位 人)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 859.500      | 860.000      | 860.500      | 861.000      | 861.500      |
| 実績      | 858.492                | 778.132      | 447.201      | 639.597      | 719.844      | —            |

屋内・屋外スポーツ施設の年間利用者数により施設の充実度を示す指標

**目標** 毎年度500人の増加を目指すものです。

平成29(2017)年度より実績の値に増減が見られ、令和2(2020)年度は新型コロナウイルスによる影響により、施設の休館や行動制限等により、大幅な減少が見られました。令和3(2021)年度は市民体育館が新型コロナウイルスの集団接種会場となった期間がありました。新たな生活様式が定着してきたことで、スポーツ・レクリエーション施設の利用者数が増加しつつあると考えられます。



.. 基本方針 04 .. スポーツ活動の支援と環境整備《スポーツをもりあげる》

市ホームページ等のスポーツ情報発信数

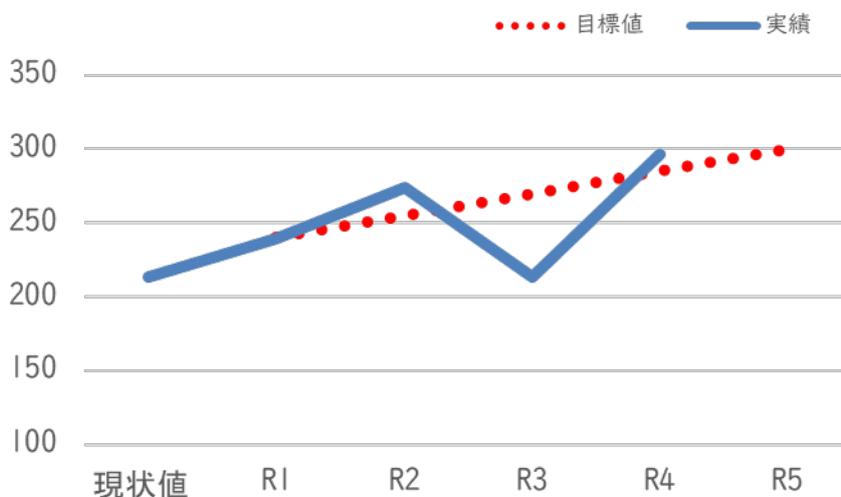
(単位 回)

| 年度      | 現状値<br>(H29)<br>(2017) | R1<br>(2019) | R2<br>(2020) | R3<br>(2021) | R4<br>(2022) | R5<br>(2023) |
|---------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 目標値(当初) | —                      | 240          | 255          | 270          | 285          | 300          |
| 実績      | 213                    | 239          | 274          | 213          | 296          | —            |

市内のスポーツイベント等の情報発信回数により、スポーツに関する情報提供の充実度を示す指標

**目標** 毎年度15回の増加を目指すものです。

令和2(2020)年度は、新型コロナウイルスの影響により、スポーツ施設の休館やイベントの中止についての情報発信が多かったため、値が上昇していると推察されます。目標値に対して迫っていくためには、新たな情報の発信や情報となる事業を計画的に立案していく必要があると考えます。



## (4) 第2次計画から第3次計画に向けて



### 方針1

### スポーツをする

#### 指標① 週1回以上スポーツを実施する成人の割合

指標となる値は、コロナ禍において減少しました。成人がスポーツをすることにおいて、始めやすさやきっかけづくりは非常に重要なポイントです。

そこで、第3次の計画からスポーツの中でも取り組みやすい「歩く」ことを中心とした施策の展開、オリンピック・パラリンピックでも注目された「アーバンスポーツ※1」や「ニュースポーツ※2」の普及等を施策として取り入れました。

#### 指標② 新体力テストにおける上位ランクの児童・生徒の割合

より多くスポーツを行うことは、子ども達の体力を高めることにつながります。児童・生徒の体力低下傾向がみられたということは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、スポーツを行う機会が減少しているとも捉えることができます。改めて各学校に対して児童・生徒の体力向上に向けた取り組み事例の案内の強化を行います。また、新たな取り組みとして、タブレット端末を活用した動画による事例配信等を行い、児童・生徒の体力向上に向けた施策を展開します。



### 方針2

### スポーツをみる

#### 指標 「ところざわほっとメール」における「スポーツ情報」の利用登録者数

スポーツへの情報を得たいという動機は、スポーツへの興味関心がある事を表しています。さらに興味関心を高め、スポーツをみるきっかけにつながるように令和4(2022)年度より制度化した「所沢市ゆかりのアスリート応援事業」において、市内出身・在住アスリートの活躍情報を市ホームページやSNSにより発信することで、身近にも素晴らしいアスリートがいるということを知ってもらい、みるスポーツを推進する施策を追加しました。

※1 アーバンスポーツ … 「アーバン」＝「都市の、都会の」という名のとおり、都市型スポーツのことをいう。代表的な種目としてBMXやスケートボード、スポーツクライミングなどがある。

※2 ニュースポーツ … 競技性を重視せず、誰でも参加できることを目的とし、新しく考案または日本へ紹介されたスポーツの総称。



## 方針3

# スポーツをささえる

### 指標 スポーツ・レクリエーション施設利用者数

コロナ禍以降、変化した生活が徐々に戻りつつあります。この間に、改めて確認できたスポーツの魅力は、「する」ことだけでなく多様な楽しみ方があるということです。第2次スポーツ推進計画の基本方針「もりあげるスポーツ」の内容を踏襲し、スポーツをささえるという観点から施策を展開しております。

第3次スポーツ推進計画では、既存の市内スポーツ・レクリエーション施設の利便性や稼働率の向上を目的とし、市内関係スポーツ団体へのアンケート調査を行います。また、スポーツ指導者やボランティア等の支援において、中学校の部活動地域移行のささえる施策を新たに取り入れました。

## (5) 国のスポーツ計画

---

スポーツ基本法第9条の規定のに基づき、令和4(2022)年度より「第3期スポーツ基本計画」において以下の施策が展開されています。

### 1. 東京オリ・パラ大会のスポーツレガシーの継承・発展に資する重点施策

- ① 持続可能な国際競争力の向上
- ② 大規模大会の運営ノウハウの継承
- ③ 共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進
- ④ 地方創生・まちづくり
- ⑤ スポーツを通じた国際交流・貢献
- ⑥ スポーツに関わる者の心身の安全・安心確保

### 2. スポーツの価値を高めるための第3期計画の新たな「3つの視点」を支える施策

- ① スポーツを「つくる/はぐくむ」
- ② スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
- ③ スポーツに「誰もがアクセスできる」

### 3. 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策

- ① 多様な主体におけるスポーツ機会創出
- ② スポーツ界におけるDXの推進
- ③ 国際競争力の向上
- ④ スポーツの国際交流・国際貢献
- ⑤ スポーツによる健康増進
- ⑥ スポーツの成長産業化
- ⑦ スポーツによる地方創生、まちづくり
- ⑧ スポーツを通じた共生社会の実現
- ⑨ スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化
- ⑩ スポーツ推進のためのハード、ソフト、人材
- ⑪ スポーツを実施する者の安全・安心の確保
- ⑫ スポーツ・インテグリティ※1の確保

---

※1 スポーツ・インテグリティ … スポーツが様々な脅威(ドーピング、八百長、スポーツ指導における暴力等)により欠けることなく、価値のある高潔な状態を指します。

## (6) 県のスポーツ計画

令和5(2023)年度より「第3期埼玉県スポーツ推進計画」が以下の概要の施策が施行されています。

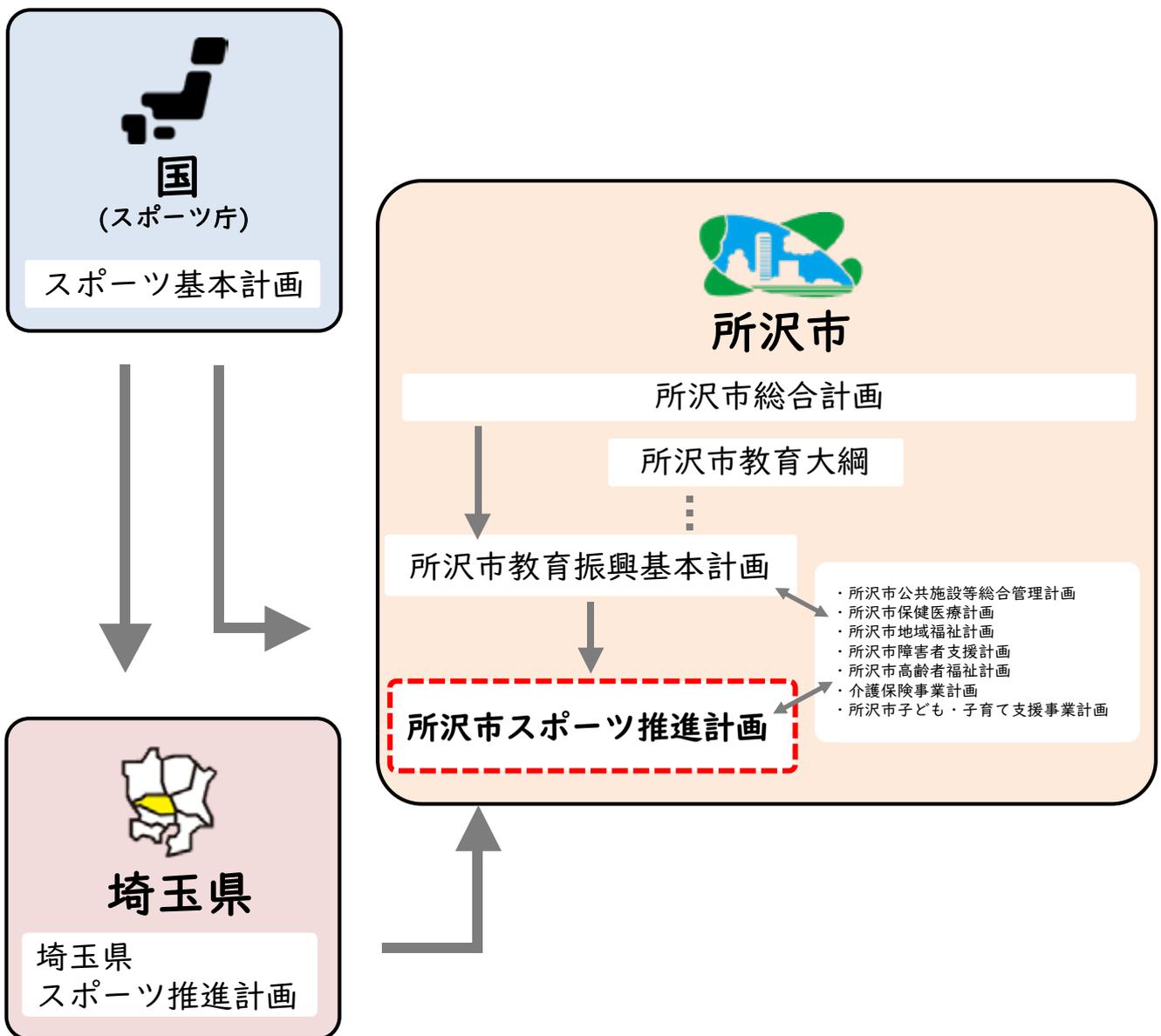
1. 第3期計画の基本理念「スポーツはぐくむ 輝く埼玉」
2. 目標及び施策

| 目 標   | 施 策   |
|---|---|
| 1 多彩なスポーツの機会創出<br>～ 県民一人一人がスポーツの価値を享受 ～               | 1 スポーツをささえる基盤づくり<br>2 スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出  |
| 2 すべての県民にスポーツを<br>～ 誰もが生涯に渡る充実したスポーツライフを ～            | 3 子ども・若者のスポーツ活動の充実<br>4 スポーツ実施率の低い女性、働く世代・子育て世代のスポーツ機会の充実<br>5 パラスポーツの機会の充実<br>6 スポーツを通じた高齢者の健康増進・生きがいづくり |
| 3 県民に夢と希望を与える埼玉トップアスリートの輩出<br>～ スポーツ先進県埼玉の更なる発展への支援 ～ | 7 スポーツ科学によるアスリート(パラアスリート含む)の競技力向上<br>8 スポーツ・インテグリティ及び安全・安心の確保   |
| 4 社会におけるスポーツの力の発揮<br>～ スポーツを通じた絆の強い活力のある社会の実現 ～       | 9 スポーツによる共生社会の実現<br>10 スポーツを通じた地域活性化  |

## 5. 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第10条第1項に定める地方スポーツ推進計画として位置づけられます。また、本市最上位計画である所沢市総合計画の個別計画及び所沢市教育振興基本計画の部門別計画でもあるため、国のスポーツ基本計画を参酌するとともに、本市の実状に即し、所沢市総合計画が掲げる将来都市像を実現するため、様々な分野と連携した横断的な計画となるよう策定します。

「第6次所沢市総合計画前期基本計画」では、「スポーツ推進」を「健幸（けんこう）長寿のまち」の施策に位置づけていることから、本計画でも健康づくりや体力づくりを通して市民がいつまでも健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指します。



## 6. 計画の期間

「第6次所沢市総合計画」が令和元(2019)年度より進行中であることから、令和6(2024)年度から開始する本計画は、「第6次所沢市総合計画」を踏まえたものとしてします。

なお、「第6次所沢市総合計画」は令和元(2019)年度から令和10(2028)年度までの10年間の計画期間となっていますが、本計画の計画期間については、国の「スポーツ基本計画」や「埼玉県スポーツ推進計画」が計画期間を5年間としていることから、令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間とします。

ただし、国内外の動向や社会情勢の変化に応じて、適切な施策の推進を図る必要が生じた場合は、計画期間内であっても見直しを行います。

|        | 所沢市スポーツ推進計画 | 国(第3期スポーツ基本計画) | 埼玉県スポーツ推進計画 | 第6次所沢市総合計画 |
|--------|-------------|----------------|-------------|------------|
|        | 5年          | 5年             | 5年          | 10年        |
| 平成30年度 | ↓           | ↓              | ↓           | ↓          |
| 令和元年度  | ↓           | ↓              | ↓           | 前期6年       |
| 令和2年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和3年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和4年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和5年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和6年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和7年度  | ↓           | ↓              | ↓           | 後期4年       |
| 令和8年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和9年度  | ↓           | ↓              | ↓           |            |
| 令和10年度 | ↓           | ↓              | ↓           |            |

# スポーツコラム I

## 「自宅で運動に親しめる動画集」



小学生から大人まで、様々な方々を対象に動画を作成し、所沢公式YouTubeチャンネルに掲載しています。既に多くの方々に利用いただいておりますが、今後も元気に過ごせるように、ぜひ活用してください。



### 児童・生徒向け

※所沢市児童生徒体力向上推進委員会作成

#### トコロんはつらつ元気体操



難易度★★★

視聴回数18,000回



#### 縄跳び検定 1級～8級



難易度★  
★★★★★

視聴回数211,000回



#### リズムなわとびで エンジョイフル



難易度★★★

視聴回数14,000回



### お家の方向け

#### トコロんと一緒に 家で楽しくエクササイズ



難易度★★★★★

視聴回数1,700回



#### とこしゃん体操



難易度★~★★★

視聴回数47万回



#### tokotokoトコロんダンス



難易度★★★

視聴回数11,000回



#### 自宅でできる簡単 筋力トレーニング（初級）



難易度★

視聴回数2,400回



#### 自宅でできる簡単 筋力トレーニング（中級）



難易度★★★

視聴回数1,900回



JAY' S GARDEN  
の音楽も  
たくさん聴けるよ



### お願い

- ・動画を観る時にはお家の方に確認してください。
- ・激しい運動もありますので、場所を確認して、無理をせず行ってください。

第1章

第2章

本市スポーツに関する現状と課題

第2章

第3章

第4章

第5章

資料編

# 1. 令和4(2022)年度スポーツに関する 市民アンケート調査

## (1) アンケート調査の概要

第3次スポーツ推進計画の策定に向け、現状の把握と今後の方向性について市民の意見を聞くためアンケート調査を実施しました。

## (2) 調査方法と回収状況

- 調査方法

本市在住の18歳以上を対象に、無作為抽出で選んだ2,500人に対する郵送配布、郵送回収及びWeb回答調査

- 調査期間

令和4(2022)年8月26日(金)～令和4(2022)年9月9日(金)

- 回収状況

| 配布数   | 回収数 | 有効回収数※ | 有効回収率 |
|-------|-----|--------|-------|
| 2,469 | 955 | 949    | 38.4% |

※有効回収：調査票 720、Web 229

### (3) 回答者の属性

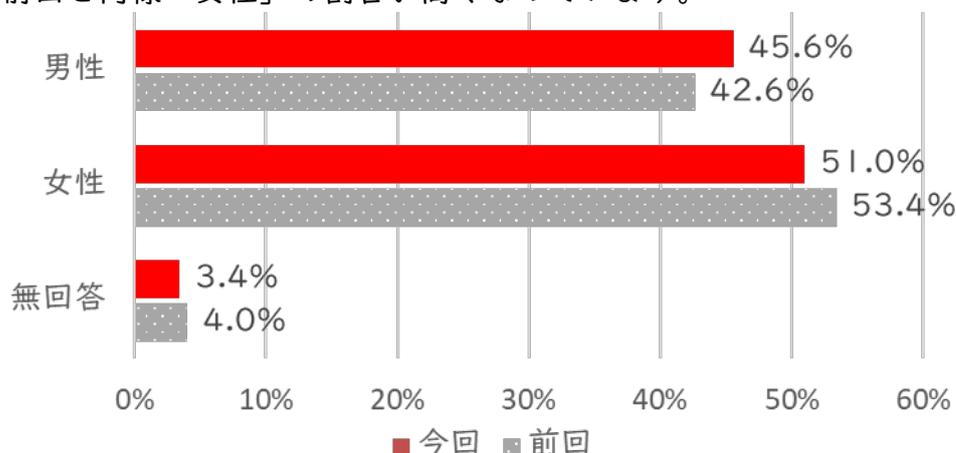
① 性別と年齢(令和4(2022)年8月1日現在)をお知らせください。(1つを選択)

#### 【性別】

性別については、「男性」は45.6%、「女性」は51.0%となっており、「女性」が「男性」を5.4%上回っています

#### 前回調査との比較

前回と同様「女性」の割合が高くなっています。



#### 【年齢】

年齢については、「70～79歳」(21.4%)が最も高く、「50～59歳」(19.1%)「60～69歳」(19.0%)の順となっています。

#### 前回調査との比較

前回と同様、50歳代、70歳以上の年代で回答者が増加しています。

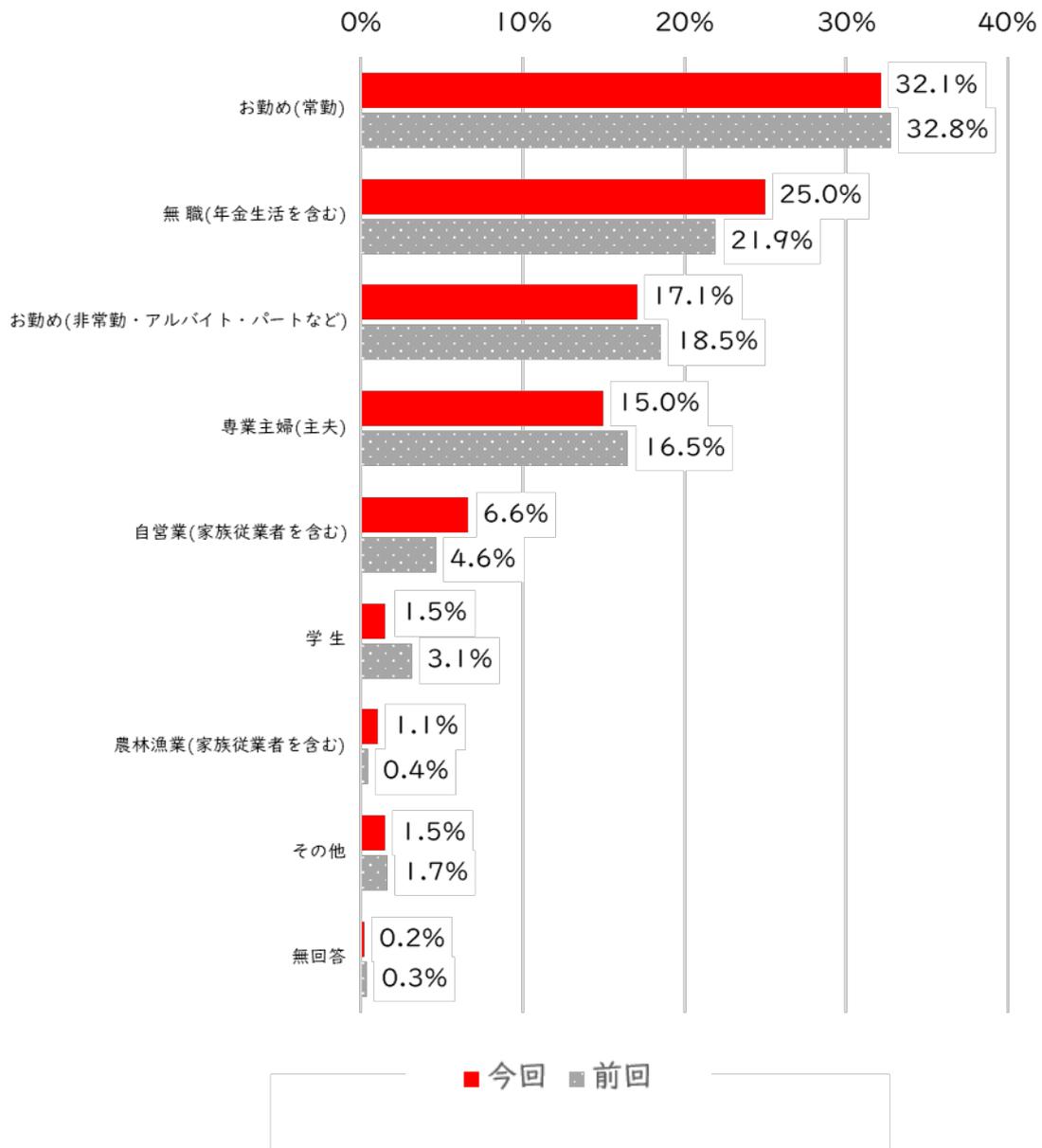
| 項目     | 今回  |        | 前回    |        |
|--------|-----|--------|-------|--------|
|        | 度数  | 構成比    | 度数    | 構成比    |
| 18～19歳 | 7   | 0.7%   | 11    | 1.0%   |
| 20～29歳 | 47  | 5.0%   | 83    | 7.3%   |
| 30～39歳 | 83  | 8.8%   | 147   | 12.9%  |
| 40～49歳 | 132 | 14.0%  | 193   | 16.8%  |
| 50～59歳 | 181 | 19.1%  | 161   | 14.0%  |
| 60～69歳 | 180 | 19.0%  | 245   | 21.4%  |
| 70～79歳 | 203 | 21.4%  | 203   | 17.7%  |
| 80歳以上  | 103 | 10.9%  | 81    | 7.1%   |
| 無回答    | 12  | 1.3%   | 20    | 1.7%   |
| 合計     | 949 | 100.0% | 1,144 | 100.0% |

## ② ご職業は何ですか。（1つを選択）

職業については、「お勤め（常勤）」（32.1%）が最も高く、「無職（年金生活を含む）」（25.0%）、「お勤め（非常勤・アルバイト・パートなど）」（17.1%）、「専業主婦（主夫）」（15.0%）の順となっています。

### 前回調査との比較

「無職（年金生活者を含む）」で3.1ポイント増加しています。



## (4) 市民アンケート調査結果

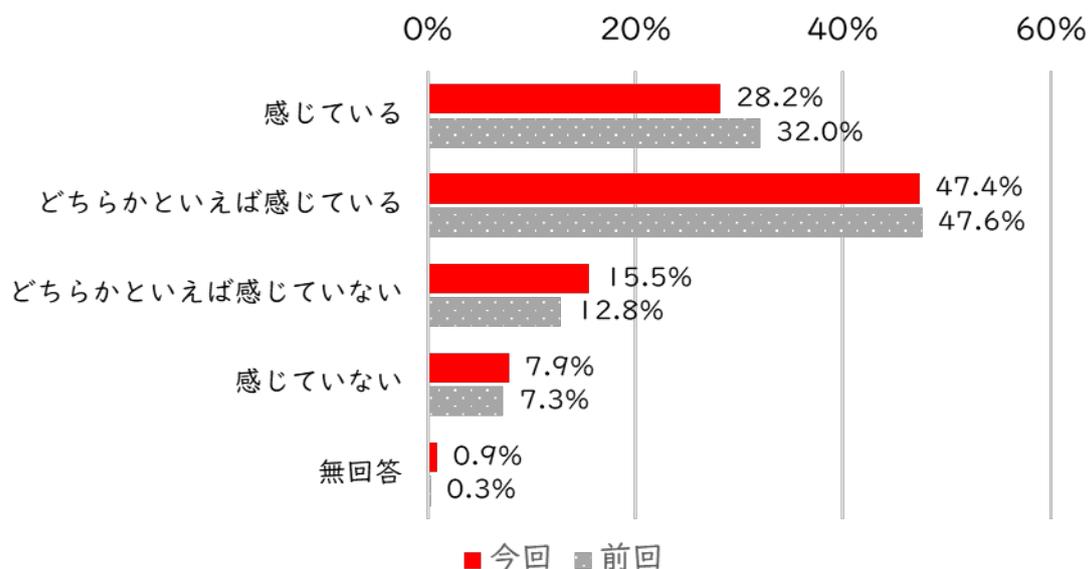
### 健康状況・体力について

#### ① 普段、健康だと感じていますか。(1つを選択)

普段、健康だと感じているかについては、「感じている」と回答した割合は28.2%、「どちらかといえば感じている」の割合は47.4%であり、75.6%は「健康」だと感じています。一方で、「感じていない」と回答した割合は7.9%、「どちらかといえば感じていない」の割合は15.5%であり、市民の23.4%は「健康」だと感じていないと回答しています。

#### 前回調査との比較

「感じている」で3.8ポイント減少しています。

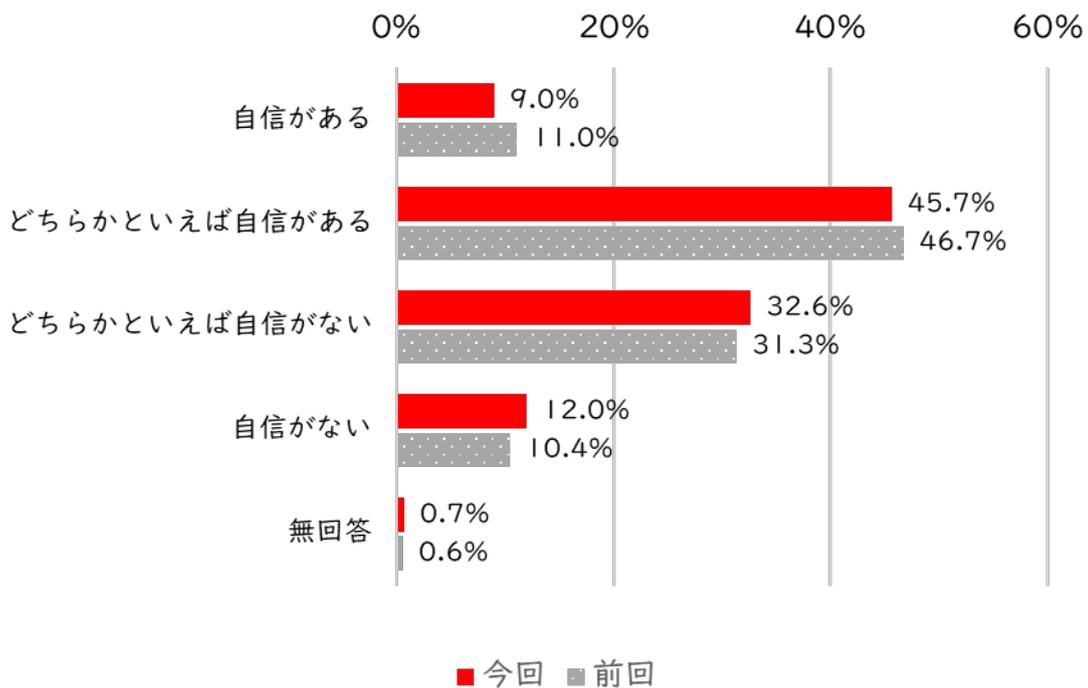


## ② ご自身の体力についてどう思いますか。（1つを選択）

体力については、「自信がある」と回答した割合は9.0%、「どちらかといえば自信がある」の割合は45.7%であり、54.7%が体力について自信があると回答しています。一方で、「自信がない」と回答した割合は12.0%、「どちらかといえば自信がない」の割合は32.6%であり、市民の44.6%は体力について自信がないと回答しています。

### 前回調査との比較

前回とほぼ同様の割合となっています。



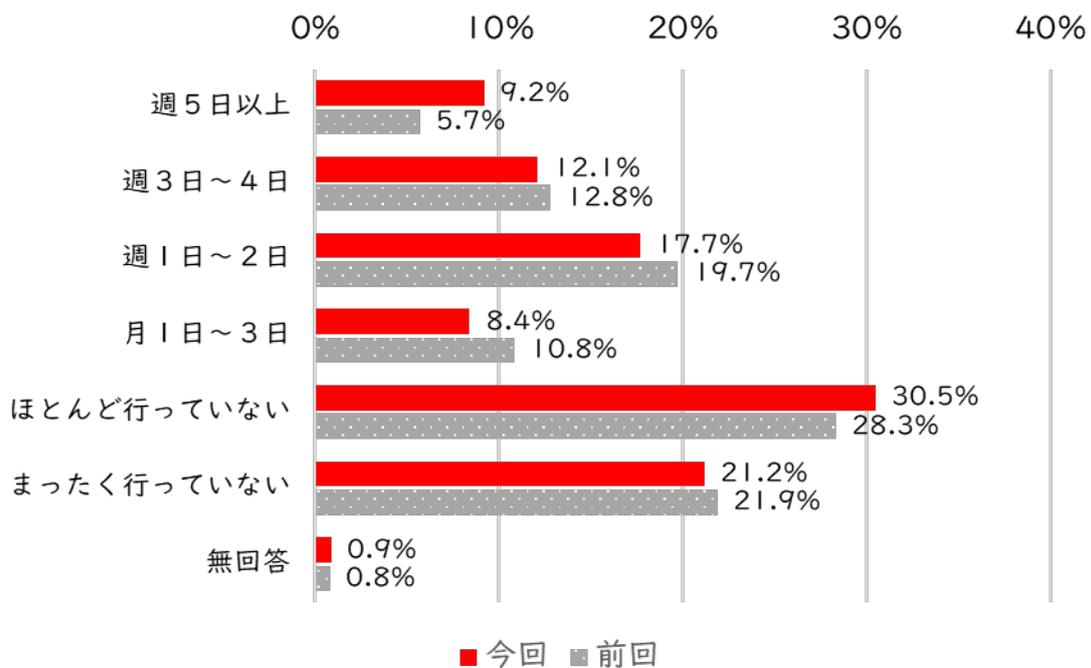
## 運動・スポーツの実施状況について

### ① 普段、どの程度スポーツを行っていますか。（1つを選択）

スポーツを行っている頻度については、「週1日～2日」は17.7%、「週3日～4日」は12.1%、「週5日以上」は9.2%であり、『週1日以上（合計）』と回答した割合は39.0%となっています。一方、「月1日～3日」は8.4%、「ほとんど行っていない」は30.5%、「全く行っていない」は21.2%であり、『週1回未満(合計)』と回答した割合は60.1%と半数を超えています。

### 前回調査との比較

「週5日以上」で3.5ポイント増加しています。



【①で1～4（スポーツを行っている）を選んだ方のみにおたずねします。】

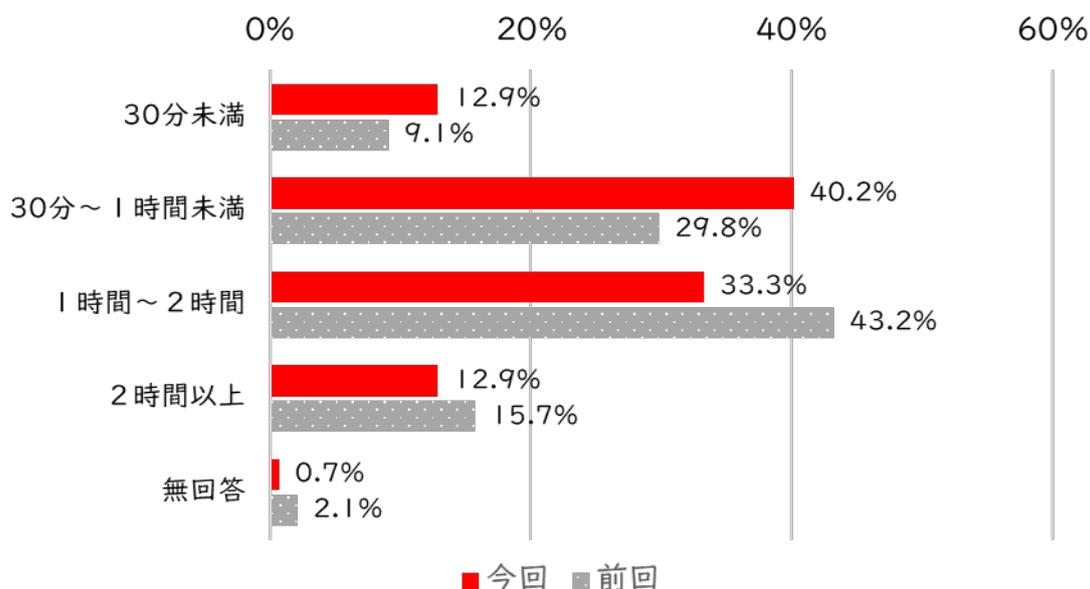
## ② 1回に実施するスポーツの時間はどのくらいですか。（1つを選択）

1回に実施するスポーツの時間について、「30分未満」は12.9%、「30分～1時間未満」は40.2%であり、『1時間以内（合計）』は53.1%となっています。

一方、「1時間～2時間」は33.3%、「2時間以上」は12.9%であり、『1時間以上（合計）』は46.2%となっています。

### 前回調査との比較

「30分～1時間未満」で10.4ポイント増加し、「1時間～2時間」で9.9ポイント減少しています。



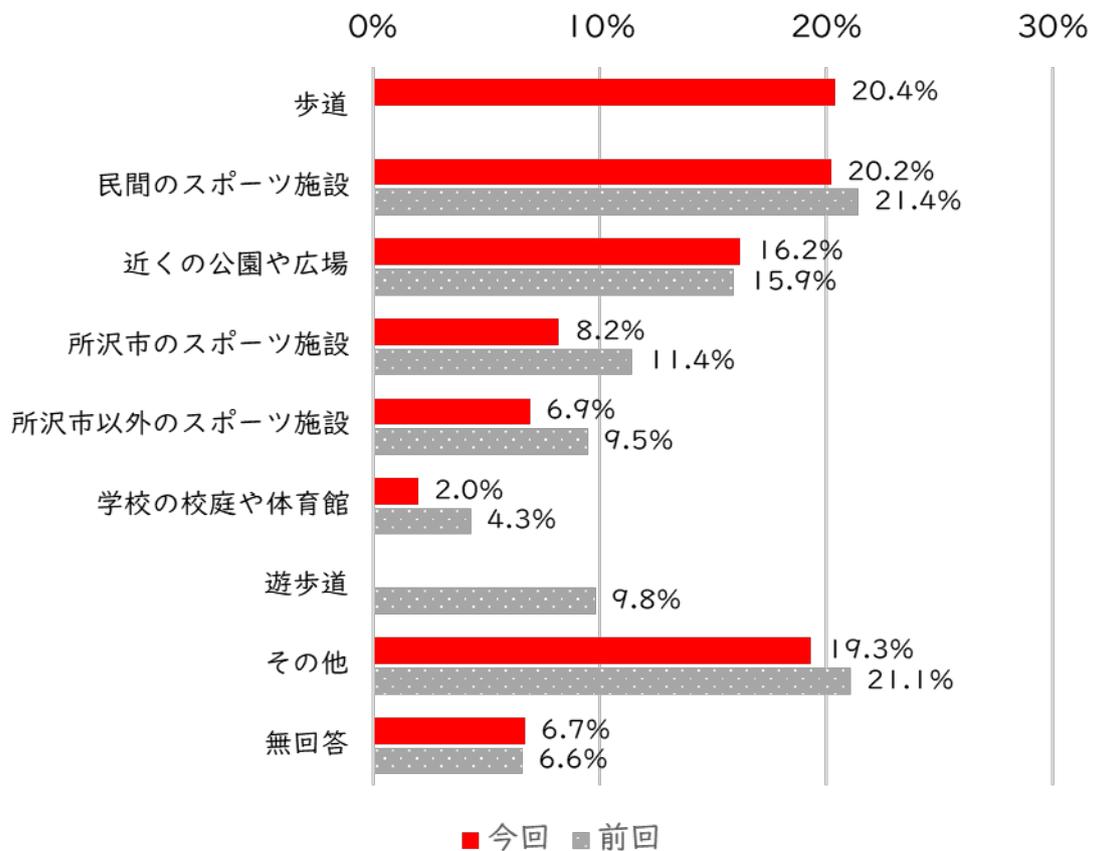
### ③ 主にどこでスポーツを行なっていますか。（時間や回数が多いもの1つ選択）

主にスポーツを行なっている場所については、「歩道」(20.4%)が最も高く、「民間のスポーツ施設」(20.2%)、「近くの公園や広場」が(16.2%)の順となっています。

また、「その他」(19.3%)については、「自宅」、「ゴルフ場」といった回答が多くなっています。

#### 前回調査との比較

「所沢市のスポーツ施設」で3.2ポイント減少しています。



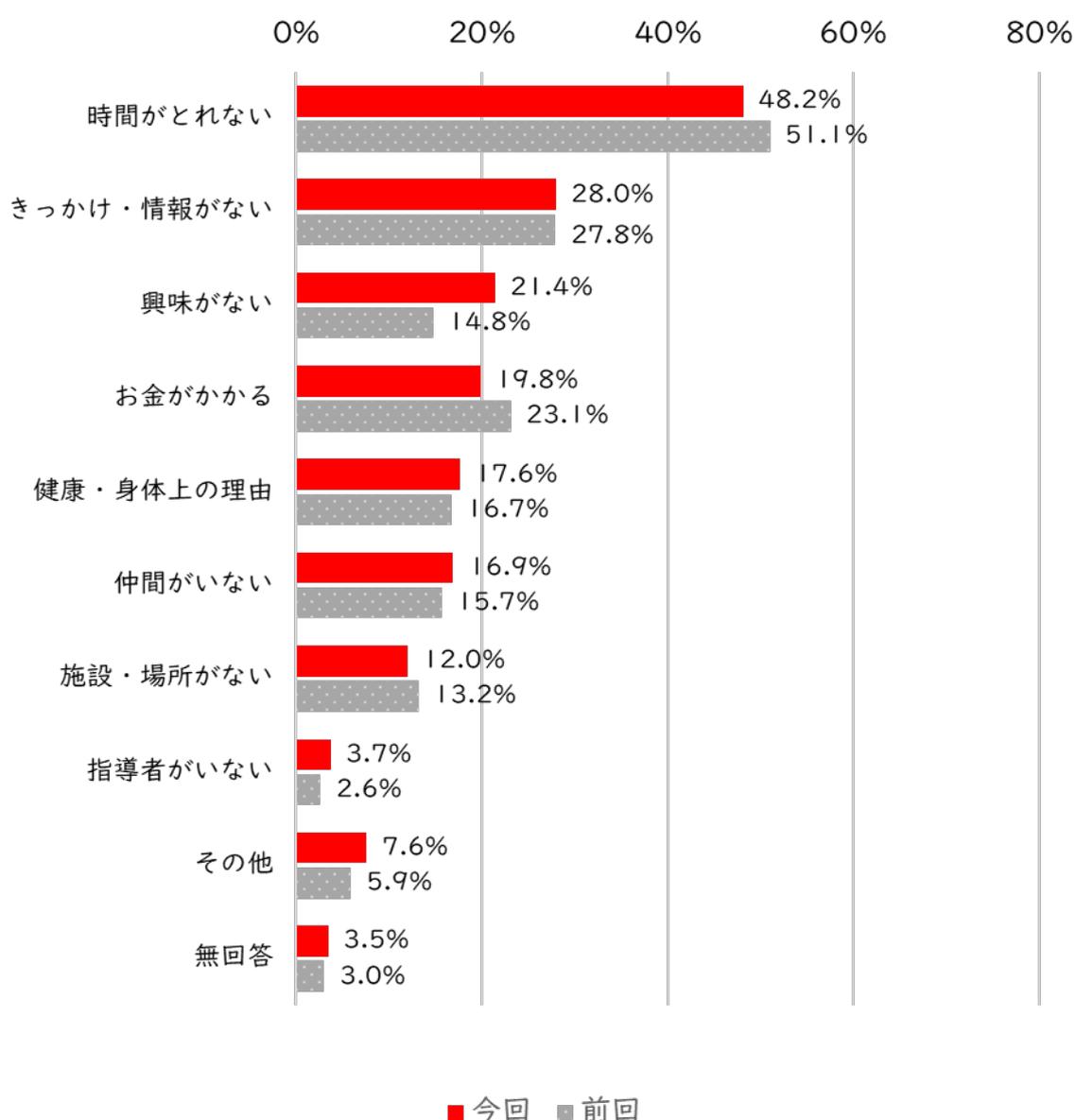
【①で5～6（スポーツを行っていない）を選んだ方のみにおたずねします。】

#### ④ スポーツを行なわない理由は何ですか。（当てはまるものすべて選択）

スポーツを行なわない理由については、「時間がとれない」（48.2%）が最も高く、「きっかけ・情報がない」（28.0%）、「興味がない」（21.4%）、「お金がかかる」（19.8%）の順となっています。

#### 前回調査との比較

「興味がない」で6.6ポイント増加し、「お金がかかる」で3.3ポイント減少しています。

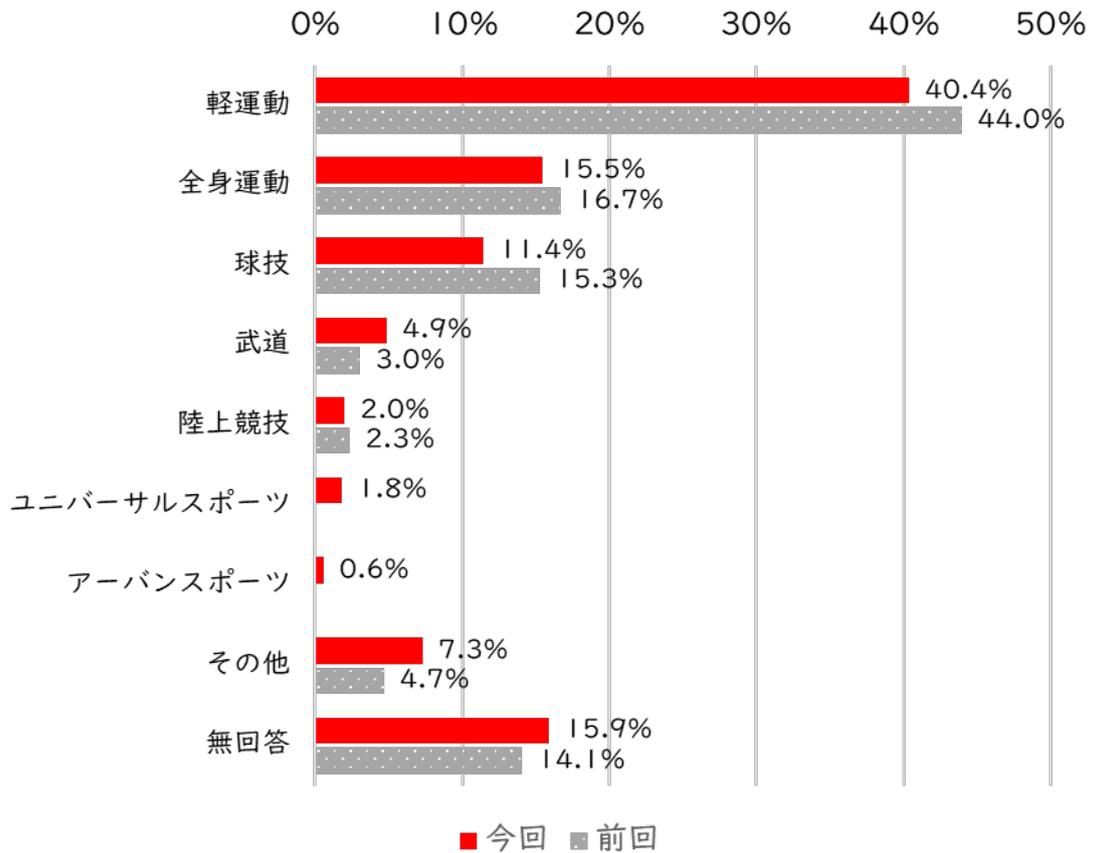


⑤ 今後行ってみたいと思うスポーツはありますか。（1つを選択）

今後行なってみたいと思うスポーツについては、「軽運動」(40.4%)が最も高く、「全身運動」(15.5%)、「球技」(11.4%)の順となっています。

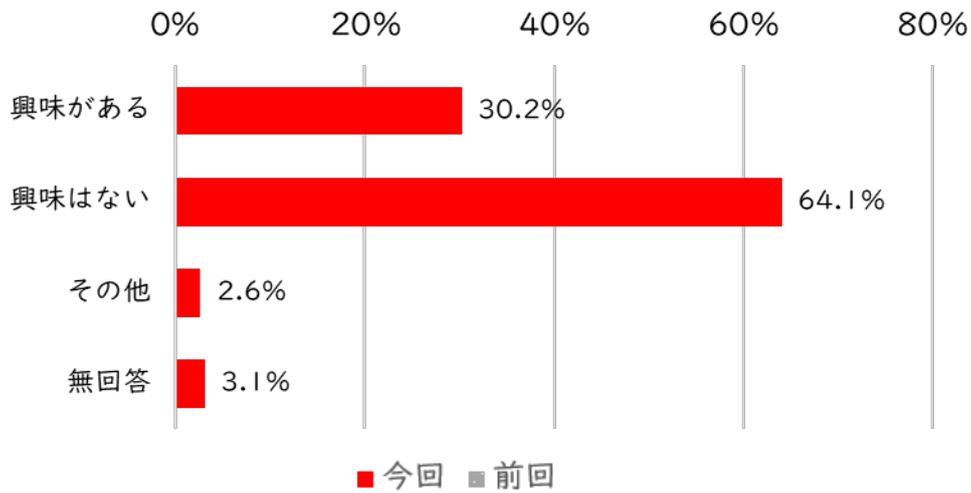
前回調査との比較

「球技」で3.9ポイント、「軽運動」で3.6ポイント減少しています。



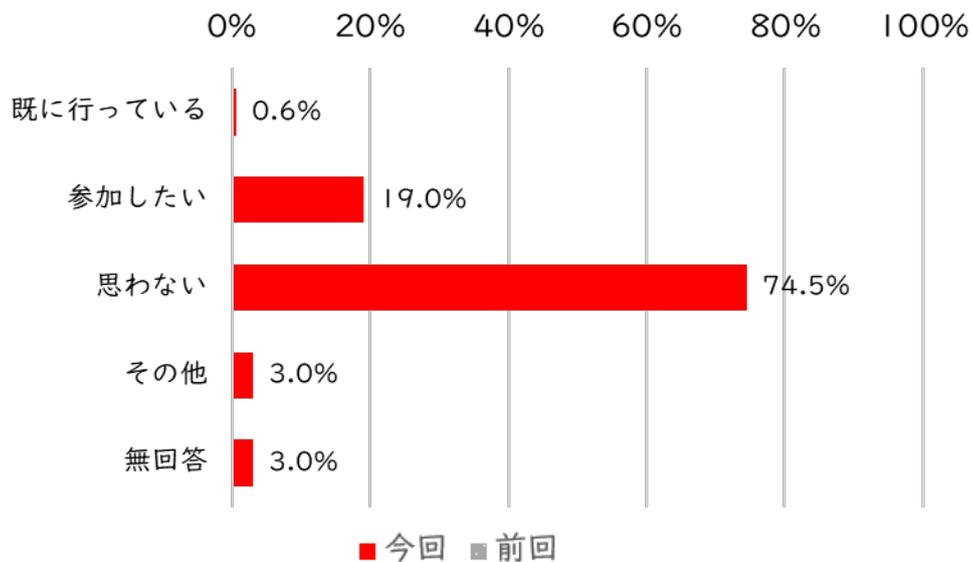
⑥ AIやVR等の先端技術を活用した新たなスポーツに興味がありますか。  
(1つを選択)

先端技術を活用した新たなスポーツへの興味については、「興味がある」が30.2%、「興味はない」が64.1%となっており、6割を超えています。



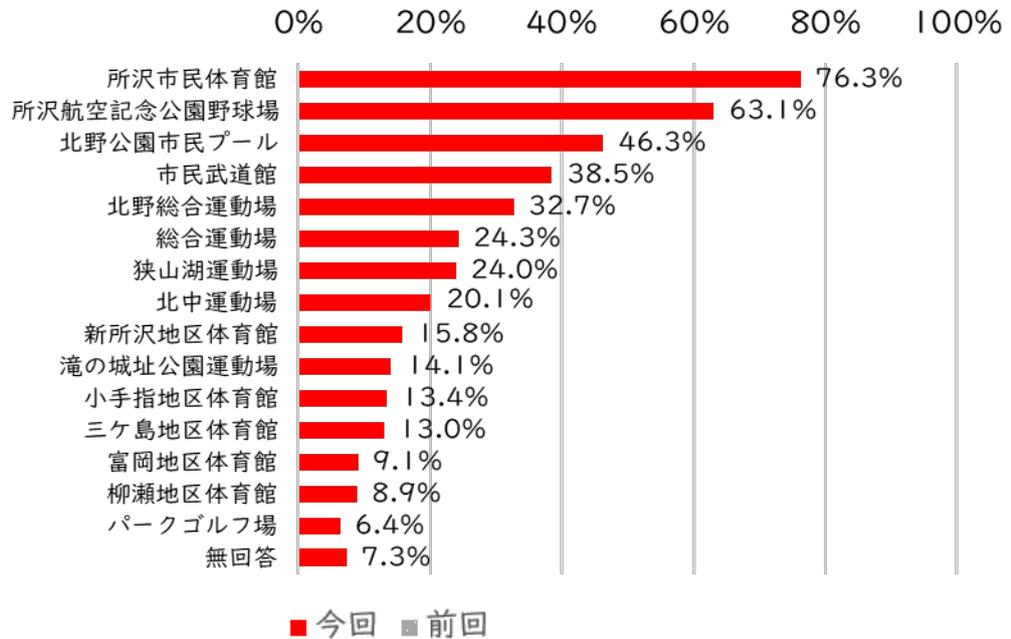
⑦ オンラインを活用したリモートでの運動教室などがあれば参加したいですか。  
(1つを選択)

リモートでの運動教室の参加については、「既に行っている」が0.6%、「参加したい」が19.0%、「思わない」が74.5%となっており、7割を超えています。



⑧ 所沢市スポーツ施設をご存じですか。（現在知っている施設すべて選択）

所沢市のスポーツ施設を知っているかについては、「所沢市民体育館」（76.3%）が最も高く、「所沢航空記念公園野球場」（63.1%）、「北野公園市民プール」（46.3%）、「市民武道館」（38.5%）の順となっています。

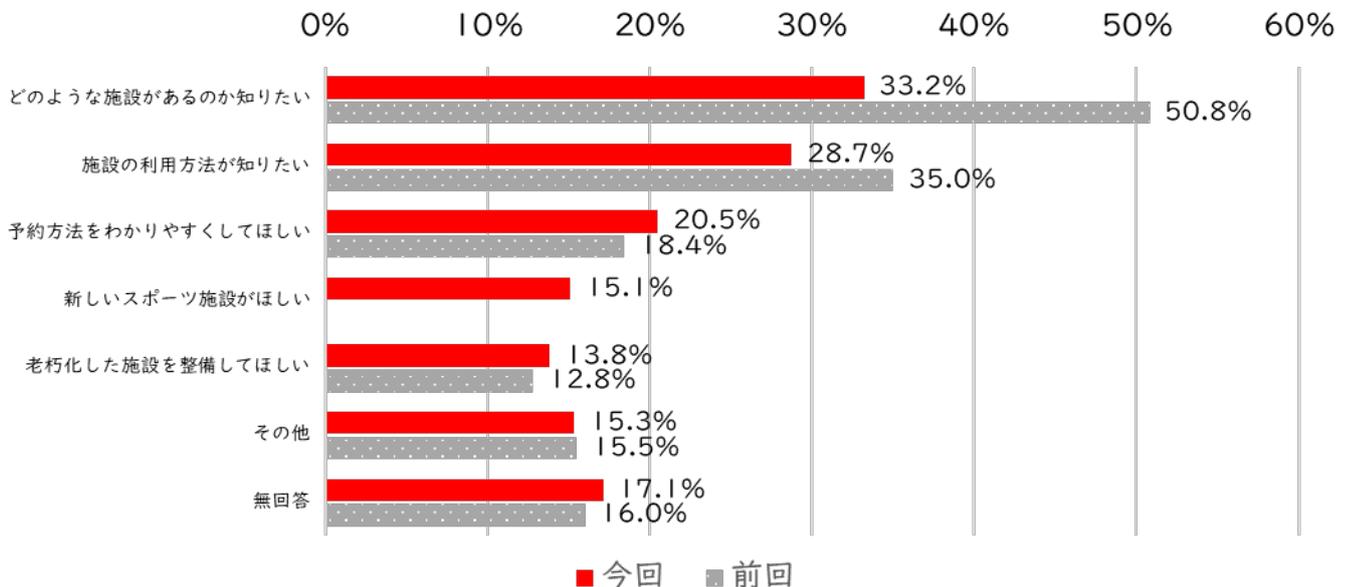


⑨ 所沢市のスポーツ施設について、何か望むことがありますか。（当てはまるものすべて選択）

所沢市のスポーツ施設に関する要望については、「どのような施設があるのか知りたい」（33.2%）が最も高く、「施設の利用方法が知りたい」（28.7%）、「予約方法をわかりやすくしてほしい」（20.5%）の順となっています。

前回調査との比較

「どのような施設があるのか知りたい」で17.6ポイント、「施設の利用方法が知りたい」で6.3ポイント減少しています。



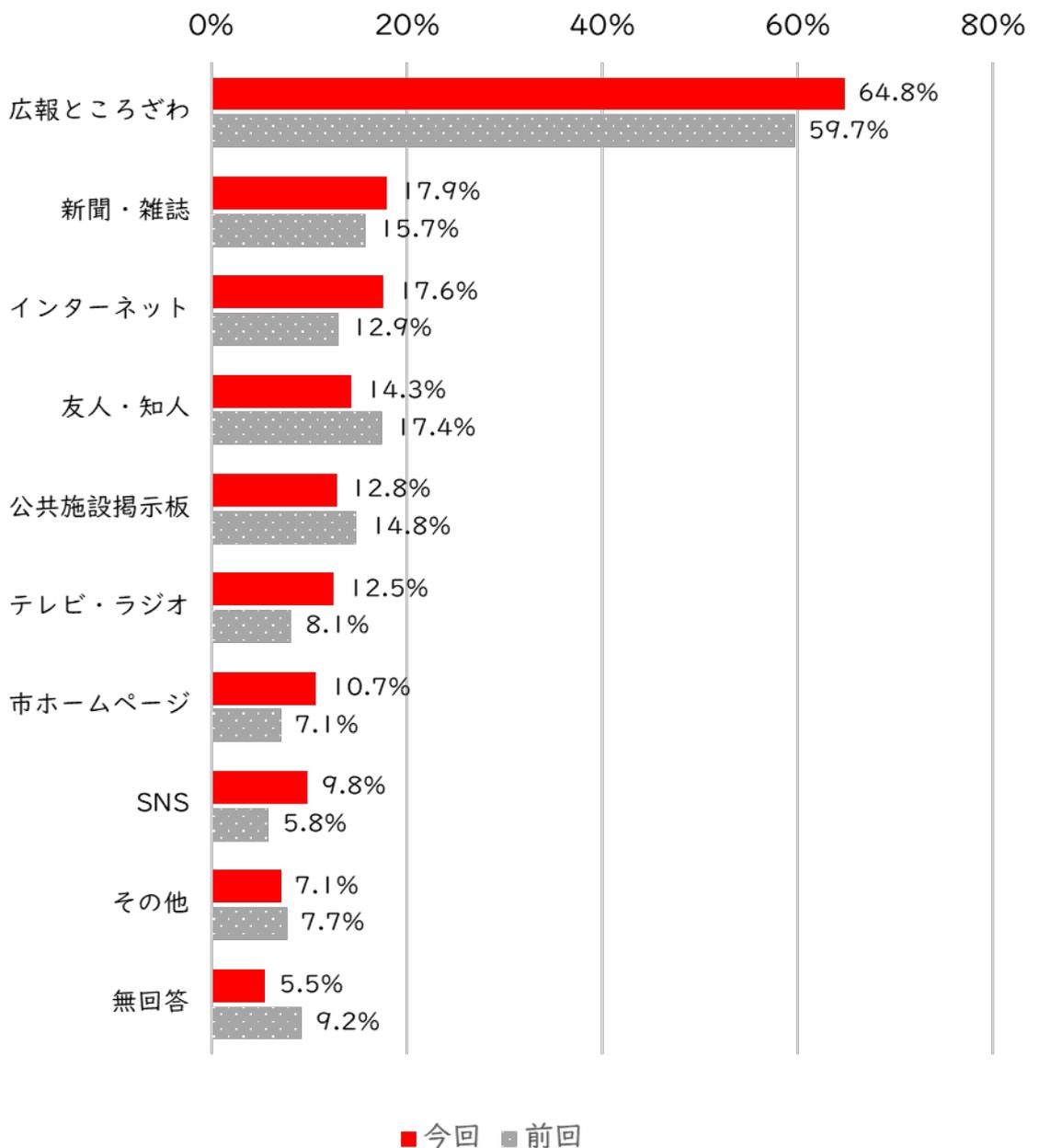
## 地域でのスポーツ活動やスポーツイベントについて

### ① スポーツ大会やイベントの情報をどのように得ていますか。 (当てはまるものすべて選択)

スポーツ大会やイベントの情報の入手方法については、「広報ところざわ」(64.8%)が最も高く、「新聞・雑誌」(17.9%)、「インターネット」(17.6%)の順となっています。

#### 前回調査との比較

「広報ところざわ」で5.1ポイント、「インターネット」で4.7ポイント、「テレビ・ラジオ」で4.4ポイント増加しています。

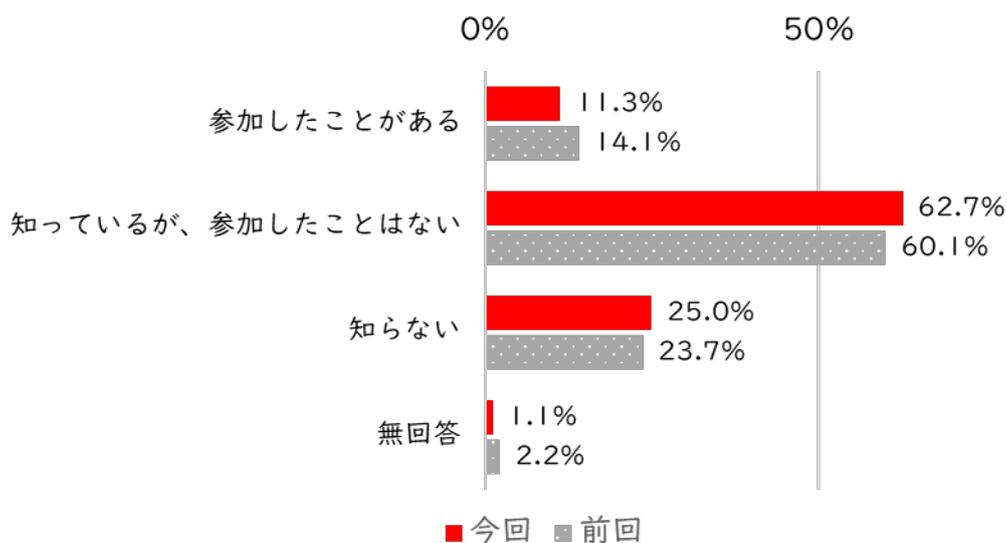


② 市内で行なわれているスポーツ大会やイベントのことを知っていますか。  
(1つ選択)

市内で行なわれているスポーツ大会やイベントを知っているかについては、「参加したことがある」は11.3%、「知っているが、参加したことはない」は62.7%であり7割以上(74.0%)が『知っている』と回答しています。一方、「知らない」は25.0%となっています。

前回調査との比較

「知っているが、参加したことはない」で2.6ポイント増加し、「参加したことがある」で2.8ポイント減少しています。

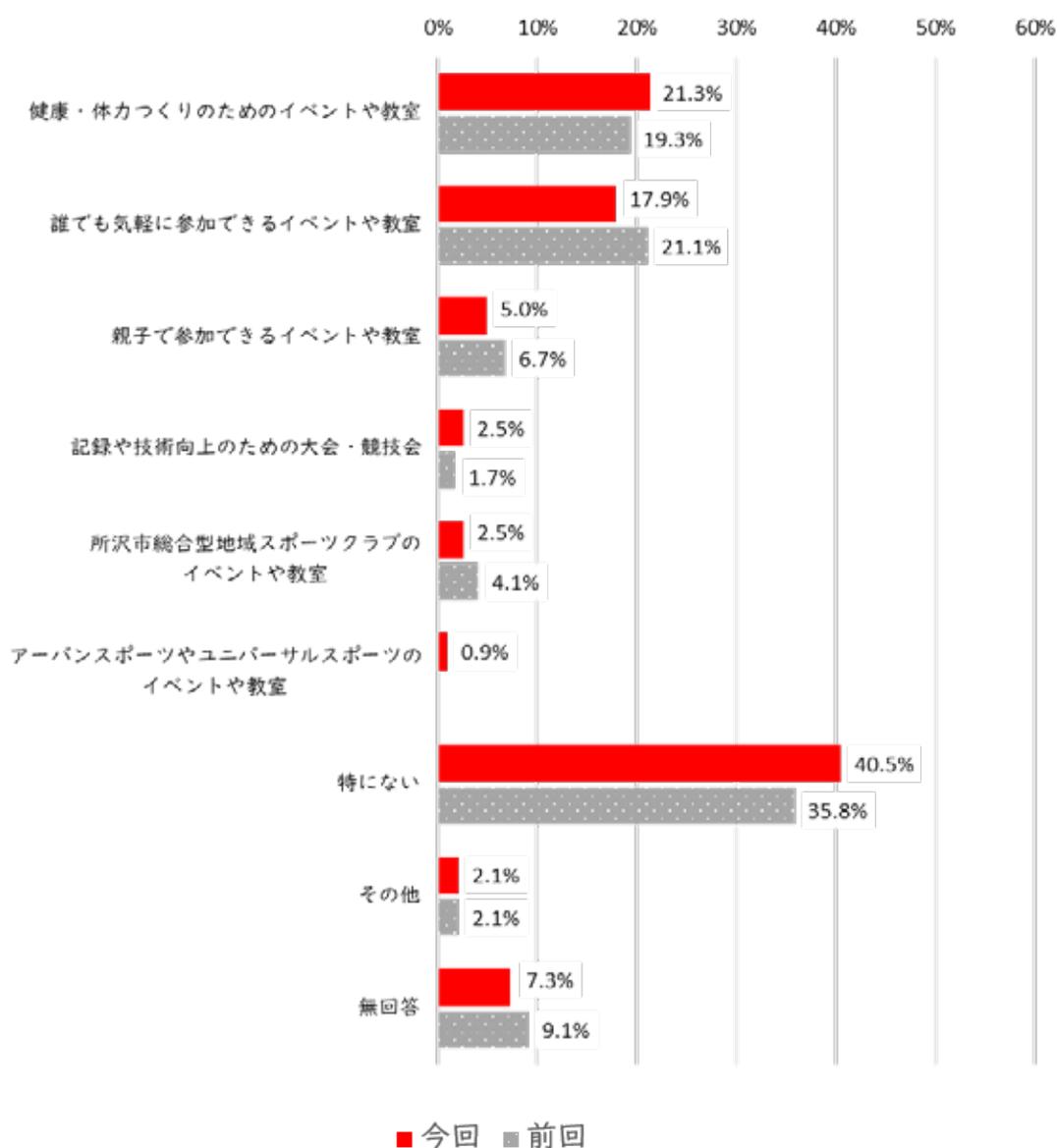


③ 参加したいスポーツに関する大会・イベント・教室はありますか。  
(1つを選択)

参加したいスポーツに関する大会・イベント・教室については、「健康・体力づくりのためのイベントや教室」(21.3%)が最も高く、「誰でも気軽に参加できるイベントや教室」(17.9%)、「親子で参加できるイベントや教室」(5.0%)の順となっています。

前回調査との比較

「健康・体力づくりのためのイベントや教室」で2.0ポイント増加し、「誰でも気軽に参加できるイベントや教室」で3.2ポイント減少しています。

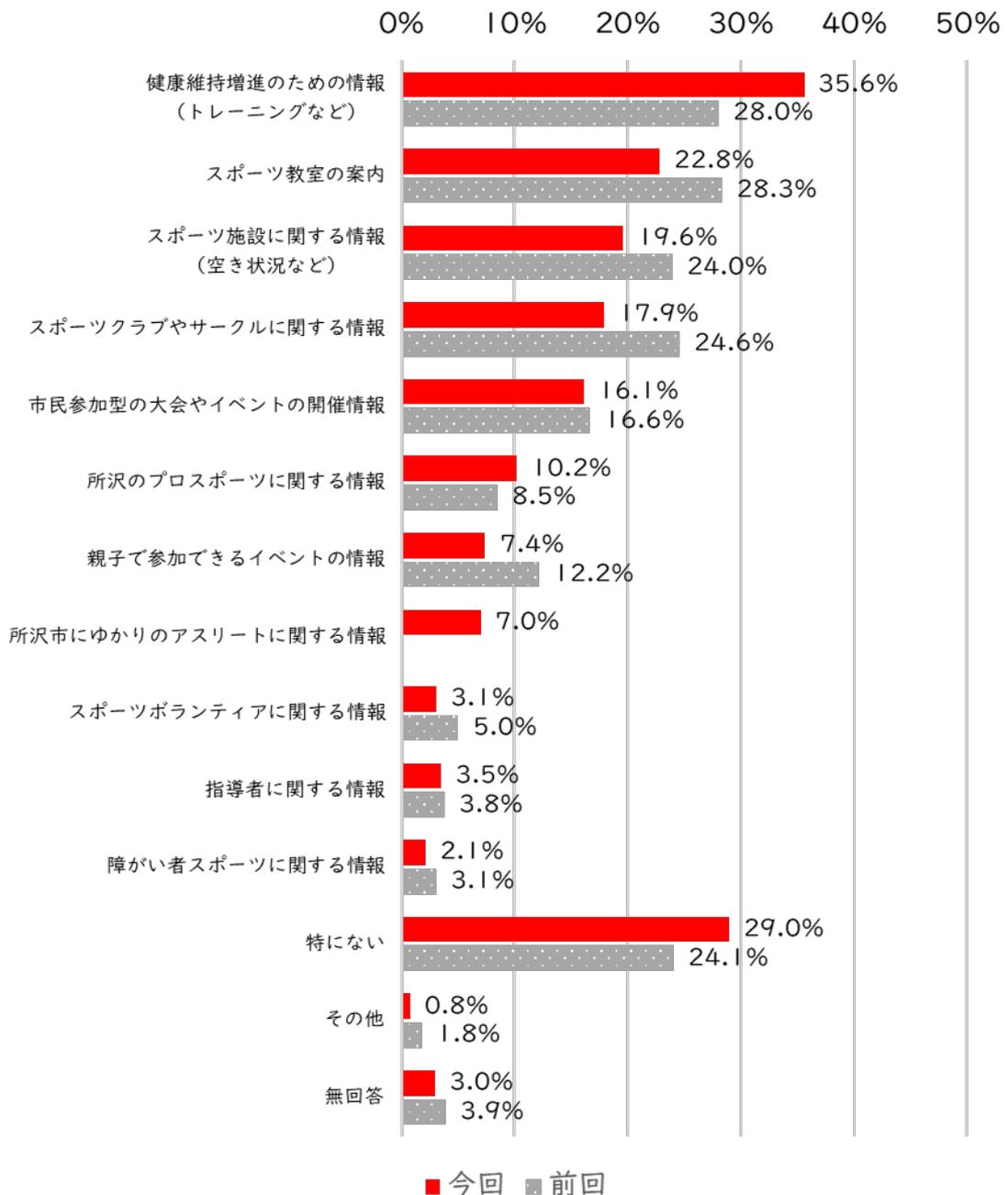


④ どのようなスポーツの情報を知りたいですか。（当てはまるものすべて選択）

どのようなスポーツの情報を知りたいかについては、「健康維持増進のための情報（トレーニングなど）」(35.6%)が最も高く、「スポーツ教室の案内」(22.8%)、「スポーツ施設に関する情報(空き状況など)」(19.6%)となっています。

前回調査との比較

「健康維持増進のための情報(トレーニングなど)」で7.6ポイント増加し、「スポーツクラブやサークルに関する情報」で6.7ポイント、「スポーツ教室の案内」で5.5ポイント減少しています。



## 2. 市民アンケート調査からみる現状と課題(まとめ)

今回の調査結果から、本市の市民のスポーツに関する意向についての現状と課題について、以下のようにまとめられます。

### (1) 健康状況・体力について

#### — 8割は健康、6割は体力に自信があるが、7割以上が運動不足と感じている —

市民の8割弱は健康で、6割弱は体力に自信があると答えています。

一方、現状として、市民の7割以上は運動不足を感じていると回答しており、運動不足を感じている割合を少なくしていくことが課題であると考えています。

特に、年代別では「20代以下」から「50代」、職業別では「お勤め(常勤)」、「自営業」、「農林漁業」、同居家族では「就学前の乳幼児」において、その割合が多くなっており、属性ごとに施策を検討していくことも必要です。

### (2) 運動・スポーツの実施状況について

#### — 週1日以上スポーツを実施している割合は4割弱で、スポーツを行わない理由の5割は時間がない —

週1日以上スポーツを実施している割合は4割弱となっており、スポーツの実施頻度の向上のためには、「月1日~3日(1割)」と「ほとんど行っていない(3割弱)」と回答した層が、週1日以上スポーツを行うような取り組みの検討が課題です。

スポーツを行わない理由については、「時間がない」と答えた回答が5割と最も多くなっており、短時間でも実施できるスポーツの周知が必要です。

### (3) 運動・スポーツ施設等の利用について

#### — 運動・スポーツ施設、学校体育施設開放事業※1も、認知度が低い傾向にある —

所沢市のスポーツ施設に関する要望については、「どのような施設があるのか知りたい」が5割と最も多く、利用方法とあわせて認知してもらうための周知が課題です。

学校体育施設開放事業については、認知している割合は3割程度であるため、認知度を高めていくことが課題であると考えています。また、本事業を「利用したことがある」と回答した割合は1割弱であり、利用しない理由については、個人利用ができないこと、利用方法がわからないことが主な回答となっています。

※1 学校体育施設開放事業 … 市内小中学校の校庭や体育館、武道場などを、学校教育に支障のない範囲で市民に貸し出しを行うこと。

## (4) 地域でのスポーツ活動やスポーツイベントについて

### — 地域スポーツ・活動に参加してもらう方法の検討、とこしゃん体操<sup>※1</sup>は広報ところざわで周知 —

市主催や各地区で行われているスポーツ大会やイベントの認知状況については、「知っているが参加したことがない」と回答する割合が6割となっており、参加してもらう方法を検討していくことが課題です。

とこしゃん体操については、「知らない」と回答する割合が7割弱にのぼり、「行ったことがある」は1割に留まっています。普及するために必要な取り組みについては、「広報ところざわなどで紹介する」という回答が最も多くなっています。

## (5) スポーツ観戦について

### — 会場でスポーツ観戦をする人が少ない —

「会場へ行って観戦する」と回答した割合は3割程度に留まっており、「テレビやラジオ中継で観戦する」と回答した6割と比べて、低い割合となっています。このことから、会場観戦者を増やしていくことが課題であると考えています。

本市でどのようなスポーツを観戦したいかについては、野球などのプロスポーツが5割、全国レベルの大会が4割弱の順で多くなっている他、属性別で見ると、性別では、女性の3割弱が、家族や友人などの出場する大会と答えており、割合が多くなっている等の傾向も見られます。

## (6) スポーツ支援活動について

### — スポーツに関わるボランティア活動を行う人は少ない —

市民の9割は過去1年間に、スポーツに関わるボランティア活動を行っていない現状があります。

スポーツ支援活動に参加するためのきっかけとしては、「参加したい活動があれば」が4割、「時間に余裕があれば」が3割という順となっており、スポーツ支援活動の内容の充実と、短時間でも参加できる活動を検討していくことが課題であると考えています。

※1 とこしゃん体操（所沢健康体操の愛称） … 本市独自に作成した、立っても座ってもできる10分程度の体操。前半はストレッチ中心、後半は、筋力・心肺持久力の向上、脳の活性化を図る運動で構成されている。

## (7) 障害者スポーツについて

### — 6割弱は障害者スポーツについて見たり関わったりしたことがない —

市民の6割弱は「障害者スポーツについて見たり関わったりしたことはない」と回答しており、さらに、「参加したことがある」、「大会等を観戦したことがある」、「指導や介助に関わっている」は、それぞれ1割未満となっています。このことから、障害者スポーツへの理解・参加が低いことが現状としてあげられます。

障害者スポーツの推進のために必要なことについては、「健常者の理解」が6割、「競技に関する情報発信」が5割弱、「大会や教室に関する情報発信」が4割弱と高い割合となっているため、それぞれについて検討していくことが課題であると考えています。



## 3. 所沢市スポーツ関係団体へのアンケート調査

### (1) アンケート調査の概要

#### 調査の目的

「第3次所沢市スポーツ推進計画」を策定するにあたり、既にスポーツと関わりを持っている方に対するアンケート調査の実施により、無作為抽出の市民とは別の観点からの、施策への要望等を把握するとともに、現在抱える問題や課題を洗い出し、基礎資料といたします。

### (2) 調査方法と回収状況

#### ● 調査方法

所沢市スポーツ関係団体を対象にメールでアンケートを送付、返信はメール、FAX、郵送回収にて調査。

#### ● 調査期間

令和4(2022)年11月1日(火)～令和4(2022)年11月30日(水)

#### ● 回収状況

| 配布数 | 回収数 | 有効回収率 |
|-----|-----|-------|
| 232 | 139 | 59.9% |

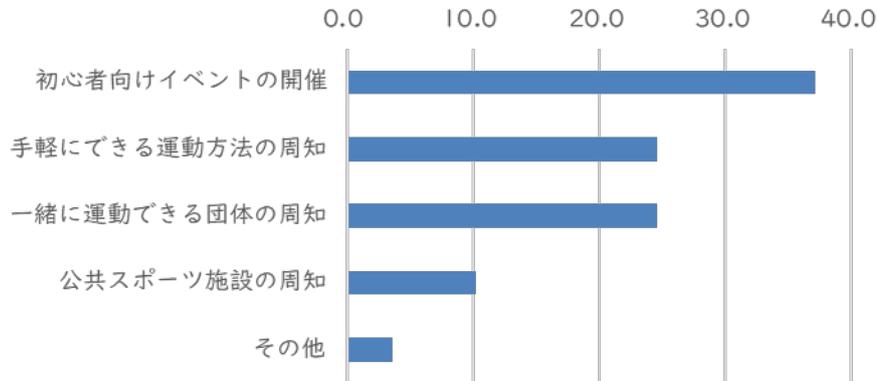
### (3) 回答者の属性

|                   |     |    |
|-------------------|-----|----|
| 所沢市スポーツ推進委員       | 110 | 名  |
| 所沢市スポーツ協会加盟団体     | 35  | 団体 |
| 所沢市レクリエーション協会加盟団体 | 13  | 団体 |
| 所沢市スポーツ少年団登録団体    | 61  | 団体 |
| 所沢市総合型地域スポーツクラブ   | 13  | 種目 |

## 4. 所沢市スポーツ関係団体へのアンケートからみる現状と課題

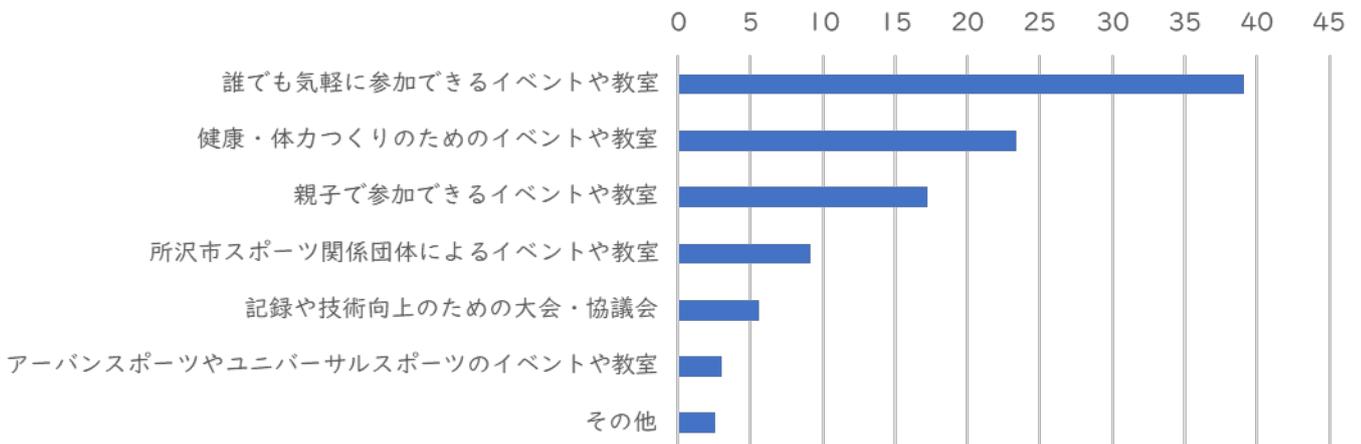
### スポーツ団体アンケートより抜粋

■ 普段、運動をしない人が運動するには何が必要だと思いますか。



スポーツ団体への調査によると「初心者向けイベントの開催(37.1%)」が最も多く、次に、「手軽にできる運動方法の周知(24.6%)」、「一緒に運動できる団体の周知(24.6%)」が多い事から、誰でも手軽にできる教室・イベントの開催及び情報提供やスポーツ団体に関する情報発信が求められています。

■ 今後充実させた方が良くと思うスポーツイベントは何ですか。

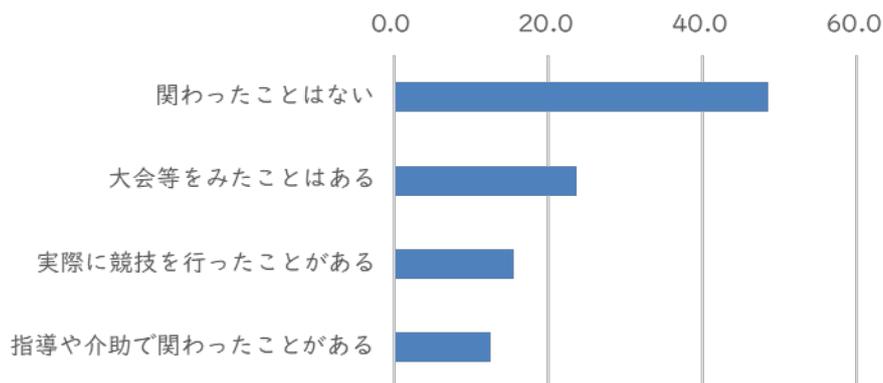


「誰でも気軽に参加できるイベントや教室(39.1%)」が最も多く、次に、「健康・体力づくりのためのイベントや教室(23.4%)」があげられていることから、高度な技術・能力よりも健康維持・体力向上に対する意識が高いことが考えられます。

以上より、スポーツにあまり積極的でない方や求められているスポーツイベントには、「気軽に」「手軽に」という要素が求められています。

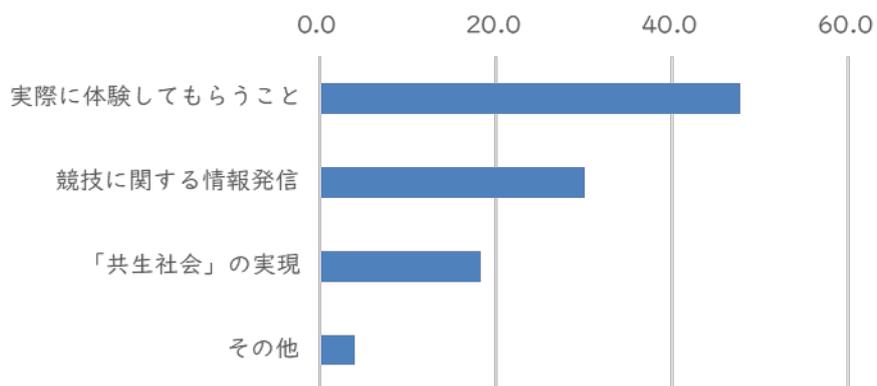
スポーツに携わる関係団体としても、スポーツへのアクセスのしやすさについては、重視していることがわかります。

## ■ 障害者スポーツに関わった事がありますか。(複数可)



「実際に競技を行ったことがある(15.5%)」、「指導や介助で関わったことがある(12.4%)」、「大会等を見たことはある(23.6%)」と少なくさらに「関わったことはない(48.4%)」となっており、障害者スポーツへの理解を深めるため、普及啓発を図ることが必要です。

## ■ 障害者スポーツ推進のためには、どのようなことが必要だと思いますか。



「実際に体験してもらうこと(47.7%)」「競技に関する情報発信(30.1%)」実際に競技を行いそのスポーツを知る事、様々な情報発信をし、障害者スポーツを知ってもらうことが重要であることがわかります。

## スポーツコラム2

# 「イタリア選手団事前キャンプ受入れ事業(世界水泳2023福岡大会)」

令和5(2023)年7月14日(金)から福岡で開催される国際水連世界選手権(世界水泳)に参加するため、イタリア水泳代表チームが、7月14日(金)~20日(木)に早稲田大学所沢キャンパスで事前合宿を行いました。

それに伴い、7月16日(日)に市民との交流事業を実施しました。

早稲田大学所沢キャンパスにて、市内スイミングスクールに通う小・中学生や地元三ヶ島地区の方々、早稲田大学の学生なども参加して、はじめにイタリアの国旗を掲げ歓迎セレモニーを行いました。

引き続き、早稲田大学所沢キャンパスのアクアアリーナにて、イタリア水泳代表チームの公開練習が行われ、参加者は選手の泳ぎを間近で見ることができました。

その後、中氷川神社にて地元三ヶ島地区の方々が主催で、イタリア水泳代表チームの必勝祈願を実施しました。イタリア水泳代表チームの皆様は、日本の文化に触れ、大変興味を示しておりました。



歓迎セレモニー



歓迎セレモニーの集合写真



公開練習中の小・中学生と選手との触れ合い



小・中学生と選手の集合写真



中氷川神社で地元の歓迎を受ける選手



中氷川神社で神輿を担ぐ選手

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

資料編

## 第3章

本計画の施策体系図と指標

# 1. 施策体系

## (1) 目指すべき所沢市のスポーツの在り方

「第6次所沢市総合計画」において、スポーツは「健幸（けんこう）長寿のまち」の重要な要素となっています。

読んで字のごとく健康であることが幸せであるということから、スポーツは健康をつくり、健康が幸せをつくるという考えをもとに、本計画も策定しています。

本計画では、スポーツは「する」ものだけではなく、「みる」「ささえる」といった多様な関わり方があることを定義づけ、スポーツに関する知識や情報を得たうえで、市民が様々な形でスポーツに触れ、スポーツを通して得た楽しみや喜びから人生が楽しく健康で生き生きと輝くものになることを期待し、基本理念を次のとおり定めます。

笑顔は人の幸せの象徴です。スポーツにふれて市民が笑顔になれるまちを目指します。

とこしゃん体操でみんな笑顔 



# 基本理念



## (2) 施策体系図

### 基本理念

市民の誰もが、スポーツにふれ、スポーツで笑顔があふれるまち

### 方針と指標

#### 【スポーツをする】

- 1 週1回以上スポーツを実施する成人の割合の向上
- 2 新体カテストにおける上位ランクの児童・生徒の割合の向上

#### 【スポーツをみる】

- 2 1 市は発信するスポーツ情報の閲覧数の向上（ほっとメール登録者数）
- 2 SNS※1のフォロワー数の増加
- 3 直近1年間でスポーツ観戦に行った人の割合の向上

#### 【スポーツをささえる】

- 3 1 スポーツ・レクリエーション施設利用者数の増加

※1 SNS … ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのことで、代表的なものとしてX（エックス）やFacebook（フェイスブック）、Instagram（インスタグラム）があります。

## 施策展開

- 1 歩くことから始めるスポーツ活動
- 2 子ども・若者のスポーツ活動の充実
- 3 女性や働く世代・子育て世代等、多様なニーズにこたえるスポーツ活動の充実
- 4 ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツ※1・DX※2を活用したスポーツをするためのきっかけづくり
- 5 スポーツによる共生社会の実現
- 6 スポーツ情報の発信を充実

- 1 市内プロスポーツ団体と連携した事業や観戦機会の充実
- 2 日本代表やプロスポーツ団体との連携による地域活性化
- 3 市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進
- 4 スポーツ情報の発信を充実

- 1 スポーツ環境の整備・充実
- 2 スポーツ関連団体との連携
- 3 スポーツ指導者やボランティア等の支援
- 4 優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実
- 5 スポーツ情報の発信を充実

※1 ユニバーサルスポーツ … 障害の有無や年齢・性別を問わず、誰もが一緒に参加し、活動できるスポーツの総称。

※2 DX … デジタル・トランスフォーメーション（Digital Transformation）の略で、日本語に直すと「デジタル技術による変革」です。ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるというもの。

## 2. 方針別指標

### 【方針1】 スポーツをする

#### 指標①：週1回以上スポーツを実施する成人の割合の向上

■ 現状値（令和4年度）：39.0%



毎年度約2.0%の増加を目指す

■ 目標値（令和9年度）：50.0%

指標の説明：週1回以上スポーツを実施する成人の割合を示す指標です。

#### 指標②：新体カテストにおける上位ランクの児童・生徒の割合の向上

■ 現状値（令和4年度）：児童75.0%

生徒81.8%



毎年度約0.2%の増加を目指す

■ 目標値（令和9年度）：児童 80.0%

生徒 85.0%

指標の説明：新体カテストの総合評価（文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算）が5段階中の上位3ランクの評価となった児童・生徒の割合を示す指標です。



第34回所沢シティマラソン大会

## 【方針2】 スポーツをみる

指標①：直近1年間でスポーツ観戦に行った人の割合の向上

■ 目標値（令和9年度）：50.0%

指標の説明：直近1年間でスポーツ観戦に行った人の割合を確認し、スポーツ観戦への関心度を示す指標です。

指標②：SNS等によるスポーツ情報の発信

■ 現状値（令和4年度）：167回



月に20回の情報発信を目指す

■ 目標値（令和9年度）：年間240回

指標の説明：所沢市スポーツ振興課のSNS等の情報発信数を確認し、市民に対する情報提供の頻度を示す指標です。



～所沢市全小学校応援プロジェクト～  
大使を務める選手の等身大パネルの設置

## 【方針3】 スポーツをささえる

指標：スポーツ・レクリエーション施設利用者数の増加

■ 現状値（令和4年度）：728,945人



毎年度約10,000人の増加を目指す

■ 目標値（令和9年度）：780,000人

指標の説明：屋内・屋外スポーツ施設の年間利用者数により、施設の充実度を示す指標です。



県内でも有数の規模を誇る所沢市民体育館

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

資料編

## 第4章

施策の展開と関連事業紹介

# 1. 施策展開【スポーツをする】

## 【方針1】 スポーツをする

- 1 歩くことから始めるスポーツ活動
- 2 子ども・若者のスポーツ活動の充実
- 3 女性や働く世代・子育て世代等、多様なニーズにこたえるスポーツ活動の充実
- 4 ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツ・DXを活用したスポーツをするためのきっかけづくり
- 5 スポーツによる共生社会の実現
- 6 スポーツ情報の発信を充実

### 1 歩くことから始めるスポーツ活動

「スポーツ」というと競技スポーツを連想し、実施するには障壁が高いと感じている方も多いと思います。しかし、本計画ではスポーツをより身近に感じていただき、誰でも実践できることを目指します。

例えば、毎日の通勤・通学等で最寄り駅まで行く道りを歩くことに変える、一駅手前で降りて歩いてみるなど、限られた時間の中でスポーツを実施することも推奨していきます。

「歩く」ことが心身に及ぼす影響は多様であり、日常生活の歩行でも気分転換やストレス解消、食欲が増進するといった効果・効用があります。また、歩き方を意識したウォーキングであれば、体脂肪の低下や血液検査データの改善など、多岐に渡る効果・効用を得られることが、多くの学術的根拠をもとに提唱されています。

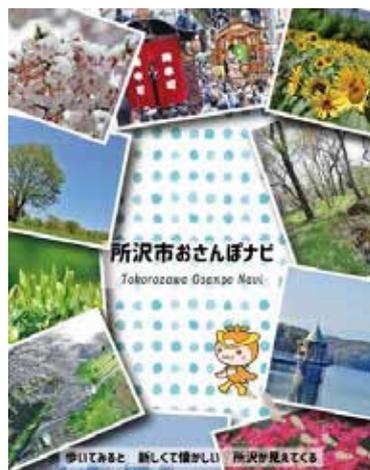
このように歩くことは健康増進に非常に効果的なことであり、本市の目指す健幸長寿につながります。

「歩く」ことを「スポーツ」と定義している本計画では、「歩く」ことから市民のスポーツ活動の充実、スポーツ実施率向上が図れるように、下記のとおり多くのイベントや事業を展開しております。本事業を積極的に周知し、市民の参加を促し、市民が「スポーツをする」ことを推奨していきます。

## 関連事業の紹介

| 事業名                        | 開催時期  | 担当課                         | 事業紹介  |
|----------------------------|-------|-----------------------------|---|
| トコロんウォーク                   | 毎年11月 | スポーツ<br>振興課                 | 子どもから高齢者までが参加し、本市の自然を感じることができるスポットを巡るウォーキングイベントを開催します。  |
| みどりのふれあいウォーク               | 毎年11月 | みどり<br>自然課                  | 本市の自然環境豊かな「みどり」への理解と意識の向上を図るため、保全している緑地を中心にウォーキングを実施し、ふるさとのみどりを多くの方に知っていただくとともに、保全活動等への参加を促すきっかけづくりを行います。                     |
| 所沢市おさんぽナビ                  | 通年    | 商業<br>観光課                   | 所沢のまちのにぎわいと、美しく豊かなみどりをむすぶ10のコースを紹介し、歩きたくなる情報を提供しています。   |
| クアオルト健康ウォーキング              | 通年    | 商業<br>観光課                   | 狭山丘陵の自然の中に運動負荷を測定したコースを設け、専門のガイドとともに歩くことにより狭山丘陵への誘客等の観光振興を図るとともに、健康増進や環境保全への意識の醸成を行います。                                       |
| FUN+WALK（ファンプラスウォーク）プロジェクト | 通年    | 保健<br>医療課                   | きれいな景色やお気に入りの音楽、とっておきのお店など、自分なりの「FUN（楽しみ）」に「WALK（歩く）」をプラスして、「歩く」をもっと楽しもうという取組です。歩数の計測や歩きやすい服装などを推奨し、日常生活での「歩数増加」や「行動変容」を促します。 |
| トコトコ健幸マイレージ                | 通年    | 健康づくり<br>支援課<br>国民健康<br>保険課 | 日常生活の「歩き」等により、ポイントが貯まり、抽選で景品が当たるなど、楽しみながら自身の健康づくりを継続することができる仕組みを構築し、市民の健康の保持・増進、疾病予防を支援します。                                   |
| 松井地区遺跡めぐりウォーク大会            | 毎年3月  | 松井まちづくり<br>センター             | 健康増進と郷土学習を目的に、毎年3月に「松井地区の文化歴史・自然環境遺産」をめぐりながら約5kmのコースを歩きます。  |
| 富岡地区ウォークラリー大会              | 毎年3月  | 富岡まちづくり<br>センター             | 安心して住むことができる地域づくりを目的に、富岡まちづくりセンターをスタート・ゴール地点とし、ファミリーコース（約7km）、健脚コース（約11km）の2コースを設定し、コースの所々に存在する富岡地域の史跡や遺跡を見学しながらウォーキングを実施します。 |
| 小手指地区ふれあいウォーク              | 毎年3月  | 小手指まちづくり<br>センター            | 参加者同士の交流や体力づくりを目的とし、楽しみながらウォーキングを行います。  |

| 事業名          | 開催時期    | 担当課         | 事業紹介  |
|--------------|---------|-------------|---|
| 山口ふれあいウォーキング | 毎年9月    | 山口まちづくりセンター | 山口地域の季節の移ろいを感じながらウォーキングイベントを実施します。  |
| 吾妻ふれあいウォーキング | 毎年6月    | 吾妻まちづくりセンター | 吾妻地区のスポットなどを巡りながら、楽しくウォーキングを行います。   |
| 旧町めぐりツアー     | 春と秋の年2回 | 所沢まちづくりセンター | 所沢まちづくりセンターを起点に、所沢の文化と歴史の中心地旧町を歩きます。所沢を代表する神社である所澤神明社をはじめ鎌倉街道の宿場町として栄えた歴史的な場所や史跡を訪ねながらご紹介します。 |
| 所沢を知ろう、歩こう！  | 不定期     | 並木まちづくりセンター | 市内の名跡を巡り、自然に触れながら歩くことで、所沢の良さを知っていただくとともに、市民の交流及び健康増進を図ります。                                    |



各ウォーキングイベントの様子

## 2 子ども・若者のスポーツ活動の充実

全国体力・運動能力、運動習慣等調査※<sup>1</sup>によると、令和元年度より、全国的に子どもの体力が低下しはじめました。そして、コロナ禍での感染対策の一環により、運動制限が行われ、体力の低下がより一層加速しました。また、本県の子供達達の傾向として、体力は比較的高いものの、「運動好き」と回答する子供の割合は、全国的にかなり低い割合となっています。この傾向は本市においても、同様と言えます。

本市としては、子供達や若者にスポーツをすることの楽しさを味わわせながら、体力を向上させ、子供達達が生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するために、下記のとおり事業を展開しております。

### 関連事業の紹介

| 事業名               | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介   |
|-------------------|------|---------|--|
| 児童・生徒の体力向上推進事業    | 通年   | スポーツ振興課 | 児童生徒の体力向上を図るため、実態を調査分析するとともに、親子の関わりを中心とした運動好きな児童生徒の育成や各学校の体力向上推進委員会の活性を目指し活動しています。 |
| 地域力活用運動好きな子ども育成事業 | 通年   | スポーツ振興課 | 家庭・地域との連携を深め、児童生徒が運動する楽しさや喜びを味わい、運動好きになるとともに、体力向上を図るため、各種教室や事業を実施します。              |
| 小学生持久走大会          | 毎年2月 | スポーツ振興課 | 運動に親しむ機会を広げ、忍耐力と体力の向上を図るため、小学生高学年を対象とする持久走大会を実施します。                                |
| スポーツ少年団交流大会       | 毎年2月 | スポーツ振興課 | 所沢市スポーツ少年団に加盟している小学生を中心に、所沢航空記念公園を活用したマラソン大会を実施します。                                |
| 児童館運営事業           | 通年   | 青少年課    | 児童館事業として、乳幼児とその保護者及び18歳未満の児童を対象に、運動を主とした遊びを通して心身の健康を増進し、情操を豊かにする活動を行います。           |

※<sup>1</sup> 運動習慣等調査… 2008年度より日本全国の小学5年生、中学2年生全員を対象として行われる、スポーツテストのこと。

| 事業名                 | 開催時期  | 担当課   | 事業紹介   |
|---------------------|-------|-------|--|
| 青少年スポーツ大会の開催        | 通年    | 青少年課  | スポーツを通し、ルール（マナー）を自ら身に付ける青少年スポーツの基本を学ぶ活動の推進のため、「青少年育成所沢市民会議※1」において、各種スポーツ大会を開催します。            |
| 放課後児童健全育成事業         | 通年    | 青少年課  | 就労等により、保護者が昼間家庭にいない小学生を対象として、授業終了後、適切な遊びや生活の場を与え、子どもの状況や発達段階を踏まえながら、健全育成を図ります。               |
| 放課後支援事業             | 通年    | 学校教育課 | 子どもが遊びや学びを通して、異年齢の子どもたちとの交流を促進すること等を目的とし、おにごっこ・ドッジボール等の常時活動、スポーツ大会や体操教室の開催、夏季休業中には水泳などを行います。 |
| 早稲田大学競技スポーツセンター連携事業 | 年2回程度 | 社会教育課 | 早稲田大学競技スポーツセンターと連携し、小・中学生を対象とした講座を実施します。現役学生アスリートとの交流を通じ、子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。                |



スポーツ少年団交流大会



ティーボール教室事業



親子で逆上がり教室

※1 青少年育成所沢市民会議… 青少年の健全育成を目的に設置された団体で、青少年体づくり事業として少年野球大会や少年サッカー大会、青少年三道大会などを開催している。

### 3 女性や働く世代・子育て世代等、多様なニーズにこたえる スポーツ活動の充実

スポーツを行うにあたり、自分の生活リズムにあうかどうかは重要なポイントになります。スポーツをやりたいと思っても、やる時間がない、時間はあるけどスケジュールが合わないなどの理由でスポーツを実施できない人もいるかもしれません。実際に今回実施したアンケート調査においても、スポーツを実施しない理由の半分は「時間が取れない」でした。

本市としては、様々な状況に応じてスポーツに取り組めるように、下記のとおり事業を展開しております。SNSを活用した健康体操動画の配信なども行い、自宅にいても体を動かせる環境を今後も整備していきます。

誰もが、いつでも、どこでも、スポーツができる環境を提供し、本市のスポーツを推進していきます。

#### 関連事業の紹介

| 事業名                          | 開催時期 | 担当課        | 事業紹介  |
|------------------------------|------|------------|---|
| スポーツ教室開催事業                   | 通年   | スポーツ振興課    | 運動を通して健康維持を図るとともに、ニーズに応え、生涯を通してスポーツに親しむきっかけをつくることを目的に、親子体操教室や小学生新体操教室をはじめとする自主事業教室及び各まちづくりセンター開催教室を実施します。 |
| カジ（家事）ササイズ動画の配信              | 通年   | スポーツ振興課    | 日常行っている家事（掃除、洗濯等）の中で、少し意識すれば軽いストレッチや筋トレになるという啓発動画を作成し、時間がない中でも運動を取り入れられることを普及していきます。                      |
| ところっこ親子で楽しむ運動あそび             | 年11回 | こども支援課     | 早稲田大学人間科学学術院前橋明研究室とこども支援課、保育幼稚園課で共同開催している官学連携事業です。親子で気軽に楽しめる運動あそびの紹介を通して、親子の触れ合いの機会を増進させることを目的としています。     |
| 親子体操教室・青少年向けスポーツ大会・高齢者向け体操教室 | 通年   | 各まちづくりセンター | 公民館事業として、産後の母と子を対象とした体操・ヨガ教室等、青少年を対象としたキックベースボール・ドッジボール等の大会、高齢者を対象とした元気が出る体操教室等を開催します。                    |

#### 4 ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツ・DXを活用したスポーツをするためのきっかけづくり

スポーツをするにあたり、実施するスポーツへの興味があるかないかは重要な要素です。また、身体的な理由でスポーツに取り組めないことも大きな障壁となります。一般的に認知されているスポーツは実施ができなくても、新たなスポーツを知ることによって、興味が沸き実施を検討することがあるかもしれません。東京2020オリンピックにおいて正式種目となった「スケートボード」などのアーバンスポーツもその一つです。また、どのような方でも実施可能なユニバーサルスポーツの普及なども、スポーツを始めるきっかけになります。

本市としても新しいスポーツを知り、スポーツをするためのきっかけづくりをするため、下記のとおり事業を展開していきます。

### 関連事業の紹介

| 事業名             | 開催時期  | 担当課     | 事業紹介  |
|-----------------|-------|---------|---|
| 所沢シティマラソン大会     | 毎年12月 | スポーツ振興課 | 世代や性別、障害のある人もない人も誰でも気軽に参加できるスポーツイベントとして、所沢シティマラソン大会を開催します。        |
| 市民体力づくり事業       | 年4～5回 | スポーツ振興課 | 市民の健康と体力向上のため、「所沢市体力づくり市民会議※1」が中心となり、ニュースポーツの大会などを開催します。          |
| 健康体操の動画配信       | 通年    | スポーツ振興課 | 子どもから高齢者まで、手軽に運動不足の解消、心身のリフレッシュを目的に健康体操の動画配信を行います。                |
| オンラインを活用した教室事業  | 通年    | スポーツ振興課 | 子どもから高齢者まで、手軽に運動不足の解消、心身のリフレッシュを目的にオンラインを活用した教室事業を行います。           |
| 親子ふれあいラケットテニス教室 | 毎年7月  | スポーツ振興課 | 子どもから高齢者まで楽しめる、ニュースポーツのひとつラケットテニスを、所沢市スポーツ推進委員会と協力して教室事業として開催します。 |

※1 所沢市体力づくり市民会議 … スポーツ推進委員を実行委員とし、市民体力づくり各種大会や各支部におけるスポーツイベントなどを通して、広く市民にスポーツを振興し、体力向上や地域コミュニティに貢献している団体。

| 事業名                       | 開催時期  | 担当課              | 事業紹介   |
|---------------------------|-------|------------------|--|
| 親子ティーボール教室                | 毎年11月 | スポーツ振興課          | 西武ライオンズ、所沢グリーンベースボールクラブの協力のもと、小学校の親子を対象に、ベースボール型ゲームの楽しさ・親子で運動する楽しさを提供します。        |
| ゴールボール体験会                 | 年2～3回 | スポーツ振興課          | 将来の所沢を担う子どもたちに、パラリンピック競技であるゴールボールを体験する機会を提供することで、パラスポーツや障害への理解を深めることを目的として実施します。 |
| モルックやポッチャ等ユニバーサルスポーツの備品貸出 | 通年    | スポーツ振興課          | ユニバーサルスポーツと言われる分野の備品貸出しを周知し、今まであまりスポーツに触れていない方でも楽しめるスポーツを提供します。                  |
| 所沢市民フェスティバル<br>ニュースポーツ体験  | 毎年11月 | 地域づくり推進課・スポーツ振興課 | 所沢市民フェスティバルにおいて、所沢市スポーツ推進委員会が主催し、ニュースポーツのキンボール、ターゲットバードゴルフ等を体験できます。              |



ニュースポーツ及びユニバーサルスポーツのキンボール（写真左）とモルック（写真右）

## 5 スポーツによる共生社会の実現

スポーツはどのような環境下にある方でも楽しめることが理想です。子どもから高齢者、障害のある人もない人も一緒にスポーツを楽しむ環境は非常に望ましいことです。また、共に支えあい、協力をして取り組むことができるのもスポーツの魅力です。

本市といたしましても、市民の誰もがスポーツを楽しんでいただくため、下記のとおり事業を展開し、体を動かす楽しさや喜び、心身の成長が得られ、健康増進や生きがいに満ちた生き方の創造を目指します。そうすることで、スポーツを通じた共生社会※1の実現に繋げていきます。

### 関連事業の紹介

| 事業名                | 開催時期  | 担当課     | 事業紹介  |
|--------------------|-------|---------|---|
| 所沢シティマラソン大会        | 毎年12月 | スポーツ振興課 | 世代や性別、障害のある人もない人も、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントとして、所沢シティマラソン大会を開催します。                                     |
| 市内小中学校へゴールボールの出前授業 | 通年    | スポーツ振興課 | パラリンピック正式種目で、所沢市ゆかりのスポーツでもある「ゴールボール」の出前授業を市内小中学校にて実施することにより、子どもたちのパラスポーツへの興味関心を高め、障害者への理解を深めます。 |
| レクリエーションまつり        | 毎年2月  | スポーツ振興課 | レクリエーションを通じた市民の健康増進、レクリエーション運動の推進を図るため、年に一度、所沢市レクリエーション協会加盟団体が一堂に会し、初心者講習会を開催します。               |
| 健康体操推進事業           | 通年    | スポーツ振興課 | 誰もができる本市独自の健康体操「とこしゃん体操」を多くの市民に親しんでもらい、健康づくりを推進するため、市民体育館や地区体育館において様々な教室を開催します。                 |
| とこしゃんまつり           | 毎年10月 | スポーツ振興課 | 本市独自の健康体操「とこしゃん体操」のさらなる推進と愛好家の親睦を図るため、所沢市民体育館において開催します。   |
| パラスポーツの体験会         | 年1～2回 | スポーツ振興課 | 所沢市ゆかりのアスリートに協力いただき、パラスポーツや障害者への理解を深めることを目的として、多くのパラスポーツ競技の体験会を開催します。                           |

※1 共生社会 … さまざまな人々が、すべて分け隔てなく暮らしていくことのできる社会。

| 事業名                | 開催時期  | 担当課    | 事業紹介   |
|--------------------|-------|--------|--|
| トコロん元気百歳体操         | 通年    | 高齢者支援課 | 手首や足首におもりの入ったバンドを着けて、ゆっくり動かすだけで、誰にでもできるように工夫された体操です。住民主体の介護予防活動の育成・支援を目的として、理学療法士の派遣や体操で使用のおもりの貸出しを行っています。 |
| パラスポーツ・レクリエーションの支援 | 年1～2回 | 障害福祉課  | 障害者が多くの人々と交流を持ち、積極的にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるように支援を行います。   |



視覚障害者も所沢シティマラソン大会へ参加



小中学校へのゴールボール出前授業にて、アイシェードを付けて全盲を体験

## 6 スポーツ情報の発信を充実

市民がスポーツをするきっかけをつくるためには、スポーツができる場所や、参加できるイベントの情報発信が必要です。本市では「スポーツ所沢」の発行をはじめ、広報誌、市ホームページやほっとメール、SNSを活用してスポーツの情報を発信しております。

市民アンケートにおいても、情報収集は「広報ところざわ」を活用している割合が高いため、広報誌を中心にSNSやほっとメールなどクロスメディアを活用して、積極的な情報発信を行い、市民のスポーツをする機会の提供をしていきます。

### 関連事業の紹介

| 事業名  | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介   |
|--|------|---------|--|
| 広報ところざわ、生涯学習情報紙 翔びたつひろば、市ホームページやほっとメール、SNSを活用したスポーツイベント情報の発信 | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市の広報媒体を積極的に活用し、スポーツのイベント情報や、スポーツができる場所、道具の貸出の案内など、スポーツに関する情報発信を行います。 |

## 2. 施策展開【スポーツをみる】

### 【方針2】 スポーツをみる

- 1 市内プロスポーツ団体と連携した事業や観戦機会の充実
- 2 日本代表やプロスポーツ団体との連携による地域活性化
- 3 市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進
- 4 スポーツ情報の発信を充実

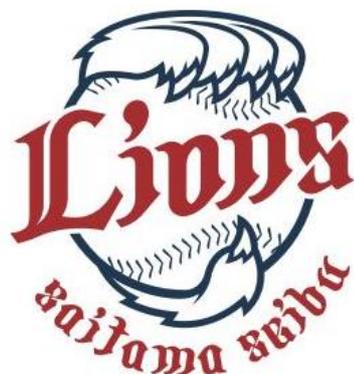
#### 1 プロスポーツ団体と連携した事業や観戦機会の充実

所沢市に本拠地を置くプロスポーツチームの「埼玉西武ライオンズ（野球）」と「さいたまブロンコス（バスケットボール）」の選手との交流や、観戦を積極的に推進することで、スポーツを身近に感じることが期待できます。

既に、各チームとの連携事業は実施しており、市内小学校の施設などを利用してスポーツ教室を開催しているほか、市の様々な催し物に協力いただいています。

また、県内には13のプロスポーツチームがあるため、様々な競技のプロスポーツチームと連携を図り、市民がプロスポーツに触れる機会が少しでも多くなるように努めてまいります。

このような連携事業を今後も展開していき、試合観戦やボランティア活動への参加のきっかけづくりも推進していきます。



© SEIBU Lions

## 関連事業の紹介

| 事業名                              | 開催時期 | 担当課              | 事業紹介  |
|----------------------------------|------|------------------|---|
| 公共施設において、スポーツイベントのパブリックビューイングの実施 | 不定期  | スポーツ振興課<br>商業観光課 | 本市関連プロスポーツや、所沢市ゆかりのアスリートを応援する機運を高めるため、市民ホールや市民体育館を活用し、試合中継を放映するなど、情報発信に努めます。  |
| 埼玉西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定地域協働事業    | 通年   | 商業観光課            | 本市と株式会社西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定に基づき、スポーツ振興・青少年健全育成・地域活性など野球を通して、スポーツの魅力と楽しさを伝え、体を動かす機会を創出する活動を実施します。                               |
| 「さいたまブロンコス」及び「北勝富士関」を観光大使に委嘱     | 通年   | 商業観光課            | 「さいたまブロンコス」及び本市出身の「北勝富士関」に観光大使を委嘱し、市のPRに務めていただきます。  |
| 埼玉西武ライオンズ親子野球教室                  | 年1回  | 社会教育課            | 埼玉西武ライオンズアカデミーコーチを講師に迎えての野球教室です。親子でプロの指導を受けながらスポーツを楽しみます。   |
| 所沢市立全小学校応援プロジェクト                 | 通年   | スポーツ振興課          | ライオンズの選手を各小学校に「大使」として任命し、市内の小学校を応援するというプロジェクトです。各小学校には、大使を務める選手の等身大パネルを設置し、選手の小学校現地訪問、学校行事へのメッセージ提供など、各学校のニーズに合わせた取り組みを展開しています。 |
| さいたまブロンコスふれあいキャラバン               | 年数回  | スポーツ振興課          | さいたまブロンコスの選手と身近でふれあうとともに、プロ選手の意識・姿勢・技能を「語る」「見せる」「行う」などを通し、スポーツの楽しみ方を、児童生徒へ伝えます。   |

## 2 日本代表やプロスポーツ団体との連携による地域活性化

本市には、埼玉西武ライオンズの本拠地「ベルーナドーム」がありますが、その他にも「所沢市民体育館」や「所沢航空記念公園野球場」などの公共施設もあります。これらの施設では、プロバスケットボールのBリーグや、プロバレーボールのVリーグの試合の実施、高校バレーや高校野球の試合の実施など、「みるスポーツ」に適した大規模大会を数多く実施しております。

また、平成29年に所沢市民体育館がパラリンピック正式種目「ゴールボール」のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点到指定されたことから、ゴールボール日本選手権も毎年開催しております。

日本代表選手の試合を間近で見れる機会を創出し、本市の「みるスポーツ」を推進していきます。

## 関連事業の紹介

| 事業名                     | 開催時期  | 担当課     | 事業紹介   |
|-------------------------|-------|---------|--|
| ゴールボール日本代表合宿中における体験会の実施 | 年2～3回 | スポーツ振興課 | ゴールボール競技普及啓発のため、ゴールボール日本代表が所沢市民体育館で合宿を行う際に、市民を対象に体験会を実施します。            |
| 大相撲所沢場所の誘致              | 年1回   | スポーツ振興課 | みるスポーツ推進のため、老若男女楽しめる国技の相撲の巡業を所沢市民体育館へ誘致します。                            |
| プロスポーツの誘致               | 通年    | スポーツ振興課 | 所沢市民体育館において、プロバレーボール（Vリーグ）やプロ卓球リーグ（Tリーグ）、プロレス等の試合を誘致し、市民のみるスポーツを推進します。 |
| プロ野球独立リーグの試合開催          | 年1～2回 | スポーツ振興課 | 所沢市航空記念公園野球場にて、プロ野球独立リーグの試合を誘致します。                                     |



所沢市民体育館で開催された大相撲所沢場所

### 3 市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進

本市には、各スポーツ分野において日本代表に選出された選手や、日本一となった選手、オリンピック・パラリンピックに出場する選手がいます。また、パラリンピック種目「ゴールボール」の日本代表選手の練習拠点もあります。さらに、東京2020オリンピック競技大会を契機に、陸上と水泳のイタリア代表選手が早稲田大学でトレーニングを行うこともあります。

このような日本代表選手の活動や、オリンピック・パラリンピックに関する活動を広く周知し、体験会の実施や交流事業を通じてスポーツへ興味を持ってもらうきっかけづくりや、「みるスポーツ」の推進をしていきます。

## 関連事業の紹介

| 事業名                          | 開催時期         | 担当課     | 事業紹介  |
|------------------------------|--------------|---------|---|
| ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業 | 通年           | スポーツ振興課 | <p>所沢市市民体育館がゴールボールのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設として指定を受けたことにより、当該施設の環境整備や関連施設の情報収集および情報発信を行います。</p> <p>【参考】令和4年度活動実績<br/>                     ・活動日数：81日<br/>                     ・利用人数：91人</p> |
| 日本ゴールボール選手権大会                | 毎年<br>7月～10月 | スポーツ振興課 | <p>ゴールボール日本一を決める大会「日本ゴールボール選手権大会」の予選・本選を所沢市市民体育館で開催し、ゴールボールの普及啓発、みるスポーツの推進を行います。</p>  |
| 所沢市ゆかりのアスリート応援事業             | 通年           | スポーツ振興課 | <p>所沢市の出身及び在住（活動の拠点が市内を含む。）する方のうち、スポーツの競技会において優秀な成績を収めた方又はスポーツの発展に寄与した方をゆかりのアスリートに認定します。</p>  |
| イタリア代表チーム事前合宿に伴う交流事業         | 不定期          | スポーツ振興課 | <p>東京2020オリンピックで締結した事前キャンプの実施を契機に、今後も日本や近隣他国で世界大会が開催される際に、イタリア代表チームが早稲田大学にてトレーニングを実施予定です。それに伴い、市民との交流事業も展開します。</p>  |



イタリア代表チームと市民との交流



所沢市市民体育館で開催されたゴールボール日本選手権

## 4 スポーツ情報の発信を充実

市民がスポーツに触れる機会を作るためには、スポーツに関する情報の発信が必要です。本市では「スポーツ所沢」の発行をはじめ、広報誌、市ホームページやほっとメール、SNSを活用してスポーツの情報を発信しております。

また、令和4年度より制度化した「所沢市ゆかりのアスリート」の活躍も、各広報媒体や市役所1階ロビーや市民体育館などの展示スペースを活用して情報発信していき、本市出身・在住という身近なアスリートということで親しみを持って応援し、スポーツを見るきっかけづくりを推進していきます。

### 関連事業の紹介

| 事業名  | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介  |
|--|------|---------|---|
| 所沢市ゆかりのアスリートの活動状況の情報発信                                       | 通年   | スポーツ振興課 | 国内外問わず活躍する所沢市ゆかりのアスリートの活動について、市ホームページやSNSを通じて発信していきます。                              |
| 市民体育館や航空公園野球場の大会スケジュールの公開                                    | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市民体育館で開催されるもバスケットボールやバレーボール等、航空記念公園野球場で開催される野球の大会について、市ホームページへ情報公開し、みるスポーツを推進します。 |
| 広報ところざわ、生涯学習情報紙 翔びたつひろば、市ホームページやほっとメール、SNSを活用したスポーツイベント情報の発信 | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市の広報媒体を積極的に活用し、スポーツのイベント情報や、所沢市ゆかりのアスリートの活躍情報等、スポーツに関する情報発信を行います。                 |
| 市役所1階ロビーや市民体育館へのスポーツ情報の掲示                                    | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市の広報媒体の他に、市役所1階ロビーや市民体育館等のスペースを活用し、スポーツに関する情報掲示を行い、市民のスポーツに対する興味喚起を図ります。          |

## 3. 施策展開【スポーツをささえる】

### 【方針3】 スポーツをささえる

- 1 スポーツ環境の整備・充実
- 2 スポーツ関連団体との連携
- 3 スポーツ指導者やボランティア等の支援
- 4 優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実
- 5 スポーツ情報の発信を充実

#### 1 スポーツ環境の整備・充実

市民が日常的にスポーツを行い、体力向上や健康増進を促進するためには、スポーツを行う場所が必要です。しかし、「所沢市公共施設等総合管理計画※1」により、今後の人口減少に伴い、公共施設の総量も適正化を図っていく方向が示されていることから、新たな建設は難しい状況のため、民間企業との連携や既存の施設を整備・活用していくことが重要です。そのため、公共体育施設の必要な修繕を適宜実施し、既存施設を安全にご利用いただけるよう努めていくとともに、公民が連携した取組みも研究していきます。

また、市内スポーツ団体に対して、施設の有効活用についてアンケート調査を行い、公共体育施設の利便性や稼働率向上を図るほか、市民の皆さんの身近なスポーツの活動場所である学校体育施設の周知等を行い、広く市民にスポーツ・レクリエーション活動の場の提供をしていきます。

#### 関連事業の紹介

| 事業名           | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介  |
|---------------|------|---------|---|
| 学校体育施設開放の利用促進 | 通年   | スポーツ振興課 | 広く市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、学校体育施設を開放し、有効的に活用します。 |

※1 所沢市公共施設等総合管理計画… 変化する社会状況に対応しながらも、公共施設等の現状・課題に即した維持管理を目的とした、総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を定めた計画。

## 関連事業の紹介

| 事業名                 | 開催時期        | 担当課          | 事業紹介   |
|---------------------|-------------|--------------|--|
| スポーツ用具の貸出し          | 通年          | スポーツ振興課      | スポーツ用品の貸出しを行っていることを広く周知し、市民がスポーツをするうえで必要な備品を貸出して市民のスポーツ活動をささえます。                   |
| 北野公園市民プール           | 毎年<br>7月～8月 | スポーツ振興課      | 市内唯一の公営プールである北野公園市民プールについて、令和5年から令和9年の5年間は開催をしながら、公共施設マネジメントをもとに、適正化を図っていきます。      |
| 体育施設改修事業            | 通年          | スポーツ振興課      | 所沢市民体育館や所沢市民武道館等の施設で、経年に伴い修繕が必要となる箇所を計画的に改修します。                                    |
| 「緑に親しむ運動」キャンプ用品の貸出し | 通年          | 青少年課         | 市内の青少年が緑と土と太陽に親しみ、自然の中での集団活動を通じて心身の健全な発達を図るために、キャンプ用品の貸出し事業を行います。                  |
| 公園に健康遊具を設置          | 通年          | 公園課          | 公園は、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の利用を見込むため、幼児用・児童用遊具だけでなく、健康器具もバランスよく設置し、幅広い年齢層の健康維持や体力向上を図ります。 |
| 公園にバスケットコート及び遊具を設置  | 通年          | 所沢駅西口区画整理事務所 | 区画整理事業地内の公園にバスケットコート及び遊具を設置するなど、市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供します。                        |



北野公園市民プール

## 2 スポーツ関連団体との連携

本市スポーツを推進するうえで、スポーツ関係団体との連携・協力は非常に重要です。本市では、所沢市スポーツ協会、所沢市レクリエーション協会、所沢市スポーツ少年団などの団体と連携し、各種大会を開催しているほか、各団体が主催する大会を共催・後援することで、スポーツ活動の支援を行っております。このような団体は、本市スポーツ推進の中心を担う存在であり、スポーツ・レクリエーションなどの分野で公益的役割を担う団体でもあることから、主体的・積極的な活動を展開できるよう、引き続き支援を行ってまいります。

### 関連事業の紹介

| 事業名           | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介  |
|---------------|------|---------|---|
| 所沢市スポーツ協会     | 通年   | スポーツ振興課 | 本市におけるスポーツを振興し、市民の体力の増進とスポーツ精神の高揚をはかり、もって市民生活の向上発展に寄与するため、各種スポーツ事業の開催及び競技団体等の育成を図っています。                               |
| 所沢市レクリエーション協会 | 通年   | スポーツ振興課 | レクリエーションを通じた市民の健康増進、レクリエーション運動の推進を図るため、各種スポーツ事業の開催及び競技団体等の育成を図っています。  |
| 所沢市スポーツ少年団    | 通年   | スポーツ振興課 | 青少年のスポーツを通じた心身の健全な育成を図るため、各種大会・講習会等を実施しています。<br>また、年に一度、普段交流の少ない各種目の団員等が集まり、交流大会及び駅伝大会を開催するとともに、指導者や団員リーダーの育成に努めています。 |
| 総合型地域スポーツクラブ  | 通年   | スポーツ振興課 | 子どもから高齢者まで幅広い世代の人々が集まり、地域住民が自主的に運営する多世代・多種目の総合的なスポーツクラブを支援します。  |
| とこしゃん協力会      | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市オリジナルのところざわ健康体操（とこしゃん体操）を通して住民の健康づくりを図るとともに、とこしゃん体操を推進するための事業及び活動をしていくことと指導方法の向上を目的とします。                           |

### 3 スポーツ指導者やボランティア等の支援

市民の皆さんが自分の生活リズムの中にスポーツを組み込み、活動を行っていくためには、それを支える人材が重要なポイントになります。しかし、指導者やスポーツボランティアはまだ不足している状況であり、スポーツ団体と連携・協力して人材育成を継続して行っていくことが必要です。特に、今後重要となる中学校の部活動地域移行のため、重点的に進めていきます。

また、スポーツボランティアに関する情報も積極的に提供し、ボランティア活動の支援も行っていきます。

#### 関連事業の紹介

| 事業名             | 開催時期 | 担当課              | 事業紹介  |
|-----------------|------|------------------|---|
| 所沢市スポーツ推進委員会    | 通年   | スポーツ振興課          | スポーツの実技指導や、スポーツ活動の促進のための組織を育成します。<br>また、学校、公民館、団体等が行うスポーツの行事や事業に協力をしたり、スポーツの推進事業の実施に係る連絡調整やスポーツに関する指導及び助言を行います。 |
| 所沢市スポーツ指導者協議会   | 通年   | スポーツ振興課          | 公認スポーツ指導者相互の連携と自らの資質向上のため、指導者の交流や情報交換、研修会などを実施します。  |
| スポーツリーダー養成事業    | 毎年1月 | スポーツ振興課          | 「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」養成を目的として、日本スポーツ少年団と共催により開催します。 |
| ゴールボールボランティアの募集 | 通年   | スポーツ振興課          | ゴールボール日本代表が所沢市民体育館で練習・合宿を行う際のボランティアスタッフを募集し、市民のパラスポーツへ触れる機会・スポーツボランティア活動の支援を行います。                               |
| 部活動地域移行の推進      | 通年   | スポーツ振興課<br>学校教育課 | 所沢市における部活動の地域移行の在り方を検討し、将来にわたり子ども達がスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる環境を整え、子ども達の多様な体験機会を確保していきます。                          |

## 4 優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実

市民にスポーツを楽しんでいただくために、これからスポーツを始める方向けの施策はもちろんのこと、既にスポーツを実施し本格的に取り組んでいる方達への支援も行います。

本市では、アマチュアスポーツの競技大会において優秀な成績を収めた選手（個人・団体）や、長年に亘りスポーツの発展に寄与した方々に対して、「所沢市スポーツ大賞」や所沢市スポーツ協会による「所沢市スポーツ協会賞」などの制度により顕彰しています。

また、各競技において日本一となった方や日本代表に選出された方においては、「所沢市ゆかりのアスリート」に認定をし、市のホームページやSNS、市役所内の掲示板をとおして、活躍を周知する制度も施行しました。

このような制度により、多くの市民に関心を持っていただき、スポーツ観戦・活動へのきっかけづくりへつなげることを目指します。

### 関連事業の紹介

| 事業名                      | 開催時期 | 担当課         | 事業紹介   |
|--------------------------|------|-------------|--|
| 所沢市スポーツ大賞<br>表彰式         | 毎年3月 | スポーツ<br>振興課 | 本市に在住・在学・在勤する方の中から、スポーツの競技会において優秀な成績を収めた方、又はスポーツの発展に寄与した方に対し、その栄誉を顕彰します。           |
| 関東・全国大会出場選手の<br>激励会      | 毎年8月 | スポーツ<br>振興課 | 学校総合体育大会等で全国大会や関東大会の出場を決めた中学生に対し、市長や教育長から激励を行います。                                  |
| 各種スポーツ大会参加補助<br>金        | 通年   | スポーツ<br>振興課 | 日本の代表や埼玉県代表として、アマチュアの大会へ参加する方に対し、経費の一部を補助し、市民の経済的負担を軽減することにより、スポーツ振興発展に寄与します。      |
| ゆかりのアスリート壮行<br>会・報告会等の開催 | 通年   | スポーツ<br>振興課 | 所沢市ゆかりのアスリートが国際大会出場や国内・国外問わず顕著な成績を収めた場合、市役所1階市民ホール等で壮行会や報告会を行います。                  |
| 所沢市小中学生文化スポー<br>ツ振興補助金   | 通年   | 教育総務課       | 小中学生の校外活動のうち、学校の代表として、全国・関東大会へ参加する方に対し、経費の一部を補助し、保護者負担を軽減することにより、文化スポーツ振興発展に寄与します。 |

## 5 スポーツ情報の発信を充実

スポーツをささえる活動を行うにも、まずはどのような団体があり、どのような活動をしているのかを知る必要があります。また、ボランティアに参加することも同様で、情報がなければ活動に参加することは難しいと思います。

「する」「みる」の情報発信と同様に、「ささえる」分野においても、広報誌を中心にSNSやほっとメールなどクロスメディアを活用して、積極的な情報発信を行い、市民のスポーツをささえる機会の提供をしていきます。

### 関連事業の紹介

| 事業名  | 開催時期 | 担当課     | 事業紹介  |
|--|------|---------|---|
| 広報ところざわ、生涯学習情報紙 翔びたつひろば、市ホームページやほっとメール、SNSを活用したスポーツイベント情報の発信 | 通年   | スポーツ振興課 | 所沢市の広報媒体を積極的に活用し、スポーツ団体の情報や、ボランティア募集等、スポーツをささえる活動に関する情報発信を行います。 |



所沢市ゆかりのアスリートの報告会



所沢市スポーツ大賞・スポーツ協会賞表彰式

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

資料編

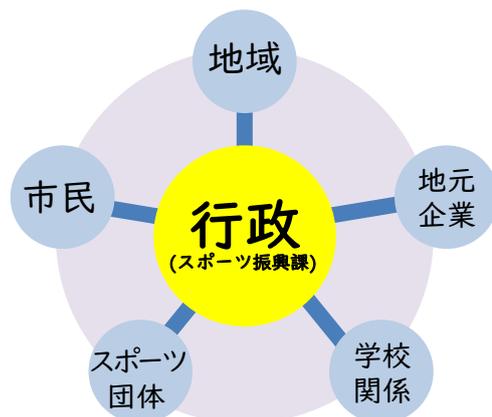
第5章

計画の実現に向けて

# 1. 計画の推進体制

本計画は、子どもから高齢者、障害のある人もない人も、誰もがスポーツにふれあい、楽しみ、そして笑顔になって健康に過ごすとともに、地域住民との交流により互いに協力しながらコミュニティを深め、市全体を活性化していくことを目的としております。

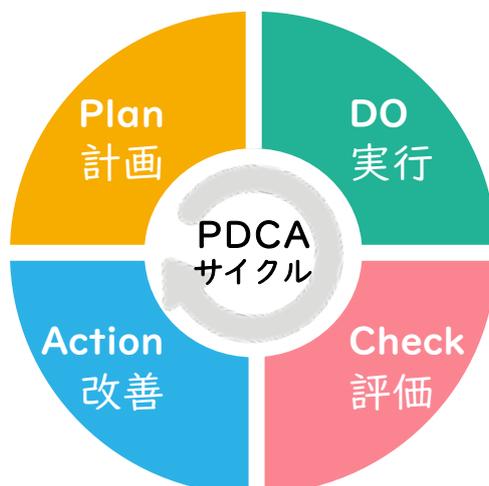
そのためには、行政が中心となり、市民・地域・スポーツ関係団体・学校等が連携を強化して計画を推進していく体制を構築していく必要があります。



# 2. 計画の進行管理

スポーツは社会情勢の変化に伴い、多様な変化を遂げます。その中で、新しいスポーツの形や方法等も出てくることもあります。そのような変化に対応するため、本計画についても適宜見直しを行い、PDCAサイクルによって進行管理を行っていきます。また、適宜、所沢市スポーツ推進審議会に報告し、意見をいただくなど、継続的な改善を図り、適切な進行管理に努めます。

なお、本計画の計画期間は5年間ですが、次期策定の計画につながるよう進行管理、事業の調整を図っていきます。



第 1 章

第 2 章

第 3 章

第 4 章

第 5 章

資料編

資料編

# 1. 参考：国の施策に関連する市の施策

| 国の施策       |   | 市の施策           |  |
|------------|---|----------------|--|
| <b>施策①</b> | <b>多様な主体におけるスポーツの機会創出</b>   | 国の施策①に関連する市の施策 | 【方針①】<br>施策①歩くことから始めるスポーツ活動<br>施策②子供・若者・女性や働く世代・子育て世代等、多様なニーズにこたえるスポーツ活動の充実  |
| 概要         | 地域や学校における子供・若者のスポーツ機会の充実と体力向上、体育の授業の充実、運動部活動改革の推進、女性・障害者・働く世代・子育て世代のスポーツ実施率を向上等 |                |  |
| <b>施策②</b> | <b>スポーツ界におけるDXの推進</b>   | 国の施策②に関連する市の施策 | 【方針①】<br>施策③ニュースポーツ・ユニバーサルスポーツ・DXを活用したスポーツするためのきっかけづくり   |
| 概要         | 先進技術を活用したスポーツ実施のあり方の拡大、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルを創出等                                |                |  |
| <b>施策③</b> | <b>国際競争力の向上</b>   | 国の施策③に関連する市の施策 | 【方針②】<br>施策③市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進<br>【方針③】<br>施策④優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実                                 |
| 概要         | 中長期の強化戦略に基づく競技力向上支援システムの確立、地域における競技力向上を支える体制の構築等                                |                |  |
| <b>施策④</b> | <b>スポーツの国際交流・国際貢献</b>   | 国の施策④に関連する市の施策 | 【方針②】<br>施策③市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進   |
| 概要         | 国際スポーツ界への意思決定への参画支援、スポーツ産業の国際展開を促進するプラットフォームの検討等                                |                |  |
| <b>施策⑤</b> | <b>スポーツによる健康増進</b>  | 国の施策⑤に関連する市の施策 | 【方針①】<br>施策①歩くことから始めるスポーツ活動  |
| 概要         | 健康増進に資するスポーツに関する研究の充実・調査研究成果の利用促進、医療・介護や企業・保険者との連携強化等                           |                |  |
| <b>施策⑥</b> | <b>スポーツの成長産業化</b>   | 国の施策⑥に関連する市の施策 | 【方針③】<br>施策①スポーツ環境の整備・充実   |
| 概要         | スタジアム・アリーナ整備の着実な推進、スポーツ経営人材育成やスポーツ団体の経営力強化等への支援等                                |                |  |
| <b>施策⑦</b> | <b>スポーツによる地方創生、まちづくり</b>  | 国の施策⑦に関連する市の施策 | 【方針②】<br>施策①市内プロスポーツ団体と連携した事業や観戦機会の充実<br>施策③市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進<br>【方針③】<br>施策④優秀選手及び団体に対する支援や表彰の充実 |
| 概要         | スポーツツーリズムの更なる推進など、スポーツ産業の国際展開を促進するプラットフォームの検討等                                  |                |  |
| <b>施策⑧</b> | <b>スポーツを通じた共生社会の実現</b>  | 国の施策⑧に関連する市の施策 | 【方針①】<br>施策④スポーツによる共生社会の実現<br>【方針②】<br>施策④スポーツ情報の発信を充実   |
| 概要         | 障害者や女性のスポーツの実施環境の整備、国内外のスポーツ団体の女性役員候補の登用・育成の支援、意識啓発・情報発信等                       |                |  |
| <b>施策⑨</b> | <b>スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化</b>   | 国の施策⑨に関連する市の施策 | 【方針③】<br>施策②スポーツ関連団体との連携   |
| 概要         | ガバナンス・コンプライアンスに関する研修等の実施、スポーツ団体の戦略的経営を行う人材の雇用創出を支援等                             |                |  |
| <b>施策⑩</b> | <b>スポーツ推進のためのハード、ソフト、人材</b>   | 国の施策⑩に関連する市の施策 | 【方針②】<br>施策③市内におけるオリンピック・パラリンピック並びに日本代表レベルのスポーツの普及推進   |
| 概要         | 民間・大学も含めた地域スポーツ施設の有効活用の促進、地域スポーツコミッションなど地域連携組織の活用、全N Fでの人材育成及び活用に関する計画策定を促進等    |                |  |
| <b>施策⑪</b> | <b>スポーツを実施する者の安全・安心の確保</b>  | 国の施策⑪に関連する市の施策 | 【方針③】<br>施策②スポーツ関連団体との連携<br>施策③スポーツ指導者やボランティア等の支援  |
| 概要         | 暴力や不適切な指導等の根絶に向けた指導者養成・研修の実施、スポーツ安全に係る情報発信・安全対策の促進等                             |                |  |
| <b>施策⑫</b> | <b>スポーツ・インテグリティの確保</b>  | 国の施策⑫に関連する市の施策 | 【方針③】<br>施策②スポーツ関連団体との連携   |
| 概要         | スポーツ団体へのガバナンスコードの普及促進、スポーツ仲裁・調停制度の理解増進等の推進、教育研修や研究活動等を通じたドーピング防止活動の展開等          |                |  |

# 1. 関連法令

## (1) スポーツ基本法〈抜粋〉

### (1) スポーツ基本法〈抜粋〉

平成23年6月24日法律第78号

前文

スポーツは、世界共通の人類の文化である。

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵（かん）養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動であり、今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

スポーツは、次代を担う青少年の体力を向上させるとともに、他者を尊重しこれと協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培い、実践的な思考力や判断力を育む等人格の形成に大きな影響を及ぼすものである。

また、スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものである。さらに、スポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である。

スポーツ選手の不断の努力は、人間の可能性の極限を追求する有意義な営みであり、こうした努力に基づく国際競技大会における日本人選手の活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動を与え、国民のスポーツへの関心を高めるものである。これらを通じて、スポーツは、我が国社会に活力を生み出し、国民経済の発展に広く寄与するものである。また、スポーツの国際的な交流や貢献が、国際相互理解を促進し、国際平和に大きく貢献するなど、スポーツは、我が国の国際的地位の向上にも極めて重要な役割を果たすものである。

そして、地域におけるスポーツを推進する中から優れたスポーツ選手が生まれ、そのスポーツ選手が地域におけるスポーツの推進に寄与することは、スポーツに係る多様な主体の連携と協働による我が国のスポーツの発展を支える好循環をもたらすものである。

このような国民生活における多面にわたるスポーツの果たす役割の重要性に鑑み、スポーツ立国を実現することは、二十一世紀の我が国の発展のために不可欠な重要課題である。

ここに、スポーツ立国の実現を目指し、国家戦略として、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、この法律を制定する。

#### 第一章 総則

##### (目的)

第一条 この法律は、スポーツに関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めることにより、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、活力ある社会の実現及び国際社会の調和ある発展に寄与することを目的とする。

(基本理念)

- 第二条 スポーツは、これを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であることに鑑み、国民が生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的かつ自律的にその適性及び健康状態に応じて行うことができるようにすることを旨として、推進されなければならない。
- 2 スポーツは、とりわけ心身の成長の過程にある青少年のスポーツが、体力を向上させ、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培う等人格の形成に大きな影響を及ぼすものであり、国民の生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となるものであるとの認識の下に、学校、スポーツ団体（スポーツの振興のための事業を行うことを主たる目的とする団体をいう。以下同じ。）、家庭及び地域における活動の相互の連携を図りながら推進されなければならない。
- 3 スポーツは、人々がその居住する地域において、主体的に協働することにより身近に親しむことができるようにするとともに、これを通じて、当該地域における全ての世代の人々の交流が促進され、かつ、地域間の交流の基盤が形成されるものとなるよう推進されなければならない。
- 4 スポーツは、スポーツを行う者の心身の健康の保持増進及び安全の確保が図られるよう推進されなければならない。
- 5 スポーツは、障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をしつつ推進されなければならない。
- 6 スポーツは、我が国のスポーツ選手（プロスポーツの選手を含む。以下同じ。）が国際競技大会（オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会その他の国際的な規模のスポーツの競技会をいう。以下同じ。）又は全国的な規模のスポーツの競技会において優秀な成績を収めることができるよう、スポーツに関する競技水準（以下「競技水準」という。）の向上に資する諸施策相互の有機的な連携を図りつつ、効果的に推進されなければならない。
- 7 スポーツは、スポーツに係る国際的な交流及び貢献を推進することにより、国際相互理解の増進及び国際平和に寄与するものとなるよう推進されなければならない。
- 8 スポーツは、スポーツを行う者に対し、不当に差別的取扱いをせず、また、スポーツに関するあらゆる活動を公正かつ適切に実施することを旨として、ドーピングの防止の重要性に対する国民の認識を深めるなど、スポーツに対する国民の幅広い理解及び支援が得られるよう推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、スポーツに関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、スポーツに関する施策に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(スポーツ団体の努力)

第五条 スポーツ団体は、スポーツの普及及び競技水準の向上に果たすべき重要な役割に鑑み、基本理念にのっとり、スポーツを行う者の権利利益の保護、心身の健康の保持増進及び安全の確保に配慮しつつ、スポーツの推進に主体的に取り組むよう努めるものとする。

2 スポーツ団体は、スポーツの振興のための事業を適正に行うため、その運営の透明性の確保を図るとともに、その事業活動に関し自らが遵守すべき基準を作成するよう努めるものとする。

3 スポーツ団体は、スポーツに関する紛争について、迅速かつ適正な解決に努めるものとする。

(国民の参加及び支援の促進)

第六条 国、地方公共団体及びスポーツ団体は、国民が健やかで明るく豊かな生活を享受することができるよう、スポーツに対する国民の関心と理解を深め、スポーツへの国民の参加及び支援を促進するよう努めなければならない。

(関係者相互の連携及び協働)

第七条 国、独立行政法人、地方公共団体、学校、スポーツ団体及び民間事業者その他の関係者は、基本理念の実現を図るため、相互に連携を図りながら協働するよう努めなければならない。

(法制上の措置等)

第八条 政府は、スポーツに関する施策を実施するため必要な法制上、財政上又は税制上の措置その他の措置を講じなければならない。

## 第二章 スポーツ基本計画等

(スポーツ基本計画)

第九条 文部科学大臣は、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、スポーツの推進に関する基本的な計画(以下「スポーツ基本計画」という。)を定めなければならない。

2 文部科学大臣は、スポーツ基本計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、審議会等(国家行政組織法(昭和二十三年法律第百二十号)第八条に規定する機関をいう。以下同じ。)で政令で定めるものの意見を聴かなければならない。

3 文部科学大臣は、スポーツ基本計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、関係行政機関の施策に係る事項について、第三十条に規定するスポーツ推進会議において連絡調整を図るものとする。

(地方スポーツ推進計画)

第十条 都道府県及び市(特別区を含む。以下同じ。)町村の教育委員会(地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和三十一年法律第百六十二号)第二十三条第一項の条例の定めるところによりその長がスポーツに関する事務(学校における体育に関する事務を除く。)を管理し、及び執行することとされた地方公共団体(以下「特定地方公共団体」という。)にあっては、その長)は、スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画(以下「地方スポーツ推進計画」という。)を定めるよう努めるものとする。

2 特定地方公共団体の長が地方スポーツ推進計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、当該特定地方公共団体の教育委員会の意見を聴かなければならない。

第十一条から第二十九条は省略

## 第四章 スポーツの推進に係る体制の整備

(スポーツ推進会議)

第三十条 政府は、スポーツに関する施策の総合的、一体的かつ効果的な推進を図るため、スポーツ推進会議を設け、文部科学省及び厚生労働省、経済産業省、国土交通省その他の関係行政機関相互の連絡調整を行うものとする。

(都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等)

第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関(以下「スポーツ推進審議会等」という。)を置くことができる。

(スポーツ推進委員)

第三十二条 市町村の教育委員会（特定地方公共団体にあつては、その長）は、当該市町村におけるスポーツの推進に係る体制の整備を図るため、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、及び次項に規定する職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、スポーツ推進委員を委嘱するものとする。

2 スポーツ推進委員は、当該市町村におけるスポーツの推進のため、教育委員会規則（特定地方公共団体にあつては、地方公共団体の規則）の定めるところにより、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行うものとする。

3 スポーツ推進委員は、非常勤とする。

## 第五章 国の補助等

(国の補助)

第三十三条 国は、地方公共団体に対し、予算の範囲内において、政令で定めるところにより、次に掲げる経費について、その一部を補助する。

一 国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会の実施及び運営に要する経費であつて、これらの開催地の都道府県において要するもの

二 その他スポーツの推進のために地方公共団体が行う事業に要する経費であつて特に必要と認められるもの

2 国は、学校法人に対し、その設置する学校のスポーツ施設の整備に要する経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる。この場合においては、私立学校振興助成法（昭和五十年法律第六十一号）第十一条から第十三条までの規定の適用があるものとする。

3 国は、スポーツ団体であつてその行う事業が我が国のスポーツの振興に重要な意義を有すると認められるものに対し、当該事業に関し必要な経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる。

(地方公共団体の補助)

第三十四条 地方公共団体は、スポーツ団体に対し、その行うスポーツの振興のための事業に関し必要な経費について、その一部を補助することができる。

(審議会等への諮問等)

第三十五条 国又は地方公共団体が第三十三条第三項又は前条の規定により社会教育関係団体（社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第十条に規定する社会教育関係団体をいう。）であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が第九条第二項の政令で定める審議会等の、地方公共団体にあつては教育委員会（特定地方公共団体におけるスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）に係る補助金の交付については、その長）がスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。この意見を聴いた場合においては、同法第十三条の規定による意見を聴くことを要しない。

附則以下は省略

## (2) 所沢市スポーツ推進審議会条例〈抜粋〉

昭和37年3月23日告示第88号

(設置)

第1条 所沢市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、スポーツの推進に関する事項について調査審議させるため、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第31条の規定に基づき、所沢市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(組織)

第2条 審議会は、委員15人以内をもつて組織する。

2 委員は、次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱する。

(1) 知識経験者

(2) 市民その他の教育委員会が必要と認めた者

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によつてこれを定める。

3 会長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則以下は省略

### (3) 第3次所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議設置要綱

(設置)

第1条 スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条第1項の規定に基づき第3次所沢市スポーツ推進計画の策定に関し、必要な事項について調査及び検討を行うため、第3次所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(組織)

第2条 検討会議は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

2 委員長は、教育総務部スポーツ振興課担任次長（参事を含む。）をもって充てる。

3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名した者をもって充てる。

4 委員は、別表に掲げる課並びに機関及び施設（以下「課等」という。）の長をもって充てる。

(委員長及び副委員長の職務)

第3条 委員長は、会務を総理し、検討会議を代表する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 検討会議の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員は、自ら出席することができないときは、代理の者を出席させることができる。

(意見の聴取等)

第5条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対し、検討会議の会議に出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(策定検討部会)

第6条 検討会議を補佐するため、策定検討部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

2 部会は、別表に掲げる課等の職員のうちから委員長が指名する者をもって組織する。

(庶務)

第7条 検討会議の庶務は、教育総務部スポーツ振興課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第2条、第6条関係）

|               |
|---------------|
| 経営企画部経営企画課    |
| 財務部財政課        |
| 市民部地域づくり推進課   |
| 福祉部障害福祉課      |
| 福祉部高齢者支援課     |
| 福祉部地域福祉センター   |
| こども未来部こども支援課  |
| こども未来部青少年課    |
| こども未来部こども福祉課  |
| 健康推進部健康づくり支援課 |
| 産業経済部商業観光課    |
| 建設部公園課        |
| 教育総務部社会教育課    |
| 学校教育部学校教育課    |

### 3. 策定体制

#### (1) 所沢市スポーツ推進審議会委員名簿

| 所属団体等              | 令和3年4月1日～令和5年3月31日 | 令和5年4月1日～令和7年3月31日 |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 所沢市スポーツ推進委員会       | 宮寺 敏雄 ◎            | 宮寺 敏雄 ◎            |
| 所沢市スポーツ協会          | 矢嶋 奈津子 ○           | 矢嶋 奈津子 ○           |
| 早稲田大学スポーツ科学学術院     | 作野 誠一              | 平山 邦明              |
| 所沢市小学校体育連盟         | 鈴木 克彦              | 鈴木 克彦              |
| 所沢市中学校体育連盟         | 山下 豊 (令和4年3月31日まで) | 石原 健               |
|                    | 岡田 恒芳 (令和4年5月1日から) |                    |
| 所沢市スポーツ少年団         | 五十峯 のぞみ            | 五十峯 のぞみ            |
| 所沢市レクリエーション協会      | 平岡 ゆき江             | 綱木 一               |
| 所沢市学校開放運営委員会連合会    | 川口 久夫              |                    |
| 所沢市総合地域スポーツクラブ 副会長 |                    | 村田 敏次              |
| 国立障害者リハビリテーションセンター | 江黒 直樹              | 江黒 直樹              |
| 公募                 | 片倉 透               | 野村 健二              |
| 公募                 | 河野 夏美              | 青木 佳弘              |
| 公募                 | 須澤 杏南              | 大前 仁奈              |

◎：会長 ○：副会長

#### (2) 所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議及び検討部会 委員名簿

〈令和4年度〉

| 所属     |            | 検討会議       |         | 検討部会 |        |
|--------|------------|------------|---------|------|--------|
| 部      | 課          | 職名         | 氏名      | 職名   | 氏名     |
| 経営企画部  | 経営企画課      | 課長         | 小池 純一   | 主任   | 對馬 拓哉  |
| 財務部    | 財政課        | 課長         | 並木 茂幸   | 主査   | 中尾 麻衣子 |
| 市民部    | 地域づくり推進課   | 課長         | 佐藤 尊之   | 主査   | 榎戸 美沙子 |
| 福祉部    | 障害福祉課      | 課長         | 斉藤 邦彦   | 主任   | 廣瀬 翔太  |
|        | 高齢者支援課     | 課長         | 粕谷 紀夫   | 保健師  | 松山 純江  |
| こども未来部 | 地域福祉センター   | 参事         | 菅原 聖二   | 主査   | 高橋 利成  |
|        | こども支援課     | 課長         | 清水 康雄   | 主任   | 浅見 仙大  |
|        | 青少年課       | 課長         | 三上 佳明   | 主事   | 宮腰 海月  |
| 健康推進部  | こども福祉課     | 課長         | 岩雲 美香   | 主査   | 宮武 寛   |
|        | 健康づくり支援課   | 課長         | 並木 教至   | 主査   | 田畑 貴史  |
| 産業経済部  | 商業観光課      | 課長         | 築地 将司   | 主任   | 千葉 翔太  |
| 建設部    | 公園課        | 課長         | 市村 浩昭   | 主任   | 射田 美雪  |
| 教育総務部  | —          | 次長         | 皆川 博幸 ◎ | —    | —      |
|        | 社会教育課      | 参事         | 吉田 謙治   | 主査   | 金田 俊一  |
| 学校教育部  | 生涯学習推進センター | センター<br>所長 | 酒井 忠夫   | 主事   | 永友 恵悟  |
|        | 学校教育課      | 次長         | 中田 利明 ○ | 指導主事 | 渡野邊 拓  |

◎委員長、○：副委員長

## 〈令和5年度〉

| 所属     |          | 検討会議 |        | 検討部会 |        |
|--------|----------|------|--------|------|--------|
| 部      | 課        | 職名   | 氏名     | 職名   | 氏名     |
| 経営企画部  | 経営企画課    | 課長   | 小池 純一  | 主任   | 田中 綾華  |
| 財務部    | 財政課      | 課長   | 並木 茂幸  | 主査   | 中尾 麻衣子 |
| 市民部    | 地域づくり推進課 | 参事   | 佐藤 尊之  | 主査   | 榎戸 美沙子 |
| 福祉部    | 障害福祉課    | 課長   | 一色 義直  | 主任   | 廣瀬 翔太  |
|        | 高齢者支援課   | 課長   | 溝井 光正  | 保健師  | 松山 純江  |
|        | 地域福祉センター | 参事   | 菅原 聖二  | 主査   | 高橋 利成  |
| こども未来部 | こども支援課   | 課長   | 清水 康雄  | 主任   | 浅見 仙大  |
|        | 青少年課     | 課長   | 榎本 崇義  | 主事   | 宮腰 海月  |
|        | こども福祉課   | 課長   | 加賀谷 春恵 | 主査   | 宮武 寛   |
| 健康推進部  | 健康づくり支援課 | 課長   | 岩雲 美香  | 主査   | 田畑 貴史  |
| 産業経済部  | 商業観光課    | 課長   | 古田 晃一  | 主事   | 小泉 亮   |
| 建設部    | 公園課      | 課長   | 相沢 渉   | 技師   | 吉川 涼介  |
| 教育総務部  | —        | 次長   | 池田 淳 ◎ | —    | —      |
|        | 社会教育課    | 参事   | 糟谷 苗美  | 主査   | 宮岡 さやか |
| 学校教育部  | 学校教育課    | 参事   | 吉川 誠 ○ | 指導主事 | 渡野邊 拓  |

◎委員長、○：副委員長

## 3. 策定経過

|      | 日付                   | 内容                                |
|------|----------------------|-----------------------------------|
| 令和4年 | 7月13日(水)             | 令和4(2022)年度第1回所沢市スポーツ推進審議会        |
|      | 8月25日(木)             | 第3次所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議(第1回)       |
|      | 8月26日(金)             | 第3次所沢市スポーツ推進計画策定検討部会(第1回)         |
|      | 8月26日(金)<br>～9月9日(金) | 令和4(2022)年度スポーツに関する市民アンケート調査を実施   |
|      | 11月1日(火)～30日(水)      | 令和4(2022)年度所沢市スポーツ関係団体へアンケート調査を実施 |
|      | 11月21日(月)            | 令和4(2022)年度第2回所沢市スポーツ推進審議会        |
| 令和5年 | 1月23日(月)             | 第3次所沢市スポーツ推進計画策定庁内検討会議(第2回)       |
|      | 1月31日(火)             | 令和4(2022)年度第3回所沢市スポーツ推進審議会        |
|      | 3月27日(月)             | 第3次所沢市スポーツ推進計画策定検討部会(第2回)         |
|      | 5月11日(木)             | 令和5(2023)年度第1回所沢市スポーツ推進審議会        |
|      | 8月1日(火)              | 政策会議にて発議                          |
|      | 9月1日(金)～30日(土)       | パブリックコメント実施                       |
|      | 11月1日(火)～30日(木)      | パブリックコメント結果公表(応募人数2名、意見総数8件)      |
| 令和6年 | 1月26日(金)             | 令和6(2024)年1月定例教育委員会会議で審議          |
|      | 2月9日(金)              | 令和5(2023)年度第2回所沢市スポーツ推進審議会        |
|      | 3月26日(火)             | 政策会議にて策定報告                        |
|      | 4月1日(月)              | 第3次所沢市スポーツ推進計画運用開始                |

## 5. 関連データ

### (1) 体育施設

#### ①所沢市体育施設一覧



#### 【 所沢市民体育館 】

所在地：〒359-0042 所沢市並木5-3  
施設概要：メインアリーナ、サブアリーナ、卓球室、多目的体育室、トレーニング室、会議室  
開館時間：午前9時～午後9時  
開場：平成16年6月



#### 【 所沢市民武道館 】

所在地：〒359-0002 所沢市中富1614-2  
施設概要：柔道場兼剣道場、弓道場（近的）、会議室、和室  
開館時間：午前9時～午後9時  
開場：平成5年4月



#### 【 総合運動場 】

所在地：〒359-0042 所沢市並木5-3  
施設概要：野球場兼ソフトボール場、テニスコート  
開館時間：3月～11月 午前6時～午後9時  
12月～2月 午前9時～午後9時  
開場：昭和53年10月



#### 【 パークゴルフ場 】

所在地：〒359-0012 所沢市坂之下218-2  
開館時間：3月～5月・10月 午前9時～午後5時  
6月～9月 午前8時～午後5時  
11月～2月 午前9時～午後4時  
開場：平成23年12月



#### 【 北野総合運動場 】

所在地：〒359-1152 所沢市北野2-29-2  
施設概要：ソフトボール場兼サッカー場、テニスコート、少年野球場兼少年サッカー場  
開館時間：3月～11月 午前6時～午後5時  
12月～2月 午前9時～午後5時  
開場：昭和62年10月



#### 【 北中運動場 】

所在地：〒359-1101 所沢市北中4-774-2  
施設概要：ソフトボール場兼サッカー場、テニスコート、少年野球場兼少年サッカー場  
開館時間：午前9時～午後5時  
開場：平成7年10月



【 滝の城址公園運動場 】

所在地：〒359-0013 所沢市城23-1  
 施設概要：野球場兼ソフトボール場、テニスコート  
 開館時間：3月～11月 午前9時～午後5時  
 (土・日・祝日のみ午前6時～午後5時)  
 12月～2月 午前9時～午後5時  
 開場：昭和45年4月



【 狭山湖運動場 】

所在地：〒359-1153 所沢市上山口1233  
 施設概要：サッカー場兼ソフトボール場、  
 少年サッカー場兼ソフトボール場  
 開館時間：3月～11月 午前9時～午後5時  
 (土・日・祝日のみ午前6時～午後5時)  
 12月～2月 午前9時～午後5時  
 開場：平成17年5月



【 航空記念公園野球場 】

所在地：〒359-0042 所沢市並木1-13  
 施設概要：野球場  
 開館時間：3月～11月 午前9時～午後5時  
 (土・日・祝日のみ午前6時～午後5時)  
 12月 午前9時～午後5時  
 開場：平成18年8月



【 北野公園市民プール 】

所在地：〒359-1141 所沢市小手指町4-3  
 施設概要：変形遊泳プール、児童プール、  
 幼児プール、スライダー  
 開館時間：午前9時30分～午後5時  
 開場：昭和47年7月

【 地区体育館一覧 】

| 名称       | 所在地                      |
|----------|--------------------------|
| 富岡地区体育館  | 〒359-0007 北岩岡117番地の1     |
| 小手指地区体育館 | 〒359-1156 北野南一丁目5番地の2    |
| 新所沢地区体育館 | 〒359-1111 緑町一丁目8番3号      |
| 柳瀬地区体育館  | 〒359-0013 城964番地の8       |
| 三ヶ島地区体育館 | 〒359-1164 三ヶ島五丁目1639番地の1 |

② 学校体育施設開放校一覧（令和5年3月現在）

| 地 区   | 学 校 名 / 施 設              |
|-------|--------------------------|
| 所 沢   | 所沢小・明峰小／校庭・体育館           |
|       | 所沢中／体育館・武道場              |
| 吾 妻   | 北秋津小・荒幡小・南小／校庭・体育館       |
|       | 南陵中／校庭・体育館・武道場           |
| 松 井   | 牛沼小・安松小・和田小／校庭・体育館       |
|       | 東中／体育館                   |
|       | 松井小／校庭・アリーナ・トレーニングルーム    |
|       | 安松中／校庭・体育館・武道場           |
| 柳 瀬   | 東所沢小・柳瀬小／校庭・体育館          |
|       | 柳瀬中／校庭・体育館・武道場           |
| 富 岡   | 富岡小・西富小・中富小／校庭・体育館       |
|       | 富岡中／校庭・体育館・武道場           |
| 新 所 沢 | 美原小・伸栄小／体育館              |
|       | 美原中／校庭・体育館・武道場           |
|       | 北小・清進小／校庭・体育館            |
| 三ヶ島   | 三ヶ島小・林小・宮前小・若狭小／校庭・体育館   |
|       | 三ヶ島中・狭山ヶ丘中／体育館           |
| 小 手 指 | 小手指小・上新井小・北野小・北中小／校庭・体育館 |
|       | 小手指中・北野中／体育館             |
| 山 口   | 山口小・泉小・椿峰小／校庭・体育館        |
|       | 山口中／校庭・体育館・武道場           |
|       | 上山口中／体育館・武道場             |
| 並 木   | 並木小・中央小・若松小／校庭・体育館       |
|       | 中央中／校庭                   |

③ その他の体育関連施設一覧

| 名 称          | 所 在 地                   |
|--------------|-------------------------|
| 所沢サン・アビリティーズ | 〒359-0025 上安松1286番地の7   |
| ラーク所沢        | 〒359-0047 花園2丁目2400番地の4 |
| こどもと福祉の未来館   | 〒359-1112 泉町1861番地の1    |

## (2) スポーツ関係団体

### ① 所沢市スポーツ推進委員会

11地区、定員110名

### ② 所沢市スポーツ協会

競技団体24団体、支部団体11団体、学校体育団体2団体（令和5年2月現在）

| 競 技 団 体     |            |          |             |
|-------------|------------|----------|-------------|
| 野球連盟        | ソフトテニス連盟   | テニス協会    | ボウリング連盟     |
| 卓球連盟        | バレーボール連盟   | ソフトボール協会 | 太極拳連盟       |
| 柔道連盟        | 陸上競技協会     | 空手道連盟    | グラウンド・ゴルフ連盟 |
| 剣道連盟        | サッカー協会     | なぎなた連盟   |             |
| 弓道連盟        | 躰道連盟       | ゴルフ連盟    |             |
| 山岳連盟        | バドミントン連盟   | 合気道連盟    |             |
| スキー連盟       | バスケットボール連盟 | 少林寺拳法協会  |             |
| 支 部 団 体     |            |          |             |
| 中央支部        | 吾妻支部       | 松井支部     | 柳瀬支部        |
| 富岡支部        | 新所沢東支部     | 新所沢支部    | 三ヶ島支部       |
| 小手指支部       | 山口支部       | 並木支部     |             |
| 学 校 体 育 団 体 |            |          |             |
| 小学校体育連盟     |            | 中学校体育連盟  |             |

### ③ 所沢市スポーツ少年団

11種目（令和5年2月現在）

| 種 目     |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| サッカー    | 剣道     | バスケットボール | 弓道   |
| 野球      | バレーボール | バドミントン   | ラグビー |
| ミニバスケット | 柔道     | 合気道      |      |

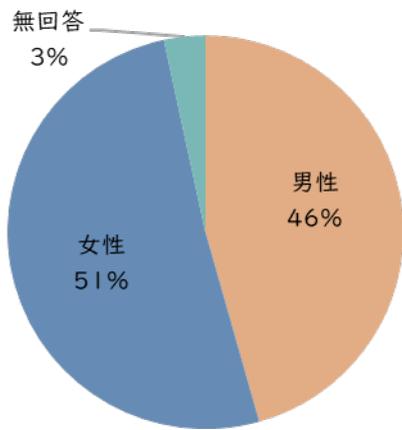
### ④ 所沢市レクリエーション協会

13団体（平成30年12月現在）

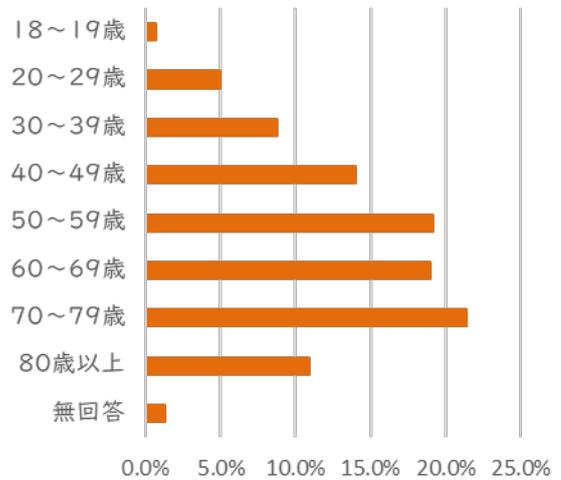
| 団 体 名        |             |          |
|--------------|-------------|----------|
| 民踊レクリエーション連盟 | 健康体操連盟      | 社交ダンス連盟  |
| ハイキング連盟      | 走友会         | パークゴルフ協会 |
| インディアカ連盟     | ミニテニス協会     | ディスクン協会  |
| フォークダンス連盟    | シニアソフトボール連盟 |          |
| ウォーカーズクラブ    | ソフトバレーボール連盟 |          |

### (3) 令和4(2022)年度スポーツに関する市民アンケート調査結果

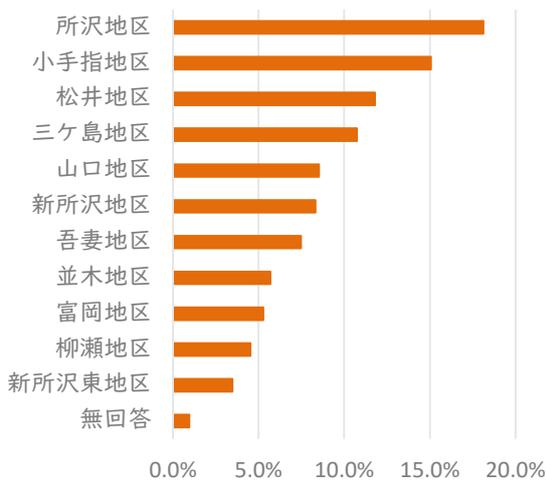
問1-1 性別と年齢（令和4年8月1日現在）をお知らせください。



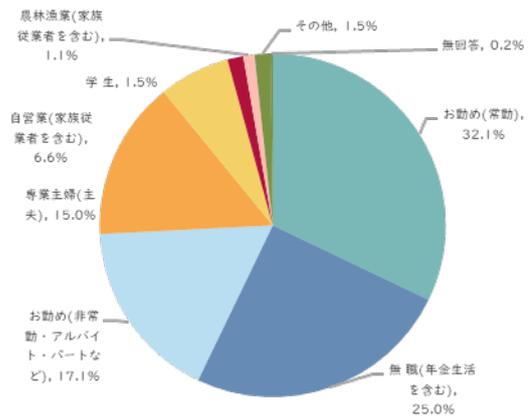
問1-2 性別と年齢（令和4年8月1日現在）をお知らせください。



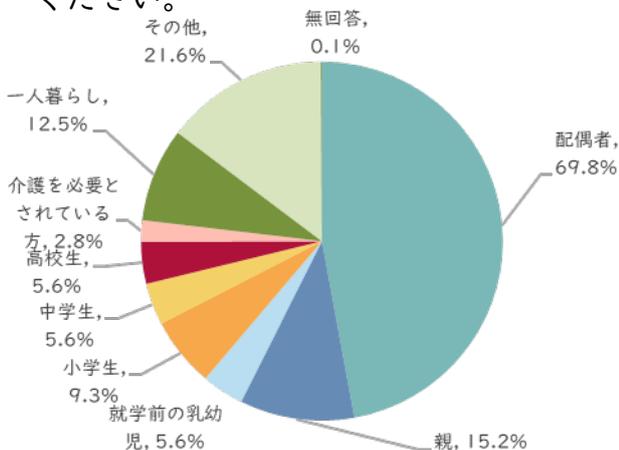
問2 お住まいの地域をお知らせください。



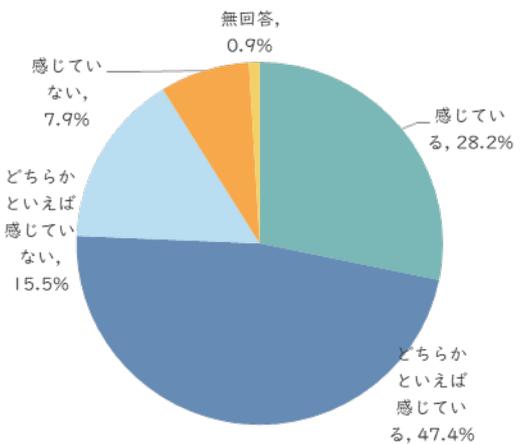
問3 ご職業は何ですか。



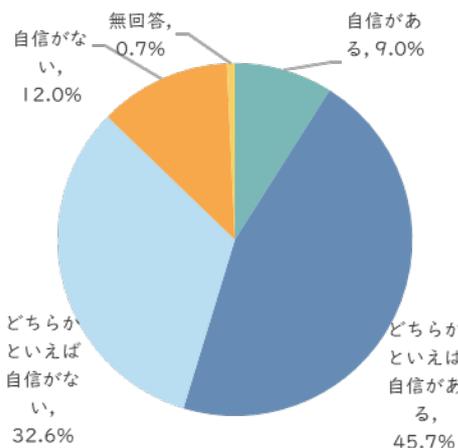
問4 一緒にお住まいのご家族をお知らせください。



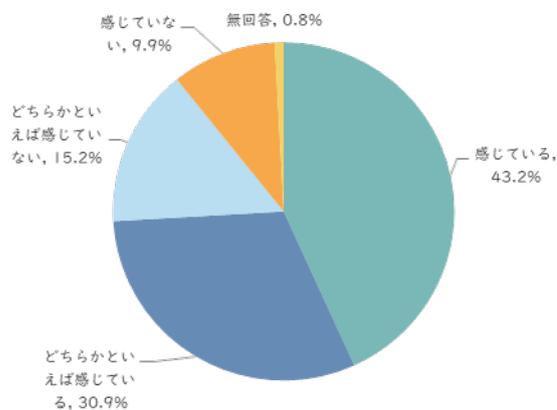
問5 普段、健康だと感じていますか。



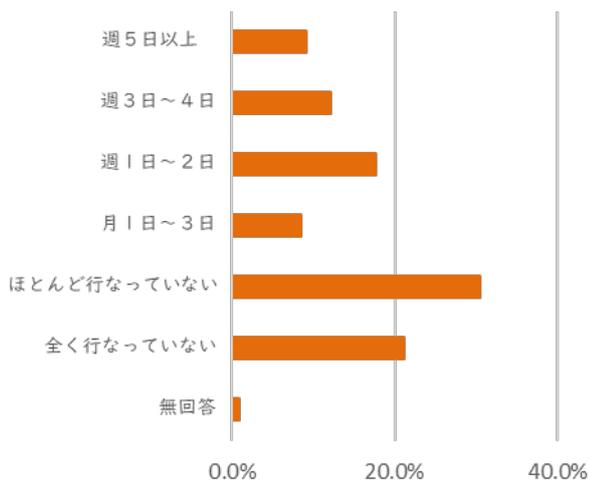
問6 ご自身の体力についてどう思いますか。



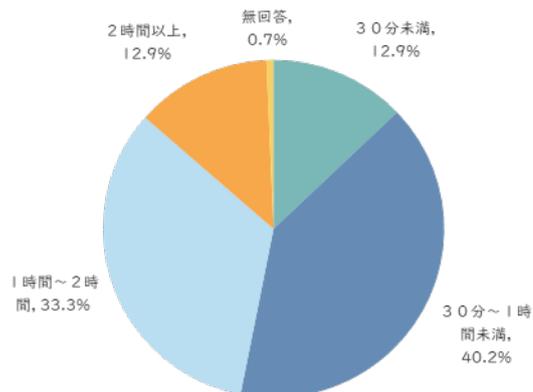
問7 普段、運動不足を感じていますか。



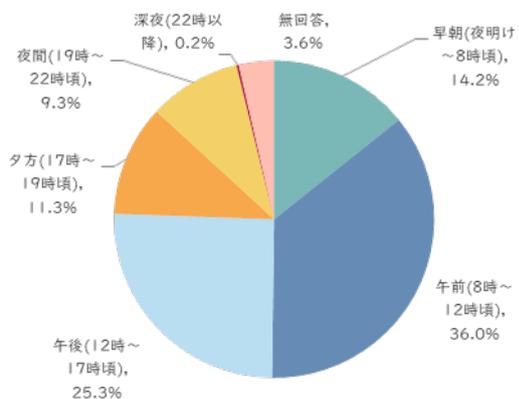
問8 普段、どの程度スポーツを行っていますか。



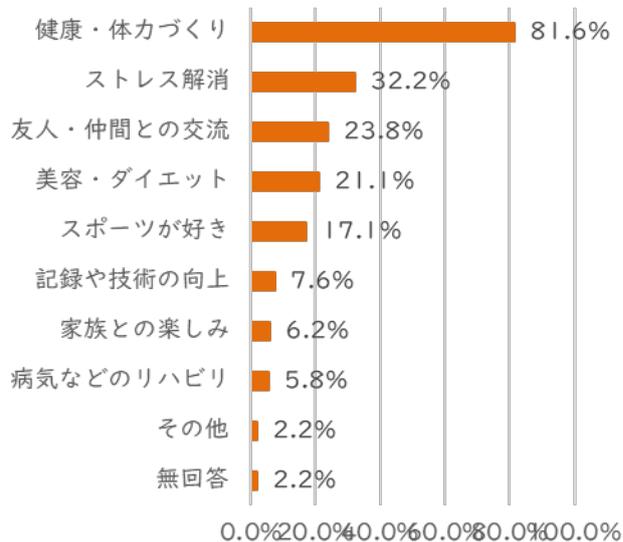
問8-1 1回に実施するスポーツの時間はどのくらいですか。



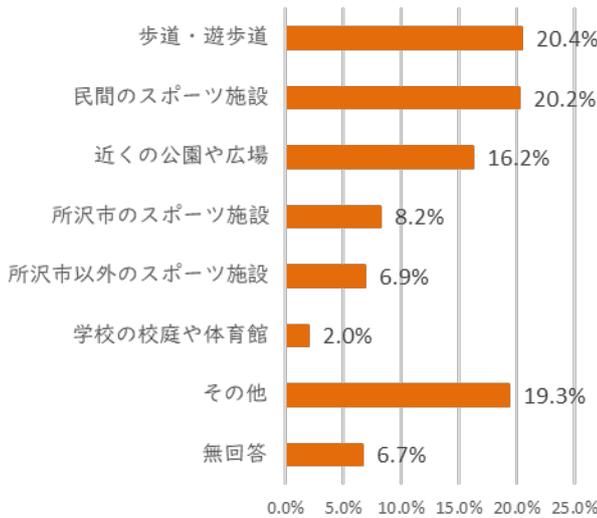
問8-2 スポーツをよく行う時間帯はいつですか。



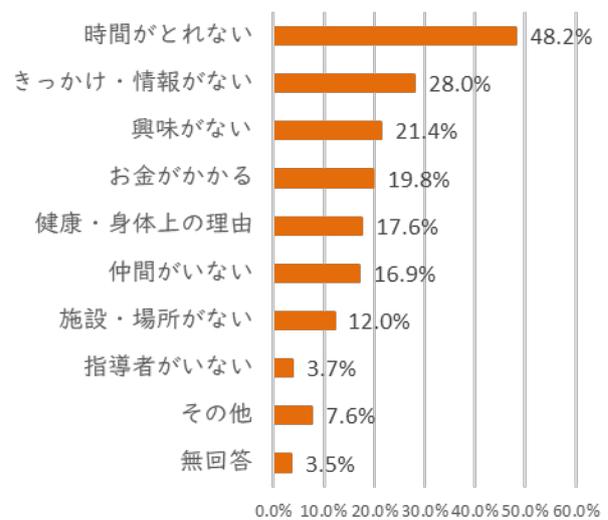
問8-3 スポーツを行う理由は何ですか。



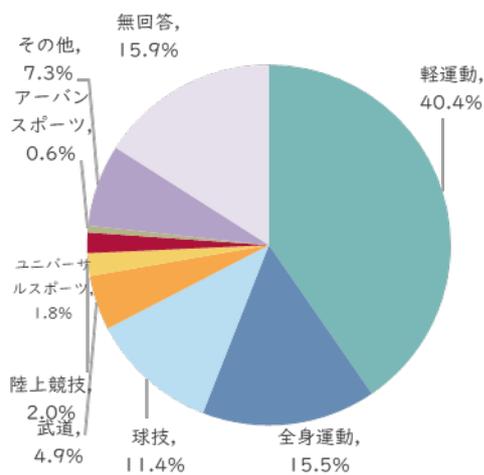
問8-4 主にどこでスポーツを行なっていますか。



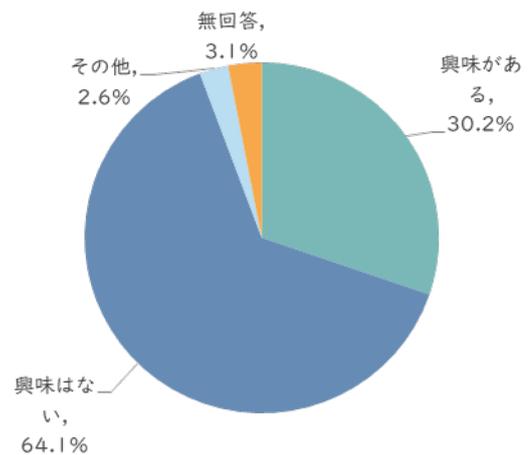
問8-5 スポーツを行なわない理由は何ですか。



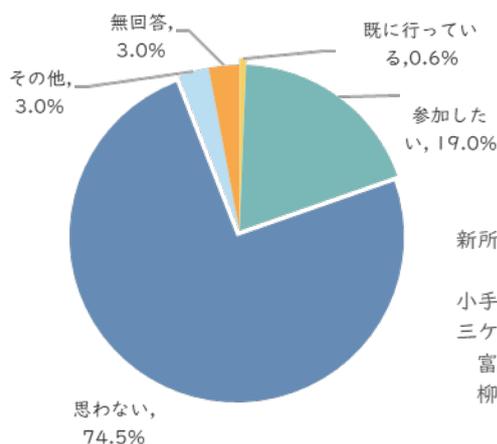
問8-6 今後行なってみたいと思うスポーツはありますか。



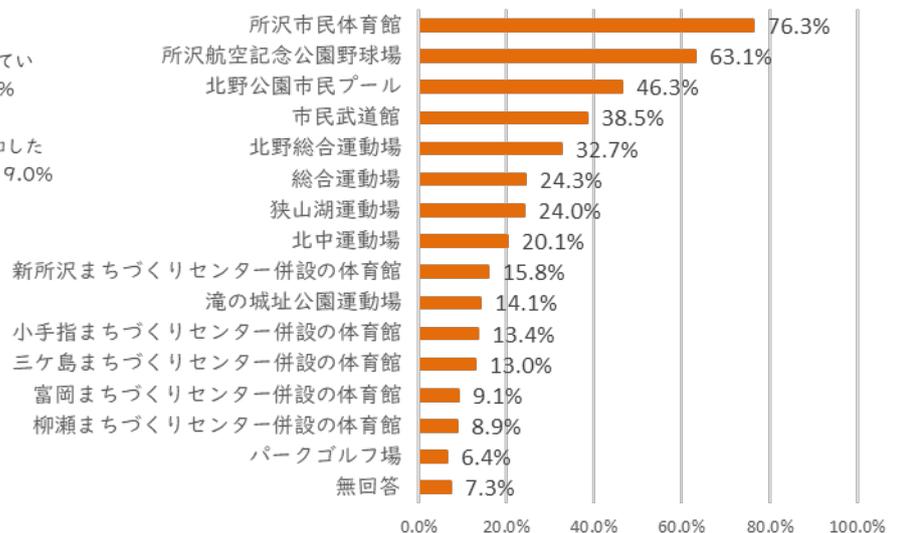
問9 AIやVR等の先端技術を活用した新たなスポーツに興味がありますか。



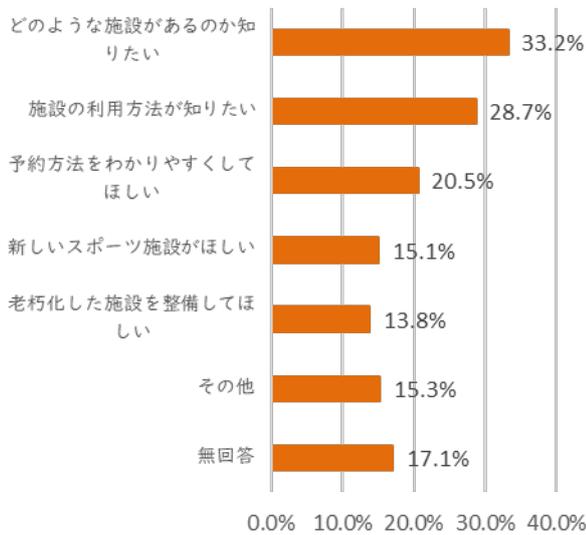
問10 オンライン活用したりリモートでの運動教室などがあれば参加したいですか。



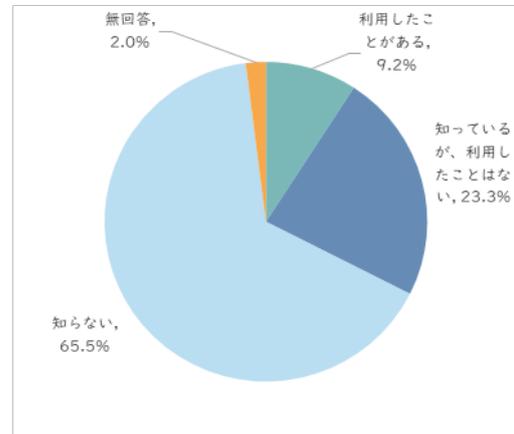
問11 所沢市のスポーツ施設をご存じですか。



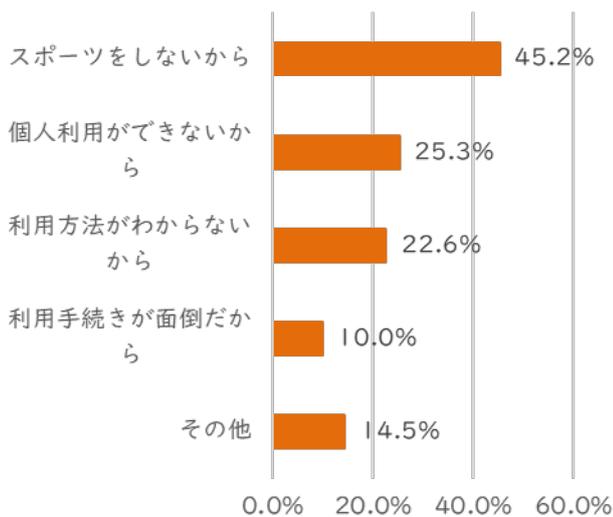
問11-1 所沢市のスポーツ施設について、何か望むことがありますか。



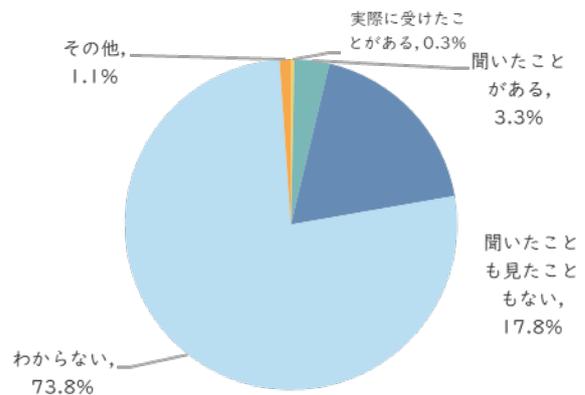
問12 小中学校の体育施設を利用できる制度（学校体育施設開放事業）を知っていますか。また、利用したことはありますか。



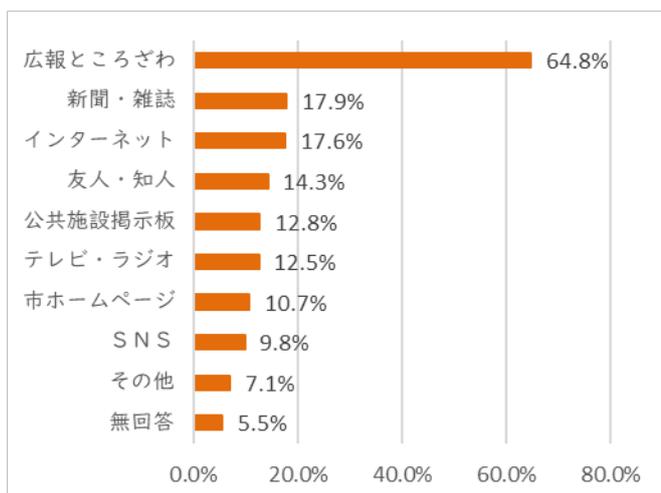
問12-1 学校体育施設開放事業を利用しない理由は何ですか。



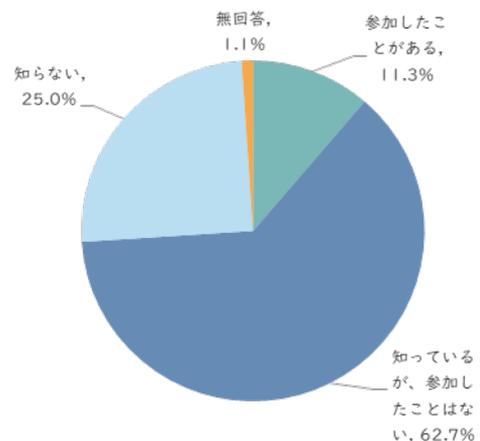
問13 所沢市内で行われているスポーツ分野において暴力や不適切な指導が現在あると思いますか。



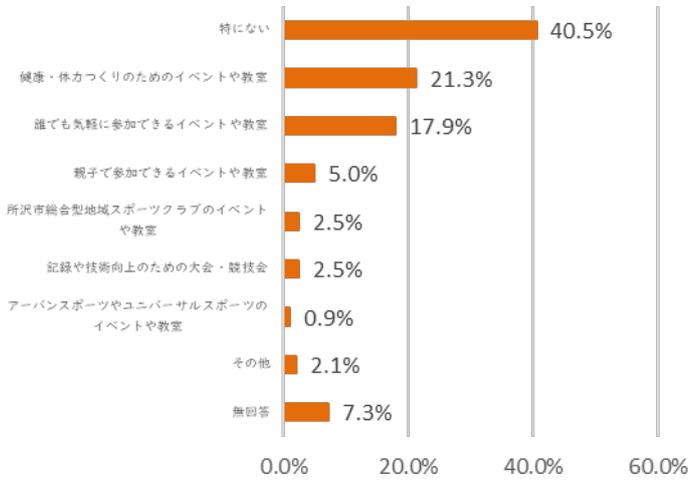
問14 スポーツ大会やイベントの情報をどのように得ていますか。



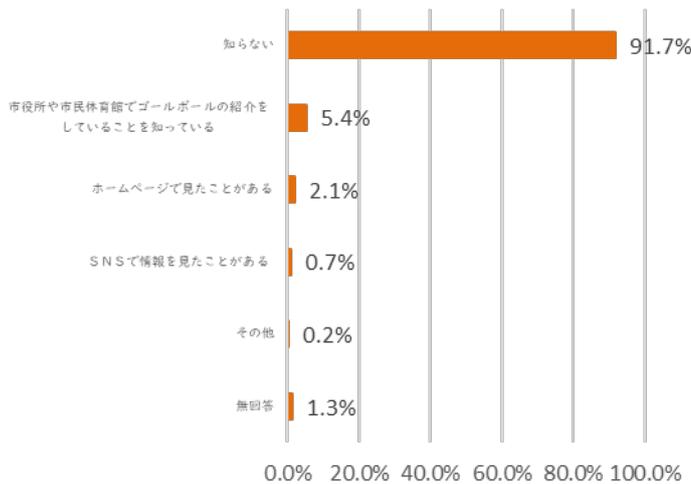
問15 市内で行なわれるスポーツ大会やイベントのことを知っていますか。



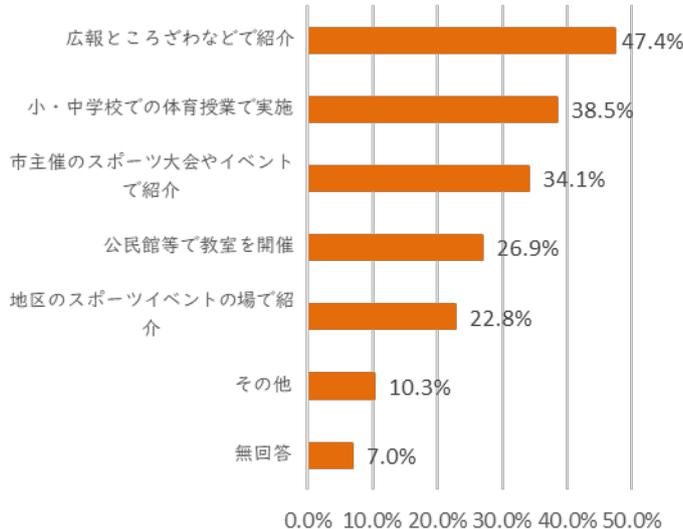
問17 参加したいスポーツに関する大会・イベント・教室はありますか。



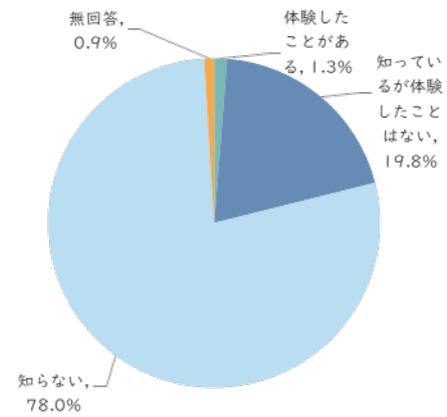
問18-1 所沢市のゆかりのスポーツとして「ゴールボール」の情報を発信していることを知っていますか。



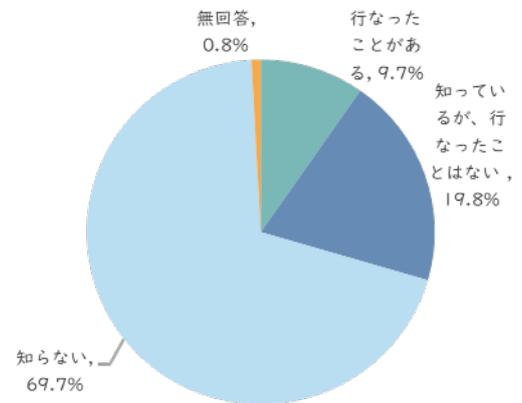
問19-1 「とこしゃん体操」を広めるためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。



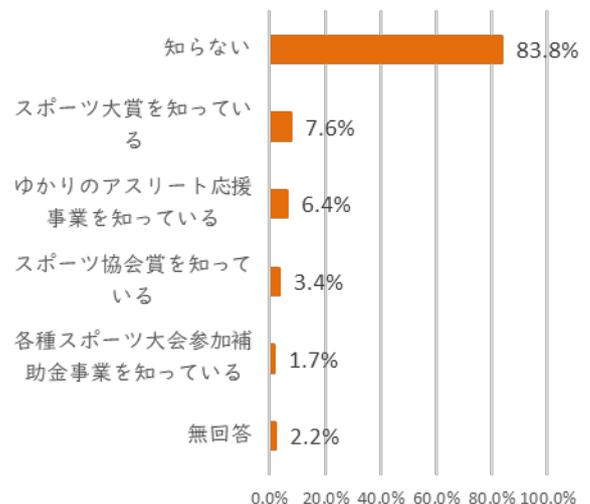
問18 「ゴールボール」というスポーツを知っていますか。また、体験したことがありますか。



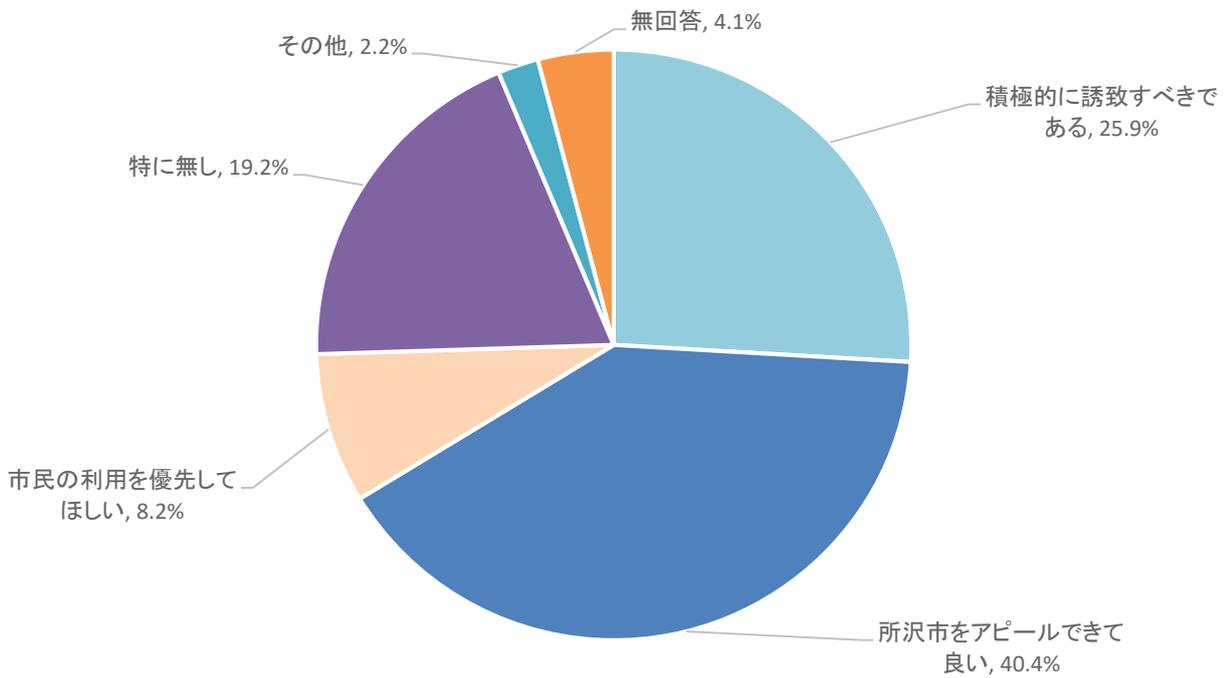
問19 所沢市オリジナルの健康体操「とこしゃん体操」を知っていますか。また、行なったことはありますか。



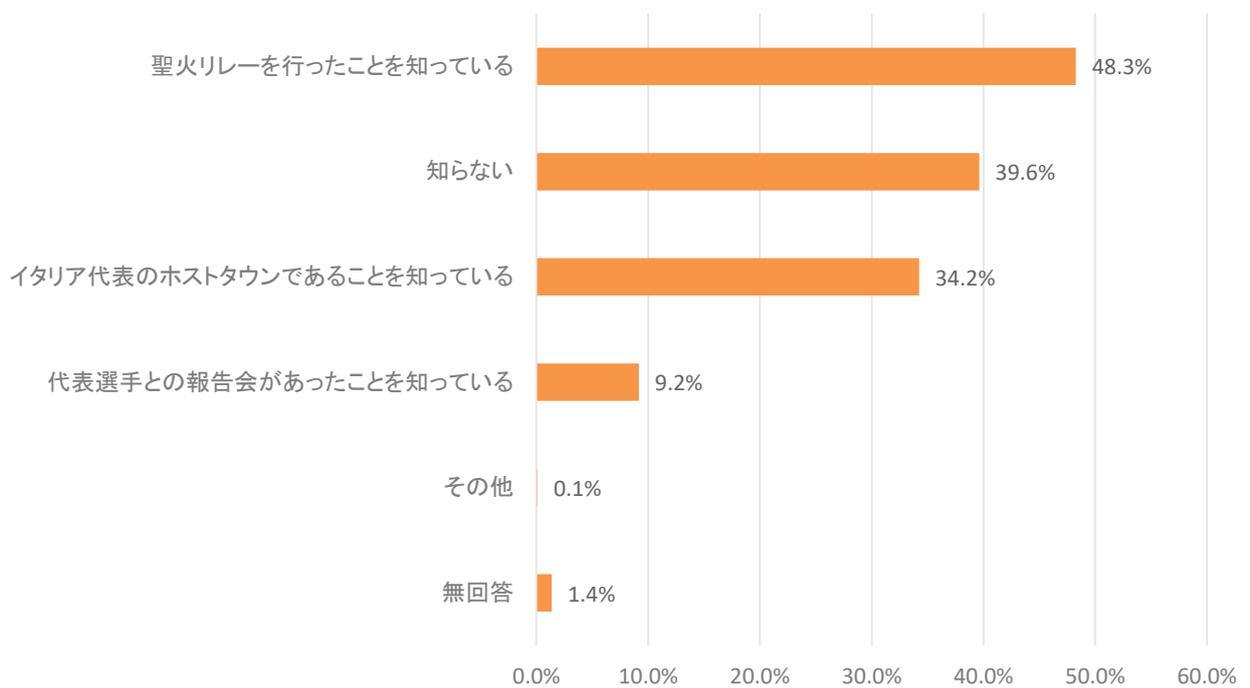
問20 市がスポーツで優秀な成績をおさめた方を応援したり、表彰していることを知っていますか。



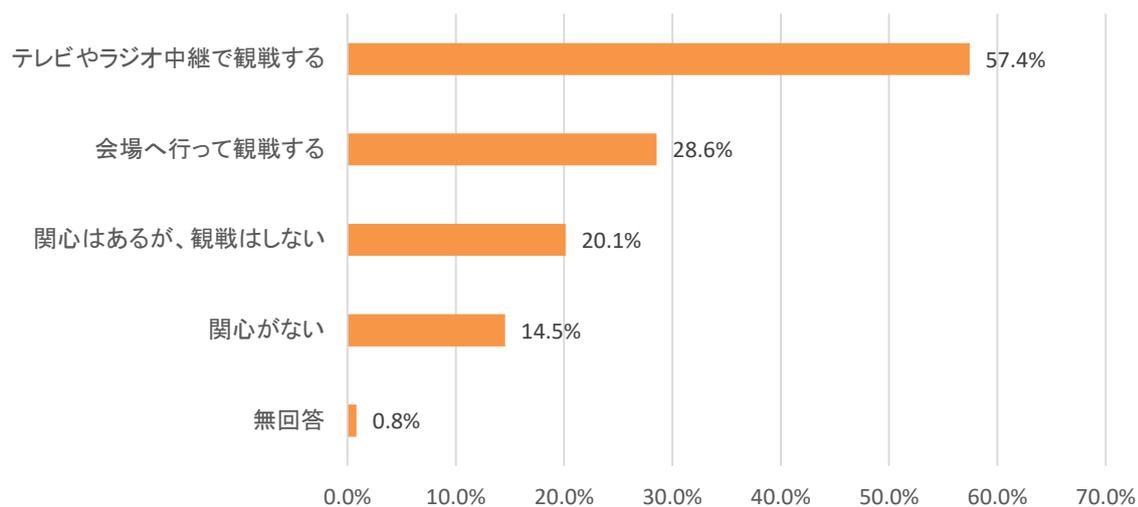
問21 所沢市でプロスポーツや全国スポーツ大会を行い、経済効果を高めることについてどう思いますか。



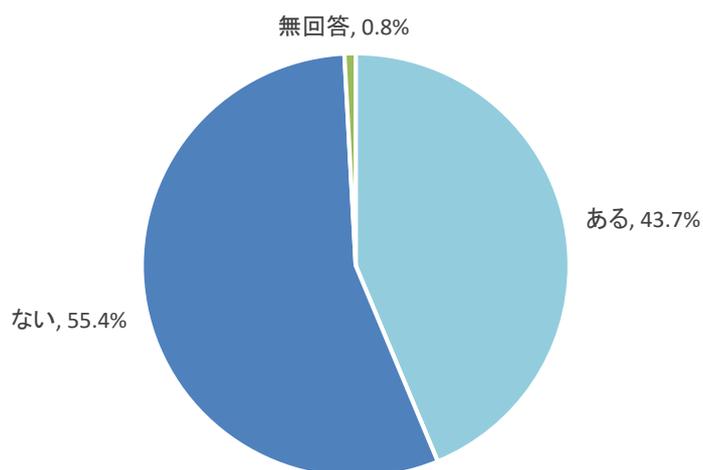
問22 東京2020オリ・パラにおける所沢市の取り組みを知っていますか。



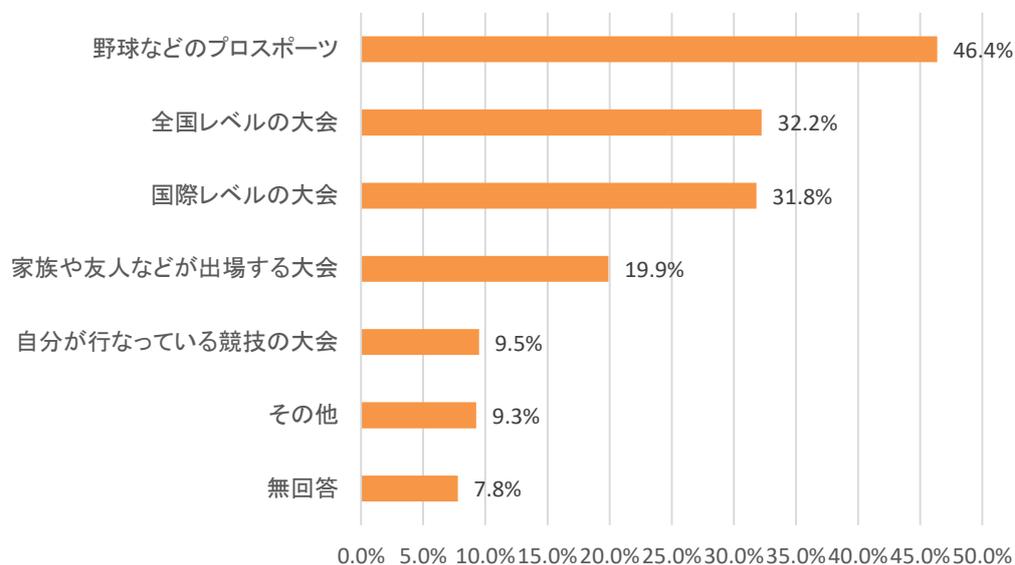
問23 スポーツ観戦に関心がありますか。



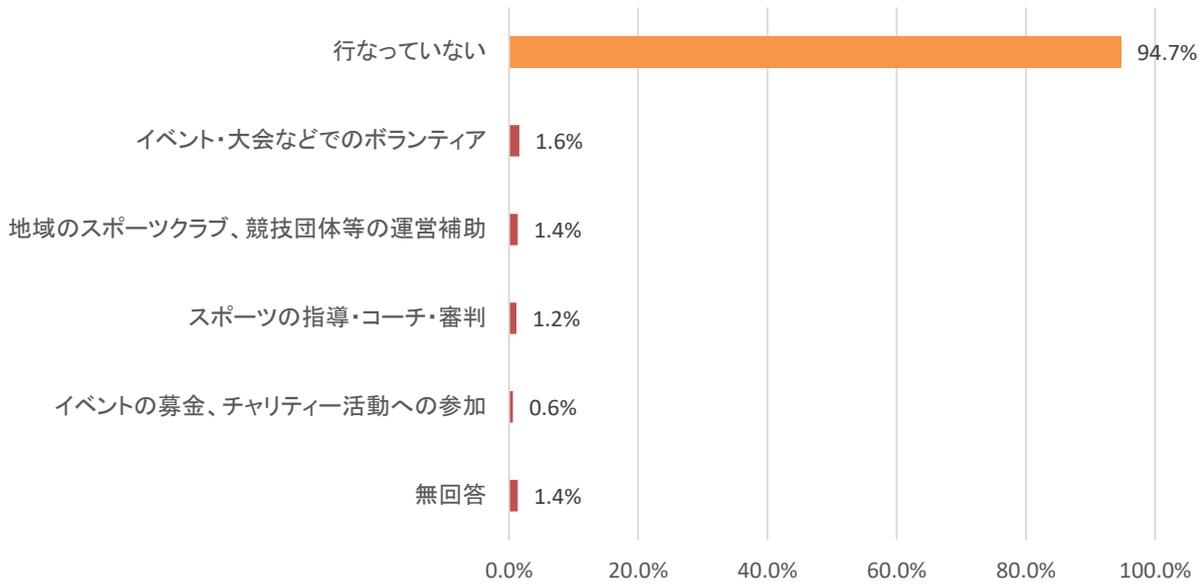
問24 所沢市内のスポーツ施設で観戦をしたことがありますか。



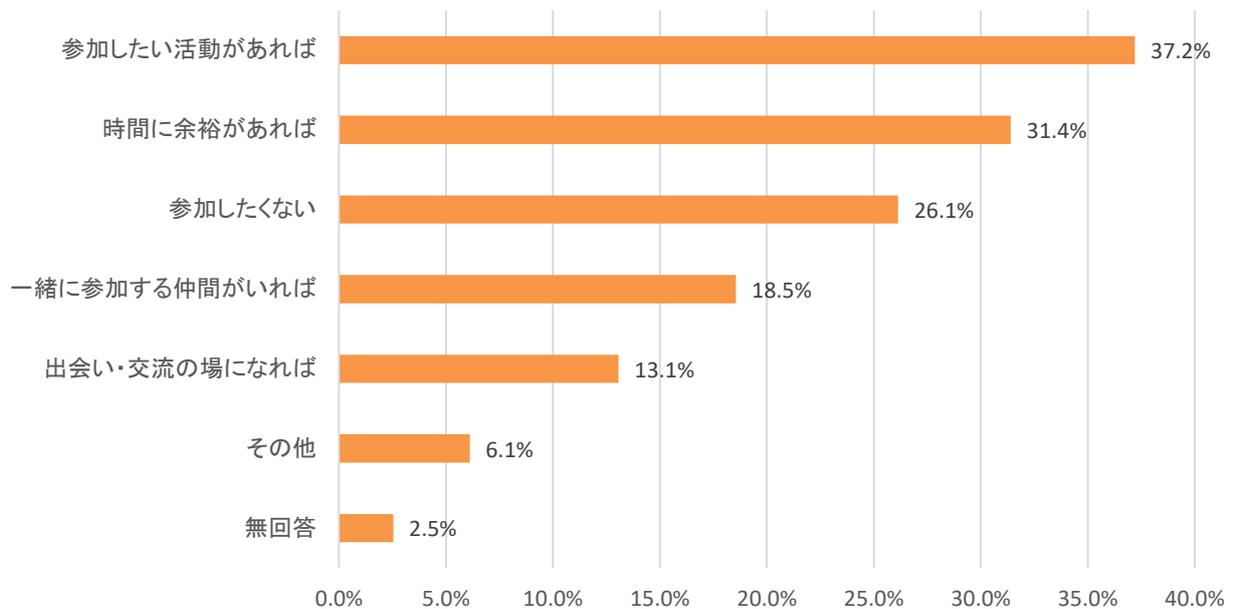
問25 所沢市内でどんなスポーツを観戦したいですか。



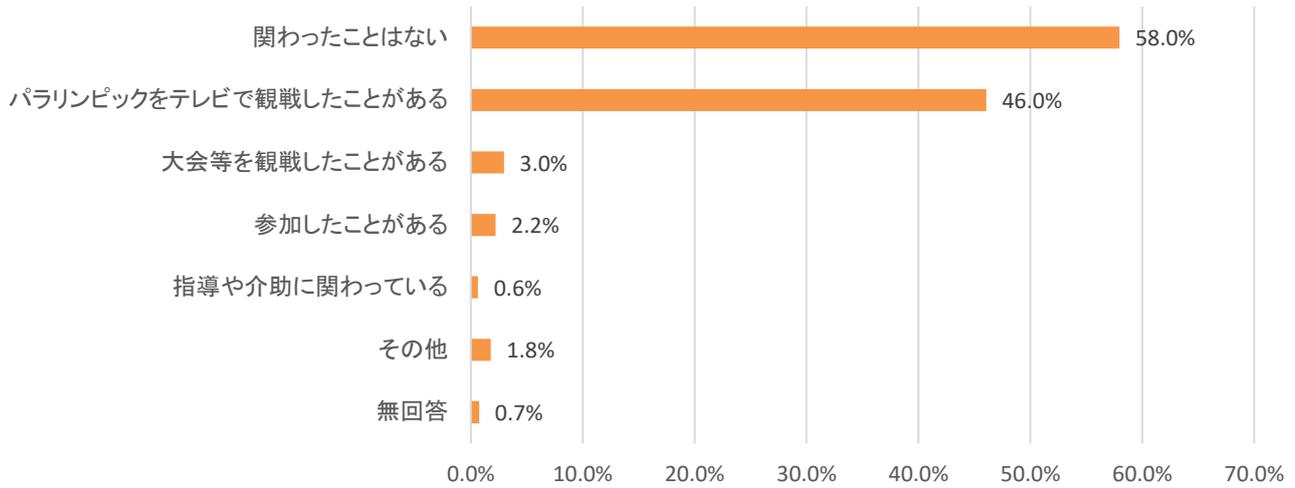
問26 過去1年間にスポーツに関わるボランティア活動を行いましたか。



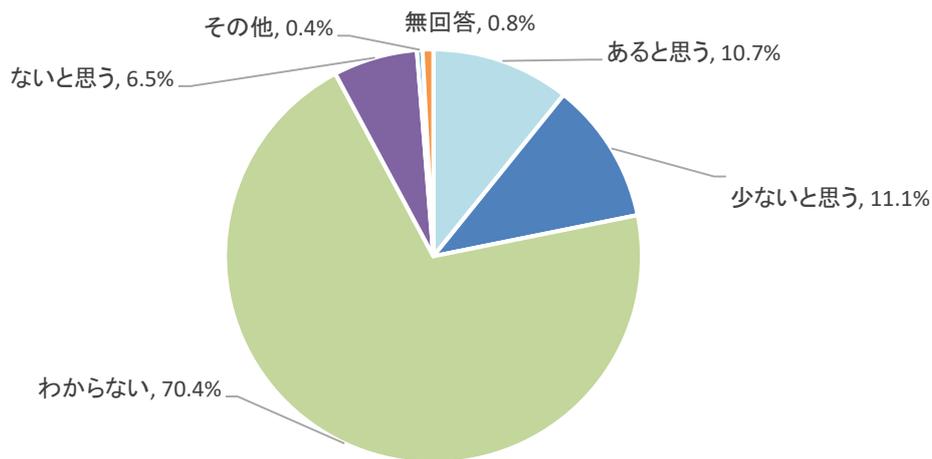
問27 どのようなきっかけがあればスポーツに関わるボランティア活動に参加したいですか。



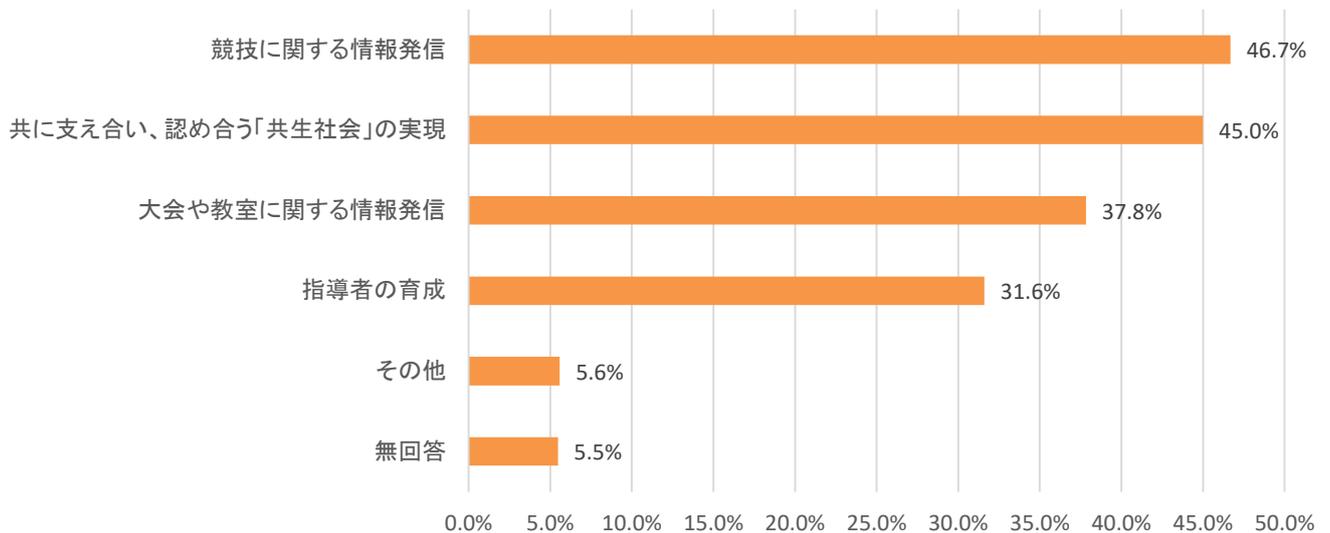
問28 障がい者スポーツについて見たり関わったりしたことがありますか。



問29 所沢市は障がい者がスポーツを楽しめる環境があると思いますか。



問30 障がい者スポーツ推進のためには、どのようなことが必要だと思いますか。



## (4) 所沢市ゆかりのアスリート紹介

(令和5年7月時点)

- ① ふりがな
- ② 競技
- ③ 生年月日
- ④ 所属
- ⑤ 所沢市との関係
- ⑥ 主な活動実績

宇津木 秀 選手



- ① うつき しゅう
- ② ボクシング
- ③ 1994年5月6日
- ④ ワタナベボクシングジム
- ⑤ 市内小中学校出身  
(北小学校・向陽中学校卒業)
- ⑥ 第63代日本ライト級チャンピオン

小倉 理恵 選手



- ① おぐら りえ
- ② 車いすバドミントン
- ③ 1986年4月9日
- ④ ブリヂストン
- ⑤ 市内在住
- ⑥ 東京2020パラリンピック出場

上関 風雅 選手



- ① かみぜき ふうが
- ② ドローンレース
- ③ 2008年6月23日
- ④ JAPRADAR
- ⑤ 市内小学校卒業、市内中学校在学  
(林小学校卒業・三ヶ島中学校在学)
- ⑥ ワールドゲームズ2022出場

島川 慎一 選手



- ① しまかわ しんいち
- ② 車いすラグビー
- ③ 1975年1月29日
- ④ バークレイズ証券株式会社
- ⑤ 市内在住
- ⑥ 東京2020パラリンピック銅メダル

竹本 圭佑 選手



- ① たけもと けいすけ
- ② デフバスケットボール
- ③ 1987年1月20日
- ④ 無所属
- ⑤ 市内在住
- ⑥ 第5回デフバスケットボール世界選手権出場

田中 愛美 選手



- ① たなか まなみ
- ② 車いすテニス
- ③ 1996年6月10日
- ④ 長谷エコーポレーション
- ⑤ 市内在住
- ⑥ 全豪オープン2023ベスト4

川畑 菜奈 選手



- ① かわばた なな
- ② デフフットサル、デフサッカー
- ③ 1990年4月4日
- ④ ケイアイスター不動産株式会社
- ⑤ 市内在住
- ⑥ 第24回夏季デフリンピック出場

小須田 潤太 選手



- ① こすだ じゅんた
- ② パラ陸上、パラスノーボード
- ③ 1990年10月5日
- ④ オープンハウス
- ⑤ 市内小中高校出身  
(安松小学校・安松中学校・所沢中央高校卒業)
- ⑥ 東京2020パラリンピック入賞

佐藤 拳太郎 選手



- ① さとう けんたろう
- ② 陸上
- ③ 1994年11月16日
- ④ 富士通
- ⑤ 市内中学校出身  
(狭山ヶ丘中学校卒業)
- ⑥ 東京2020オリンピック出場

西田 杏 選手



- ① にしだ あん
- ② パラ水泳
- ③ 1996年9月3日
- ④ 株式会社シロ
- ⑤ 市内小中学校出身、在住  
(牛沼小学校・東中学校卒業)
- ⑥ 東京2020パラリンピック入賞

藤田 佑平 選手



- ① ふじた ゆうへい
- ② クロスカントリースキー(ガイドスキーヤー)
- ③ 1992年8月27日
- ④ 株式会社スポーツフィールド
- ⑤ 市内拠点
- ⑥ 北京2022パラリンピック入賞

本堂 杏実 選手



- ① ほんどう あんみ
- ② パラアルペンスキー
- ③ 1997年1月2日
- ④ 株式会社コーサー
- ⑤ 市内小中学校出身  
(牛沼小学校・東中学校卒業)
- ⑥ 北京2022パラリンピック入賞

## 田中 希実 選手



- ① たなか のぞみ
- ② アルティメット
- ③ 2003年10月20日
- ④ GONA
- ⑤ 市内小中学校出身、在住  
(中富小学校卒業・中央中学校卒業)
- ⑥ U20日本代表選出

## 鈴木 梨子 選手



- ① すずき りこ
- ② デフテニス
- ③ 2003年2月18日
- ④ 専修大学テニス部
- ⑤ 市内小中学校出身、在住  
(和田小学校卒業・安松中学校卒業)
- ⑥ 第2回世界デフテニス選手権大会  
女子ダブルス優勝

## 羽生 健太朗 選手



- ① はにゅう けんたろう
- ② ロービジョンフットサル
- ③ 2001年7月23日
- ④ CA SOLUA葛飾
- ⑤ 市内小学校出身、在住  
(西富小学校卒業)
- ⑥ IBSAロービジョンフットサル  
世界選手権2023出場

## ゴールボール日本代表



提供：一般社団法人日本ゴールボール協会

令和6年3月発行

# 第3次 所沢市スポーツ推進計画

市民の誰もが、  
スポーツにふれ、  
スポーツで笑顔があふれるまち

発行 所沢市教育委員会

編集 所沢市教育委員会教育総務部スポーツ振興課

〒359-8501 所沢市並木一丁目1番地の1

☎ 04-2998-9248 FAX 04-2998-9167 ✉ a9248@city.tokorozawa.lg.jp

URL <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>



TOKOROZAWA